

OPEN CAMPUS 2026

7/12 sun

8/2 sun

2027 3/20 sat

開催プログラム(予定)

- 学科個別相談
- 入試個別相談
- 学部・学科によるイベント企画
- 在学生に聞いてみよう!

※プログラムは変更する可能性があります。
生産工学部 Webサイトにて
最新情報をご確認ください。

※上記は変更となる可能性があります。
開催日時などの最新情報の詳細は生産工学部 Webサイトにてご確認ください。

事前申込方法

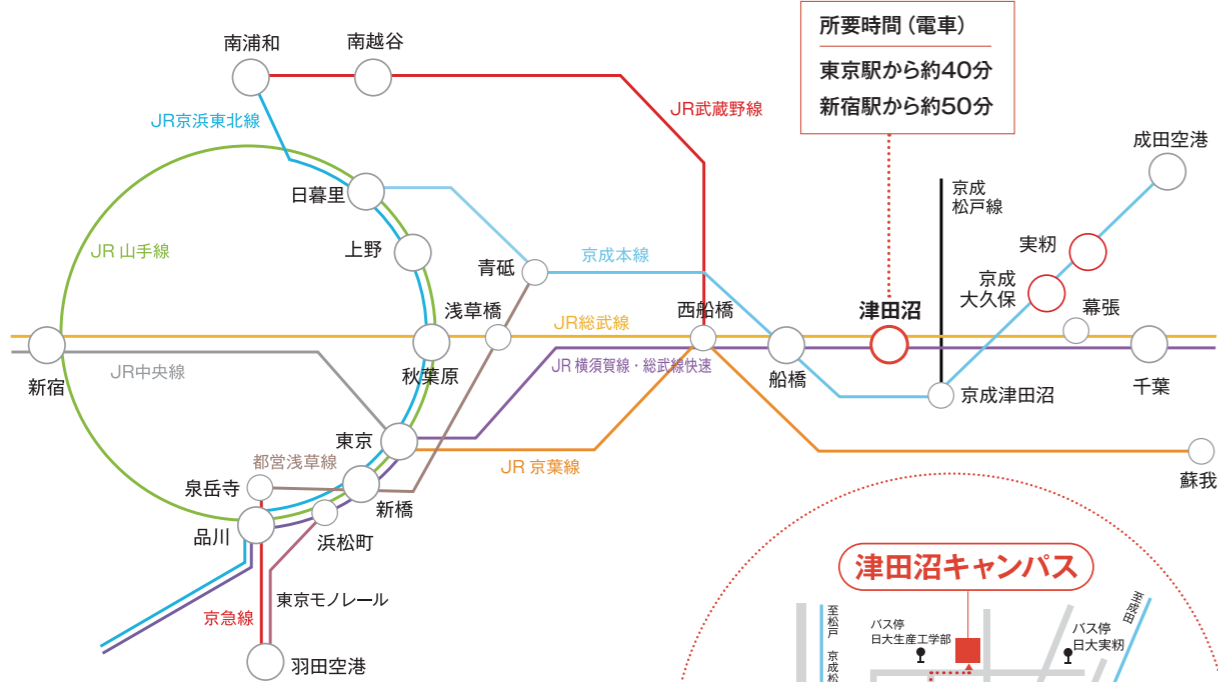
生産工学部 Webサイト内、
オープンキャンパス特設
ページよりお申し込みくだ
さい。



詳しい情報は
こちら

アクセスマップ

都心のさまざまな駅からアクセス良好です



所要時間(電車)
東京駅から約40分
新宿駅から約50分

津田沼キャンパス

電車の場合
京成本線京成大久保駅より徒歩10分

バスの場合
JR津田沼駅北口4番のりばより
→日大生産工学部下車



- マネジメント工学科
- 環境安全工学科
- 創生デザイン学科
- 機械工学科
- 電気電子工学科
- 土木工学科
- 建築工学科
- 応用分子化学科
- 数理情報工学科

こたえがひとつ。
じゃ、つまらない。

COLLEGE OF INDUSTRIAL TECHNOLOGY NIHON UNIVERSITY

GUIDEBOOK 2027

日本大学生産工学部 入試センター
〒275-8575 千葉県習志野市泉町1-2-1 [津田沼キャンパス]
TEL: 047-474-2246 mail: cit.nyusi@nihon-u.ac.jp

資料請求は
こちらまで



最新フォトを
Instagramで
公開中



友だち追加で
最新の情報を
提供



学び方も、挑戦の仕方、未来の描き方も。 ひとつじゃないから、可能性が広がっていく。

工学を起点に、実践や教養、マネジメントへと学びが広がっていく。
その自由な流れの中で、思いがけない興味や挑戦が生まれ、
未来の景色が少しずつ変わっていきます。

未来工房
MIKAI STUDIO

未 来 工

生産工学とは、どんな学問なのか。

「モノ+コトづくり」に求められるのは、高い技術力だけではありません。優れたデザインや使い心地、適切なコスト、洗練された生産プロセス、さらには変化する環境への対応など、さまざまな要素を関連づけて考えることが重要です。生産工学は、このように工学に経営的な視点をプラスして、製品の開発・製造や、生産システムについて考えていく、これからの時代にますます求められる実践的な学問です。

Contents

- P.3 ● 生産工学部、7つの「らしさ」/ EL CYCLEとは
- P.4 ● 学科INDEX
- P.5 ● いろんな学びが、いくつものこたえを生む。
- P.7 ● 未来の行き先は、もっと自由でいい。
- P.9 ● やってみたい、を形にしておく。
- P.11 先輩からのメッセージ
- P.13 人材育成スペシャルプログラム
- P.15 学びのしくみ
- P.17 就職支援
- P.19 多彩な研究
- P.21 郊外型キャンパス
- P.22 イベントカレンダー/サークル
- P.23 施設紹介
- P.25 ● マネジメント工学科
- P.29 ● 環境安全工学科
- P.33 ● 創生デザイン学科
- P.37 ● 機械工学科
- P.41 ● 電気電子工学科
- P.45 ● 土木工学科
- P.49 ● 建築工学科
- P.53 ● 応用分子化学科
- P.57 ● 数理情報工学科
- P.61 ● 教養基盤科目/ 学びサポート
- P.62 ● 大学院
- P.63 ● 学部長メッセージ
- P.64 ● 教育目標
- P.65 ● 入試情報
- P.77 ● 奨学金制度・入学者納入金
- P.79 ● オープンキャンパス/アクセスマップ

生産工学部、7つの「らしさ」

日本で唯一の「生産工学部」である本学部の“独自の学びや魅力”を表す、7つの「らしさ」をご紹介します。

選べる豊富な専門分野、 広がる将来の可能性

生産工学部は、9つの専門分野・学科と、7つの専攻課程・大学院からなる総合的な工学部です。学科・専攻の中には、一般的に「文系」に分類されるものもあるなど、学問分野は多岐にわたり、学生の幅広い興味や将来の志望に応える教育を提供します。

もっと詳しく！ 各学科ページ

専門性を磨く、 スペシャルなプログラム

どの学科の学生も履修できる、本学部独自の人材育成スペシャルプログラム「4BEプログラム」を開講しています。グローバル化への対応力や、起業する能力など、新しい時代のさまざまな領域で活躍するために求められる、専門性の高い実践的スキルを修得できます。

もっと詳しく！ P.13・14

自由な学びと経験を支える 「クォーター制」

1年を4学期に分割する「クォーター制」を導入。ひとつの科目を週に複数回受講することで、約2か月で単位を修得できます。さらに、履修プランをうまく組み、ひとつのクォーターで多くの科目を履修することで、長期のインターンシップや海外留学・語学研修にも参加しやすくなります。

もっと詳しく！ P.15

社会の“今”を体験できる 「生産実習」

生産工学部では、学びの成果を発揮しながら、実社会の仕事を2週間～4か月体験する「生産実習(長期インターンシップ)」を行っています。産業・ビジネスの現場を知り、理論と実践技術との関係を学ぶだけでなく、技術者としての自覚や倫理観を養います。

もっと詳しく！ P.16

先進的施設と緑が共存する、 郊外型キャンパス

数多くの先進的な研究施設が揃う「津田沼キャンパス」と、充実したスポーツエリアが整う「実籾キャンパス」。徒歩で往来できる2つの自然豊かなキャンパスを舞台に、学問やスポーツ、クラブ活動などに存分に打ち込むことができます。

もっと詳しく！ P.21

誰もが居心地のよい、 快適な空間

津田沼キャンパスには、工房やカフェを備えた「39号館」や、2026年4月にオープンした41号館「LINK TERRACE(リンクテラス)」など、居心地のよいスポットがいくつもあります。自分だけの時間を過ごしたり、友人との交流を楽しんだり、明るく健康的な学生生活をサポートする環境が整っています。

もっと詳しく！ P.21

考える力を養う、 充実したリベラルアーツ教育

答えのある問題を解くのではなく、正解のない課題に対する解決策を自ら考えられる力の育成を、生産工学部は重視。幅広い学問領域にわたる充実したリベラルアーツ教育を行い、学生一人ひとりに豊かな知性と多角的なものの見方、新鮮な発想力を養います。

だから
『工学+マネジメント』の
チカラが身につく！

EL CYCLE

日本大学生産工学部では、「EXPERIENCE(実体験)」と「LIBERAL ARTS(真の教養)」の2つを柱に、知識・技術・経験のインプットとアウトプットを繰り返す、特色ある教育プログラム「EL CYCLE」を採用しています。このサイクルをベースにした実践的・立体的なカリキュラムを通じて、さまざまな社会問題を解決するために自ら行動を起こす「人間力ある技術者」の育成を進めています。



学科INDEX

P.25 マネジメント工学科

ビジネスマネジメントコース/経営システムコース/フードマネジメントコース

企業、組織、ビジネスなどの仕組みやDXによる作り方を学べます。



P.29 環境安全工学科

環境安全コース/環境エネルギーコース

持続可能な社会を築くための環境に配慮したモノづくりの考え方や技術を学べます。



P.33 創生デザイン学科

プロダクトデザインコース/空間デザインコース

人々の暮らしや生活のデザインを、ユニバーサルな視点で学べます。



P.37 機械工学科

自動車コース/航空宇宙コース/ロボット・機械創造コース

車、飛行機、電車、ロボットなどのメカニズムや設計を学び、創造していきます。



P.41 電気電子工学科

エネルギーシステムコース/eコミュニケーションコース

発電から人工知能までを広範囲に学び、システム全体を俯瞰できます。



P.45 土木工学科

都市・地域デザイン/環境・景観デザイン/自然災害マネジメント/社会基盤マネジメント

環境に調和し、安全で快適な暮らしを支えるまちづくりを学べます。



P.49 建築工学科

安全な建物を造るための技術を、大型の実験施設を使用して学べます。



P.53 応用分子化学科

応用化学システムコース/国際化学技術者コース

衣・食・住に関わる製品を作り出すための、化学の仕組みを学べます。



P.57 数理情報工学科

シミュレーション・データサイエンスコース/メディアデザインコース/コンピュータサイエンスコース

情報ネットワークやAI(人工知能)など、未来の社会に必要なテクノロジーを学べます。



いろいろな学びが、いくつものこたえを生む。

生産工学部ならではの先駆的な教育と、特色ある多彩な研究が、時代が求めるエンジニアの素養と能力を養います。

人材育成

スペシャルプログラム

Glo-BE 履修

杉本 聖波 機械工学科2年
新潟県立佐渡中等教育学校

入学前から英語力を高める機会を求め、何か特別な学びを経験したかった私にとって、「Glo-BE」は、まさに求めていたプログラムです。外国人教師から英語を学び、英語で発表を行ったり、社会の第一線で活躍している人から話を聞いたりなど、英語力やプレゼンテーション力の向上をめざせる点に大きな魅力を感じました。このプログラムでは、企業から出されたテーマについてグループで議論を重ねて事業提案を行います。最初は難しく感じましたが、全力で取り組んで回数を重ねることに自信がついてきました。周囲は目的意識を持って学んでいる人ばかりなので授業は濃密で、自分自身の成長を実感することができます。特に多くの発表を経験することで、人前で話すことへの抵抗がなくなり、議論を行う際も、数字などの確かな根拠に基づいて解決策を導く力が養われました。こうした学びの成果を、目標である海外で活躍できるエンジニアになるために生かしたいと考えています。

この特別なプログラムが海外へ飛躍する夢を支えてくれる。



大学とは異なる研究現場の緊張感の中で、責任感と主体性が大きく育った。

生産実習を

3年次に経験

彌野 ひかる 環境安全工学科3年
埼玉県立熊谷女子高等学校

生産実習では「実験がしたい」という思いから海水総合研究所を選びました。実験補助に携わった10日間は、大学では味わえないスケールの研究に触れられる貴重な時間に、海水から塩をつくる際に必要となる薬品を、どの条件なら効率よくつくれるのかを探る実験で、サンプル採取や希釈、pH・密度測定などを担当しました。作業を積み重ねるうちに、段取りの組み立て方や器具の扱いにも自然と慣れていきました。とりわけ印象に残っているのは、自分たちの実験結果が実際の研究に使われると知った瞬間です。大きな責任とやりがいを感じ、チームで研究を進める意義や、論理的に伝える姿勢など、研究者として大切な視点も多く得られたと実感しています。この経験で身についた責任感や、自分で方針を立てて動く力は、卒業研究や将来の進路選択にも確実につながっていくはず。生産実習は一般的なインターンシップより期間が長く、仕事内容も深く理解できるため、自分の興味や適性を見極める大きなきっかけになりました。



未来の行き先は、もっと自由でいい。

長年にわたる業界・企業からの信頼と、定評ある就職支援を力に、社会のあらゆる分野で本学部の卒業生が活躍しています。

三菱電機株式会社 勤務

石山 悠太さん 数理情報工学科 2018年3月卒業
数理情報工学専攻 2020年3月修了

家電から情報システム、通信機器、産業機械、さらには宇宙開発関連機器まで、幅広い分野をカバーする総合電機メーカーで、防衛システムに搭載する電気基板を設計しています。最新の技術を駆使して新しいものを生み出す仕事であり、毎日が発見と挑戦の連続です。自分が設計した製品が動いた瞬間の喜びは格別ですし、チームで協力して問題を解決する過程でも、まるでパズルを解くような感覚で頭をフル回転させる楽しさを堪能できます。在学時の学修では、「アルゴリズムとデータ構造演習」が現在の仕事に大いに役立っています。数理情報工学科ではプログラミングを学べますが、この演習で実践的なプログラムを実装するための根本的な考え方を修得することができました。プログラミングを行うための思考は独特で経験や慣れが必要ですが、研究室で複雑なアルゴリズムをプログラムに実装する経験を積んだことが自信につながり、スムーズな業務遂行の支えになっています。



演習での実践的学びが
最先端の
電気基板設計の力に。

専門を越えた人とのつながりで、
デジタル変革を前へ進めていく。

日本アイ・ビー・エム株式会社

コンサルティング事業部 勤務

今 夏紀さん 建築工学科 2016年3月卒業
建築工学専攻 2018年3月修了

日本IBMで、コンサルティングやクラウド・サービス、AIの活用などを通じ、お客様のデジタル変革を支援・共創する部署に勤務しています。大学は、自分で家を建てたい、素敵な空間をデザインしたいといった思いから建築工学科を選択しました。そこで建築設計の授業や課題などに取り組むうち、人と共同で何かをつくり、成し遂げる力が大いに鍛えられたような気がします。現在の職場を選んだのも、一緒に働きたいと思える人たちと出会えたことが一番の理由です。さまざまなスキルに秀でたすごい人たちとチームで協力し、難しい課題解決に携わるのは、とても魅力的でモチベーションの上がる経験だと思いますね。



やってみたい、を形にしていく。

ハイレベルな実習・研究を支える設備から、快適な毎日を通すための施設まで、充実した環境を整えています。



挑戦と成果が
積み重なる、
本気で挑む
ものづくり

木瀬 悠貴 機械工学科2年 茨城県・常総学院高等学校

CIT-Racing Teamでフォーミュラカーをつくる活動に取り組んでいます。チームでは毎年、学生フォーミュラ日本大会に向けて車両の設計・製作・検証を行っており、今年はタイヤサイズを10インチに変更するという大きな挑戦をしています。2025年大会では、事前準備の徹底や燃料調節の最適化が成果につながり、「エンデュランス」「効率」の点数が大きく向上しました。結果として、チーム過去最高となるICVクラス総合18位を獲得。さらに、エビデンス資料の作成や二重チェックなどの取り組みが評価され、ベスト車検賞2位も受賞することができました。プロジェクトリーダーとして心がけているのは、部員が全力で設計・製作に向き合える環境づくりです。技術力の底上げや情報共有の徹底など、チーム全体が同じ目標に向かうことを大切にしています。ここでの活動では、設計・製作・解析・走行・マネジメントまで、ものづくりのすべてを経験でき、機械・電気・情報など幅広い分野の知識を実践的に学ぶことができます。冷暖房完備で集中できる環境が整っているのも魅力のひとつ。「車が好き」「ものづくりに興味がある」という気持ちがあれば、誰でも挑戦できる、それがCIT-Racing Teamです。

頂点をめざす
活動を
未来工房が
支えてくれる。



細谷 吉伸 機械工学科2年 宮城県古川黎明高等学校

毎年、開催される「鳥人間コンテスト」への出場・優勝をめざすサークル「津田沼航空研究会」の代表を務めています。活動の拠点はキャンパス内の「未来工房」で、翼の製作や組み立てなど機体製作に関係するほぼすべての作業を行っています。豊富な工具や工作機械が揃うだけでなく、何でも相談できる熟練スタッフの方々がいるこの工房は、私たちの活動に欠かせません。特に新しい機械を操作する際に丁寧に指導して下さるので、安心して使うことができます。

高安 琉偉 機械工学科2年 千葉県立千葉北高等学校

「津田沼航空研究会」でパイロットを担当し、平日はほぼ毎日、未来工房で機体の製作に励んでいます。利用頻度が高い機器はレーザーカッターで、精度に優れるだけでなく、データを入れれば加工してくれるので人員や時間の削減に役立っています。また、歩いてすぐに行ける実習キャンパスのグラウンドでテストフライトが行えることも大いに助かります。この恵まれた環境で作り上げた機体を操縦し、ぜひコンテストの本番で学生記録を更新したいと燃えています。



Message from Seniors

工学 + マネジメント で活躍する

先輩からのメッセージ

工学の専門性に、マネジメントの視点を掛け合わせる。
生産工学部の学びは、技術を理解する力だけでなく、人や組織を動かし、プロジェクトを前に進めるマネジメント力も育てます。
その掛け合わせが、多様なキャリアへとつながっていきます。



株式会社ラグラボ
代表取締役社長 兼 CEO
高野 宗之さん

機械工学科 2001年3月卒業 / 機械工学専攻 2003年3月修了

大学卒業後、大学院で宇宙関係の研究を行い、修了後は、三菱重工にて「H-II Aロケット」の設計・打上げに、JAXAにて「こうとり」の開発に携わりました。その後、新しい宇宙事業を始めるために株式会社ラグラボを起業。現在、人工衛星の開発・打上げ、宇宙開発を基にしたコンサルティング、広報・講演活動など幅広い仕事を行っています。在学中に研究室の先生から「宇宙科学研究所(現JAXA)」での研究の機会をいただいたことが、私の人生の転機になりました。2024年には広尾学園の高校生と人工衛星を製作し、「カイロスロケット」で打上げるプロジェクトを総責任者として実施しました。今や誰でも宇宙開発に携われる時代です。この可能性あふれる分野に興味を抱いたら、ぜひ挑戦してほしいですね。



東京都 下水道局 勤務
仲原 康博さん

環境安全工学科 2022年3月卒業

東京都は20を超える組織で構成され、働く場所も都心から多摩・島しょ部まで多岐にわたります。そうした環境に身を置けば、もっと自己成長ができるのではないかと考え、東京都への入庁を志しました。また、学生時代から下水道を研究してきた私にとって、さまざまな施設が血管のように張り巡らされている東京の下水道は、とても魅力的に思えたのです。現在は下水道局の一員として、下水道関連工事の発注業務などを担当。都民の暮らしを支える下水道機能の安定的な確保に取り組んでいます。自分の設計を基に工事を発注し、受注者の技術力で形となり、工事が完了した瞬間は達成感もひとしおです。今後も公務員としての技量を磨き、よりよい公共サービスを提供できるよう頑張ります。

東日本旅客鉄道株式会社

鉄道事業本部 設備部門 勤務

佐藤 浩弥さん

土木工学科 2014年3月卒業 / 土木工学専攻 2016年3月修了

JR東日本の本社設備部門に所属し、保線系統で使用される軌道材料関連の業務を担当しています。保線は地味な仕事というイメージがありますが、車両に搭載した装置から線路状態のデータや写真が取得できる線路設備モニタリングシステムの導入といった技術革新、人力作業における機械化の推進、他鉄道事業者への技術支援、海外案件など、業務の幅が広く、挑戦できる環境があります。担当している材料関係でも、安全・安定輸送の実現に向けた新規材料の導入などは、鉄道サービスに直結した業務であり、大変にやりがいのある大きな仕事です。今後は現場のリーダーとして鉄道設備のメンテナンス業務をマネジメントし、会社の経営にも貢献していきたいと考えています。



NECネットエスアイ株式会社

海洋通信システム部 勤務

元 愛美香さん

電気電子工学科 2022年3月卒業

大学2年生でアメリカに留学し、ロサンゼルスで半年ほど英語を学びました。その経験を生かそうと、就活ではグローバルに展開する企業を希望。国内外で通信インフラなどを構築しているNECネットエスアイに入社しました。現在は海洋通信システム部に勤務し、海底ケーブルの設計や敷設、運用に関する仕事に携わっています。基本的にはデスクワーク中心ですが、時にはケーブル敷設船に乗り込み、1か月近く海外に出ることもあります。大きな船なので普段は問題ないものの、6~7mの波に遭遇した際はさすがに堪えませんでした。今後はさらに英語力を磨いて、難しいビジネス英語もより巧みに使いこなせ、海外との会議にも自信を持って臨めるようになりたいです。



株式会社トンボ鉛筆 勤務

川神 結菜さん

応用分子化学科 2018年3月卒業 /
応用分子化学専攻 2020年3月修了

トンボ鉛筆の品質保証部で、開発中の商品の品質を確認する仕事などを行っています。私は大学入学前から、身近なものの製造方法や仕組み、材料とその選定理由に興味がありました。そこで、モノづくりの基礎や材料について深く学べる点に魅力を感じ、応用分子化学科を選び入学しました。在学時の取り組みで特に印象深いのは「生産実習」です。主な実習内容は、ボールペンのグリップ部分に求められる品質の目標値に従い、材料費のことも考えながら配合を検討し、最終的に社員の方に報告するというもの。就職前に「PDCAサイクル」を強く意識できたことや、品質と原価のバランスについて、実践を通じて学ぶことができたことが大きな成長につながりました。

4つの人材育成プログラムで、専門性に磨きをかける

グローバル・ビジネスエンジニア人材育成プログラム

Glo-BE

グロービー

世界で活躍できる視野と能力を育てる

モノづくりの現場のグローバル化に対応するための英語力やビジネススキルを鍛えます。実践を多用したプロジェクト型演習をはじめ、グローバル企業への訪問調査、海外インターンシップなどの機会も用意しています。

修了生の声



松崎 久瑠美 マネジメント工学科3年
東京都・昭和第一学園高等学校

英語を学びながら自分の強みを伸ばし、グローバルに働くことについて学びたいと思いGlo-BEの受講を決めました。学びを通じての収穫のひとつは、それまで無縁だと感じていた海外勤務や出張も、自分の努力次第で実現の可能性が広がられると思えるようになったことです。また、受講生全員が海外に関心があるので、英語学習や留学について相談したり、さまざまな刺激を受けたりすることでモチベーションを高められるのも大きなメリットです。

事業継承者・企業家育成プログラム

Entre-to-Be

アントレトウビー

次世代のエンジニアに確かな経営力を養成

「将来は親の会社を継ぐ」「いつか会社を持ちたい」など、事業継承者、企業家を目指す人材に必要な「経営者マインド」や「実践的な理論・手法」を修得し、より良い社会や暮らしを創り出せる経営力を身につけます。

修了生の声



中村 颯汰 マネジメント工学科3年
千葉県立東金高等学校

企業経営に関心がある自分にとってEntre-to-Beの一番の魅力は、実際に起業した経営者の講演を聞いて、企業理念や資金調達の方法、どのような事業計画のもとで運営しているのかなど、具体的なビジネスの現場を理解できる点です。本気で起業を目指している人や、親の事業の継承を目指す人など、異なる目標を持つ仲間とグループを作り、新規ビジネスを考える経験は、他の授業ではなかなか得られない、楽しく、貴重なものです。

ロボットエンジニア育成実践プログラム

Robo-BE

ロボビー

企業のロボット技術者が学修をサポート

さまざまなロボット技術を、触れる→作る→創るという流れで学び、創造性と実用性を兼ね備えたエンジニアを育成します(プログラム修了後に With-Robotリサーチ・センターで研究に着手することもできます)。

修了生の声



佐藤 琢磨 機械工学科3年
神奈川県立神奈川工業高等学校

さまざまな社会問題の解決にロボット技術が役立つと考え、ロボットエンジニアに必要な能力の修得を目指してRobo-BEを受講しました。ロボットを学んでいると、不具合や予期せぬ動作など、何らかのトラブルに直面します。その時にトラブルの内容から原因を探り当てる的確な予測を立てられるようになったことが、学びの大きな収穫のひとつです。将来は、この力を生かせる生産技術職やフィールドエンジニアになることが目標です。

モノづくり人材育成プログラム

STEAM-to-BE

スティームトウビー

創造的な視点を兼ね備えたモノづくり人材を育成

STEM(科学・技術・工学・数学)+A(芸術)で創造的な視点を養うモノづくりのプログラムです。「観察力」「想像力」「表現力」を重点的にトレーニングし、実制作を通じて「提案力」「伝達力」を修得します。

修了生の声



増田 慎吾 創生デザイン学科3年
静岡県・藤枝明誠高等学校

STEAM-to-BEを受講したのは、将来デザイナーとして活躍するために、アイデア出しの手法から提案力までを実践的に学びたいと思ったから。このプログラムは、さまざまな専門知識を持つ他学科の学生とチームを組みつつ、毎回メンバーを変えて課題に取り組むことで、自分にはない新しい考え方を学ぶことができます。社会に出てから多様な人と働く環境を疑似的に体験し協調性や役割分担について学ぶ貴重な機会にもなります。

本気の起業を全面サポート!

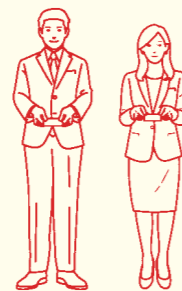
起業支援プログラム



プログラムの詳細はこちら

生産工学部では、起業したい学生を本気で支援する「起業支援プログラム」を用意しています。本プログラムでは、在学中の起業に向けて、基礎的指導から事業プランや資金調達まで一貫したサポートを提供。少数精鋭を基本に、創業支援の経験豊富な経営コンサルタントが、マンツーマンに近い形式で指導を行います。

プログラムのポイント



本気で起業をめざす学生

- 基礎的指導から事業プラン、資金調達まで、一貫したサポートを提供。
- 経営コンサルタント1人に対し、学生は3組までの密度の濃い指導スタイル。
- 学内の教授陣から専門分野のサポートを受けることが可能。
- 学内のプロジェクトルームに専用デスクを用意。
- 学内で、起業のための資金調達コンペティションを実施。
- 起業することを目的とするため、単位の認定は伴いません。

修了生の声

武藤 龍真 マネジメント工学科3年
北海道・北見藤高等学校

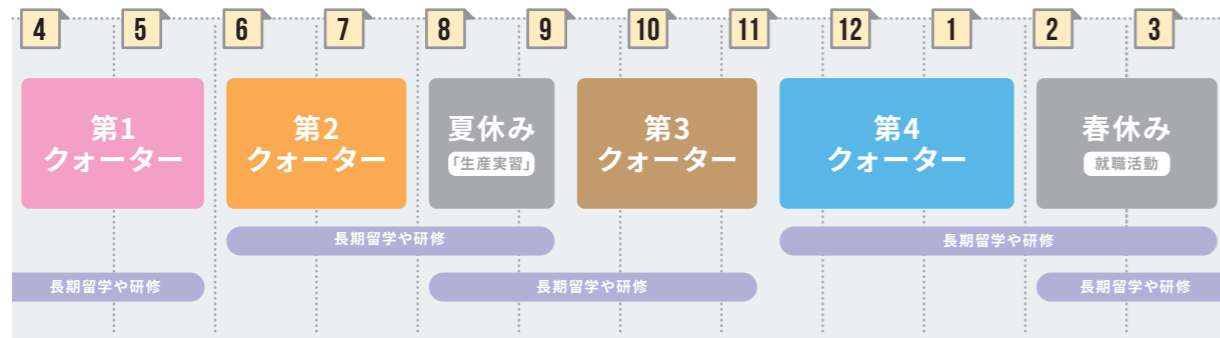
在学中に自ら事業を立ち上げましたが、その事業をより確固たるものにしたと考え、本プログラムに挑戦しました。一番の収穫は、創業支援の経験豊富な経営コンサルタントの方々との緊密なつながりを持ったことです。学生3組に対して講師1人という少人数制のため、自分のビジネスモデルに対してマンツーマンに近い形でプロの鋭い視点から助言をいただけます。ビジネス現場で通用するコミュニケーションスキルが磨かれ、一人の経営者として大きく成長できたと感じています。



学びの幅を広げる、 生産工学部のしくみ

〈クォーター制〉

生産工学部は、1年を4学期に分けて授業を行う「クォーター制」を導入しています。同じ科目を1週間のうちに複数回受講することで、ひとつのクォーター内(約2か月)で単位を修得できるため、集中的な学修や幅広い科目履修が可能です。また、海外留学や語学研修に行きやすくなる利点もあり、授業を入れないクォーターと夏休み・春休みをつなげれば、最大で約4か月の長期留学や研修の期間を確保できます。



〈海外留学プログラム〉

日本大学のネットワークを生かし、海外の大学への留学プログラムを用意しています。グローバル企業の海外拠点でインターンシップに参加するなど、視野や考え方を広げる貴重な経験を積むことができます。

最大4か月間の現地での学修体験が可能

留学は4つのクォーターのいずれかで実施し、そこに夏季休暇を組み合わせれば、最大4か月間の学修体験が可能です。



北米とアジアの大学から留学先を選択

オハイオ州セント州立大学(米国・約9か月間)、ロイヤルローズ大学(カナダ・短期2~3週間)、中國科技大學(台湾・半年又は1年間)などから、希望に応じて選択可能です。



グローバル企業の海外拠点でインターンシップに参加可能

海外の現地コーディネーターの紹介にて、カナダやベトナム、フィリピンでのインターンシップを経験することもできます。



参加学生の声

学生のうちに未知の世界に触れる貴重な機会!

カナダのロイヤルローズ大学で約20日間の語学研修を経験しました。現地の授業では、カナダの文化や歴史などを英語で学びましたが、先生はやさしく笑顔で接してくださり、英語が苦手な私でも楽しく学ぶことができました。また、この研修を通じて多様な価値観を持つ人々に出会えたことは大きな収穫です。特に「World Cafe」というイベントで、さまざまな出身国の人と環境問題などについて話し合ったり、滞在した寮で韓国学生と親睦を深めたりして、日常生活でも多くの発見がありました。語学研修や海外留学は、言語能力を高めるだけでなく、文化や価値観が異なる世界を経験できる点に大切な意義があると感じています。

粟飯原 暉 創生デザイン学科3年 千葉県立船橋東高等学校



学び方も、挑戦の仕方も、自分で選べます。生産工学部には、興味が芽生えた瞬間に動き出せる仕組みがそろっています。クォーター制で集中的に学んだり、海外で視野を広げたり、実社会で経験を積んだり。その一つひとつが、あなたの未来の選択肢を大きく広げていきます。

〈生産実習〉

生産実習は、国内外800社以上の企業や官公庁と連携し、実社会の生産現場などを舞台に行う超実践的な実習科目です。3年生全員の必修であり、実務を通じて自身の将来像をより明確にするとともに、社会で必要な実践力を養います。この経験を通じて、技術者としての自覚や倫理観を身につけるとともに、理論と実践技術の関係についても理解します。また、経営学の視点から工学全体を考え、「モノとコトのつくり方」全体を俯瞰する広い視野を手に入れることができます。なお、正規授業科目のため、単位が認定されます。

3年次 | 4月~6月 生産実習の概要説明会

生産実習とは何か、生産実習の流れや企業・団体への申込方法、情報の集め方など生産実習の概要について説明します。

3年次 | 6月~7月 事前教育

学生自らが自己分析や業界・企業研究に基づいて主体的に実習先を選択し、実習を通じた成長目標を設定して実習先・大学・実習生間で共有します。また、講習を通じて実習に必要なビジネスマインドを涵養し、職場における安全管理や守秘義務、ビジネスマナーなどを習得します。(自己分析、業界・企業研究、目標設定、マナー講習、安全・倫理講習など)

3年次 | 7月下旬~9月 実践実習

実習全体を振り返り、目標達成度を点検します。また、実習による成果と成長を新たに資源とし、将来像を具現化するためのアクションプランを検討します。(振り返り、自己分析、目標達成度評価、将来展望、アクションプランなど)

3年次 | 9月~11月 事後学習

日誌作成を通じて日々の取り組みを振り返り、実習先担当者への報告・連絡・相談による気づきを新たな実践につなげて経験学習を重ねます。(実習日誌の作成、お礼状の送付など)

3年次 | 11月 成果発表会

実習の経験と成果、成長を関連づけて発表し、互いの聴講を通じてこれを共有します。

POINT

① 3年生全員が必修

3年次の夏季休暇中に約1500名の学生全員が参加します。

② 修得単位に認定

企業での実習も正規科目扱いであり、単位認定されます。

③ 実習先は800社以上

幅広い業界の有力企業をはじめ、豊富な実習先から選べます。

〈生産実習先企業・団体〉(令和6年度)

【建設業】(株)安藤・間、鹿島建設(株)、(株)関電工、熊谷組(株)、大成建設(株)、東芝プラントシステム(株)、(株)不動テトラ 【製造業】荏原製作所(株)、サッポロビール(株)、シャープ(株)、(株)中村屋、三菱電機(株) 【電気・ガス・熱供給・水道業】東京水道(株)、東京都下水道サービス(株) 【情報通信業】TDCソフト(株)、(株)日立ソリューションズ・テクノロジー、富士フィルムソフトウェア(株) 【運輸業・郵便業】伊豆箱根鉄道(株)、埼玉高速鉄道(株)、山九(株)、東日本旅客鉄道(株) 【卸・小売業】三愛オプリー(株) 【サービス業】(株)アビスト、(株)アルトナー 【公務】国土交通省関東地方整備局、埼玉県庁、千葉県庁、東京都庁、習志野市役所、柏市役所 等

CLOSE UP!

生産実習が優秀賞を受賞!

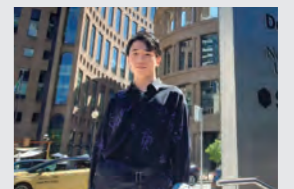
生産実習が文部科学省の大学等における学生のキャリア形成支援活動表彰において、優秀賞を受賞しました。学部全体で組織的に取り組み、必修として全教員が関わる大規模な実習科目であり、学生が自らの目的・志向にあわせて企業の提供内容から選択できる主体性と個別志向性を担保しており、企業側も大学の目的・意向を理解し実習を提供していることが評価されました。

体験学生の声

海外での生産実習に挑戦しました!

生産実習先 | TSUKIJI FISH MARKET Inc.

学生のうちに海外で働く機会は今しかないと思い、カナダで生産実習を行いました。現地では納入品リストの作成などの作業や現地の方との交流、食の調査などを体験。前向きに挑戦することの大切さを学ぶとともに、日本との考えの違いを知るなど多くの収穫がありました。



吉住 光野 機械工学科4年 神奈川県立横浜平沼高等学校

効果的な就職支援で、めざす未来へ

就職支援プログラム

就職ガイダンスで就職活動の流れや概要を確認した後、エントリーシート・面接対策など、実践的な就職対策講座を開催しています。内容はインターンシップ対策、自己分析、エントリーシート作成、SPI等の筆記試験対策、面接、外部講師による講座などさまざま。外部の専門講師による講座は、あなたの就職力を大きく高める機会になるはずですよ。

[各種ガイダンス]

就職活動前にやるべきことをはじめ、就職活動の進め方、自己分析の方法、志望先となる業界・企業の探し方を説明する、さまざまなガイダンスを実施します。



「就活準備スタートアップガイダンス」の様子

[就活準備・対策講座]

就職活動を始めるための基本知識を解説する「就活準備スタート講座」に始まり、エントリーシートの作成方法、筆記試験対策、グループディスカッションの対策、面接の重要ポイントや企業の採用担当者の評価ポイントなどを詳しく解説する、各種の実践的な講座を行います。



「筆記試験準備講座」の様子

[企業研究会・就職セミナー]

■生産工学部企業研究会

津田沼キャンパスで開催される学部独自の企業研究会で、参加企業すべてが本学部の学生採用を目的に集まります。各学科でマッチングの高い企業を選定して対面で実施され、参加企業数は約270社(予定)にのぼります。

■日本大学合同企業研究会・就職セミナー

就職支援における日本大学の一大イベントで、参加企業の採用意欲は非常に高く、さまざまな業種の企業の説明をじっくり聞くことができます。参加企業数は約200社(予定)で、対面で行われます。

[公務員試験対策]

公務員の種類や仕事内容、公務員試験の概要などに関するガイダンスを行った上で、主に技術職の公務員試験の対策を実施します。

[資格対策講座]

ITパスポート試験の受験希望者を対象とする「ITパスポート講座」や、それぞれの目標スコア達成を支援する「TOEIC®対策講座」など、就職活動でのアピールにも役立つ資格取得のための講座を実施しています。

[その他のサポートプログラム]

■キャリアコンサルタントによる出張就職相談

キャリアコンサルタントの資格を持つ「ふなばし新卒応援ハローワーク」の就職支援ナビゲーターが、就職に関するあらゆる相談に対応します。

■内定者座談会

すでに内定を得ている4年生・大学院2年生から、就職活動のコツや大切なポイントなどの体験に基づく話を聞くパネルディスカッション形式の座談会です。

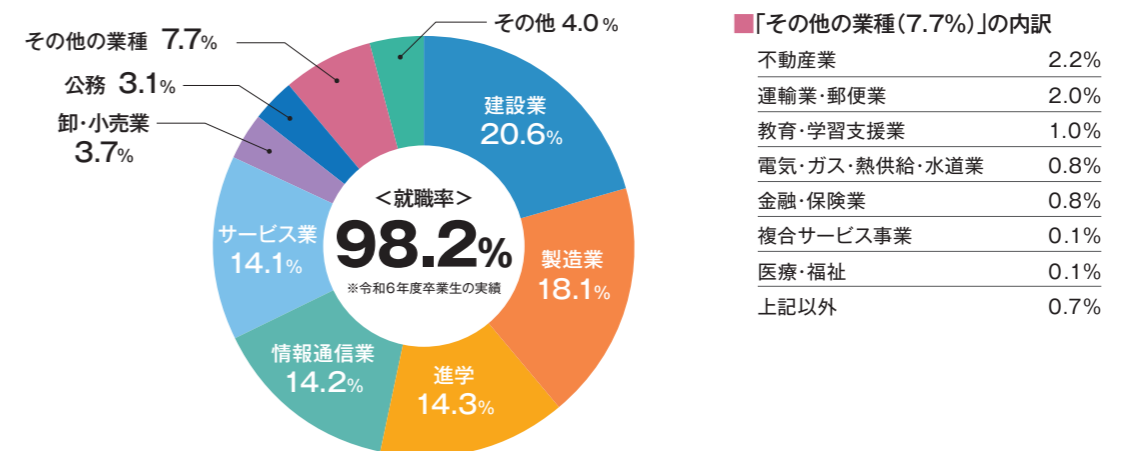
就職指導課について

学科・学年に関係なく就職に関する相談や先輩の就職先のデータや企業の情報の収集ができます。「履歴書やエントリーシートの書き方がわからない」「採用試験の動向を教えてください」「採用情報の動向を教えてください」「大学にきている募集はあるか」など、気軽に尋ねてください。求人票、就職関連書籍、企業パンフレット、U・ターン情報、公務員の募集要項なども閲覧できます。また、就職指導課内に設置している個室型ワークブースを利用し、セキュリティ・プライバシーが確保された静かな個室空間の中、周囲を気にすることなく企業説明会へ参加することやオンライン面接等を受けることが可能です。



就職活動の不安や迷いに寄り添いながら、未来への一歩を支える。生産工学部の就職支援は、ガイダンスから個別相談まで、学生一人ひとりに合わせたサポートを提供しています。

[業種別就職実績(学部全体)]



■「その他の業種(7.7%)」の内訳

不動産業	2.2%
運輸業・郵便業	2.0%
教育・学習支援業	1.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.8%
金融・保険業	0.8%
複合サービス事業	0.1%
医療・福祉	0.1%
上記以外	0.7%

[過去3年間の主な就職先]

【建設業】旭化成ホームズ(株)、(株)安藤・間、(株)一条工務店、岩崎電気工事(株)、エクシオグループ(株)、(株)大林組、鹿島建設(株)、(株)関電工、(株)協和日成、(株)熊谷組、京王建設(株)、京成建設(株)、(株)鴻池組、(株)小島組、五洋建設(株)、三機工業(株)、(株)サンケイビルテクノ、JFEシビル(株)、清水建設(株)、新日本空調(株)、新日本建設(株)、新菱冷熱工業(株)、住友林業(株)、世紀東急工業(株)、積水ハウス(株)、首都高ETCメンテナンス(株)、大成建設(株)、大成ロテック(株)、ダイダン(株)、大和ハウス工業(株)、(株)竹中工務店、東急建設(株)、東建コーポレーション(株)、戸田建設(株)、西松建設(株)、日本国土開発(株)、(株)長谷工コーポレーション、(株)フジタ、前田道路(株)、松井建設(株)、三井住友建設(株)、(株)三越伊勢丹プロパティ・デザイン、ライト工業(株)、(株)LIXIL

【製造業】アイリスオーヤマ(株)、(株)伊藤園、(株)イトーキ、いすゞ自動車(株)、(株)オカムラ、キュービー(株)地域職、京セラ(株)、(株)キッツ、(株)キングジム、スズキ(株)、(株)SUBARU、セイコーエプソン(株)、ダイキン工業(株)、タカラトミーグループ、竹本容器(株)、東洋製罐グループホールディングス(株)、TOPPAN(株)(旧凸版印刷)、日揮(株)、日本電気(株)(NEC)、古河機械金属(株)、マツダ(株)、三井化学(株)、三菱自動車工業(株)、三菱重工業(株)、ヤマハ発動機(株)、(株)ロッテ

【電気・ガス・熱供給・水道業】関西電力(株)、京葉瓦斯(株)、東京電力ホールディングス(株)、東京電力パワーグリッド(株)、東京パワーテクノロジー(株)、北陸電力(株)

【情報通信業】伊藤忠テクノソリューションズ(株)、(株)インターネットイニシアティブ、(株)内田洋行、NECネットエスアイ(株)、(株)NHKテクノロジーズ、(株)オービックビジネスコンサルタント、(株)コア、(株)SHIFT、(株)JALインフォテック、Sky(株)、ソフトバンク(株)、TDCソフト(株)、東京海上日動システムズ(株)、ドコモ・データコム(株)、富士ソフト(株)、富士通(株)、(株)ユニリタ

【運輸業・郵便業】ANAベースメンテナンステクニクス(株)、近畿日本鉄道(株)、京成電鉄(株)、全日本空輸(株)、(株)DNPロジスティクス、東海旅客鉄道(株)、東急電鉄(株)、東京モノレール(株)、東京湾横断道路

(株)、中日本ハイウェイ・メンテナンス中央(株)、成田国際空港(株)、東日本旅客鉄道(株)、ヤマト運輸(株)

【卸・小売業】(株)アルペン、イオンリテール(株)、(株)イービーシー商会、協栄産業(株)、(株)クマヒラ、三菱オプリー(株)、(株)大創産業(DAISUO/ダイソー)、(株)高島屋、帝国繊維(株)、(株)ファーストリテイリング、朋和産業(株)、丸藤シートパイル(株)、(株)良品計画、ルイ・ヴィトンサービス(株)

【金融・保険業】(株)青森銀行、(株)あそしあ少額短期保険、警視庁職員信用組合、ソニー銀行(株)、(株)千葉銀行、(株)日産フィナンシャルサービス、日本マスタートラスト信託銀行(株)、みずほ東芝リース(株)、(株)武蔵野銀行、目黒信用金庫

【不動産業】スターツコーポレーション(株)、大成有楽不動産(株)、東急リパブル(株)、日本駐車場開発(株)、日本ハウスインダストリアル(株)、(株)東日本地所、ミサワホーム不動産(株)、三井不動産リアルティ(株)、森ビル(株)、(株)リビングライフ

【飲食店・宿泊業】あきんどスシロー、日本マクドナルド(株)、(株)人形町今半、(株)ニューオータニ九州、(株)星野リゾート

【医療・福祉】医療法人社団MYメデイカル

【複合サービス事業】全国農業協同組合連合会山形県本部

【教育・学習支援業】國學院高等学校、千葉県教育委員会、東京都教育委員会、(学)KTC学園屋久島おおぞら高等学校、(株)個学舎

【サービス業】(株)アウトソーシングテクノロジー、エアポートメンテナンスサービス(株)、(株)NJS、応用地質(株)、東京水道(株)、(株)道路建設コンサルタント、日本工営(株)、(株)ネクスコ東日本エンジニアリング、(株)乃村工務社、バーソルクロステクノロジー(株)、(株)フォーラムエンジニアリング

【公務】国土交通省、関東地方整備局、防衛装備庁、茨城県庁、埼玉県庁、千葉県庁、東京都庁、足立区役所、台東区役所、江東区役所、世田谷区役所、文京区役所、さいたま市役所、草加市役所、我孫子市役所、千葉市役所、柏市役所、船橋市役所、君津市役所、富士宮市役所、沼津市役所、甲府市役所、警視庁、千葉県警察本部、新潟県警察本部、北海道警察本部

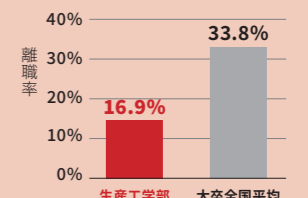
NU就職ナビ(日本大学向け就職活動支援サイト)

日本大学生向けの求人情報や企業情報の検索ができる就職活動支援サイトで、約16万件の企業情報に加え、約33万件に及ぶ卒業生情報、約1万件の先輩たちの就職活動レポートが掲載されています。この本学独自のサイトには、学外のパソコンからもアクセス可能です。

CLOSE UP!

就職後3年以内の離職率が低い!

生産工学部の卒業生は、就職後3年以内の離職率が16.9%と全国平均の約半分。学んだ知識が実務に直結し、就職後も長く働き続けられる力が身につきます。



厚生労働省職業安定局集計 令和7年度報告
https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000177553_00010.html

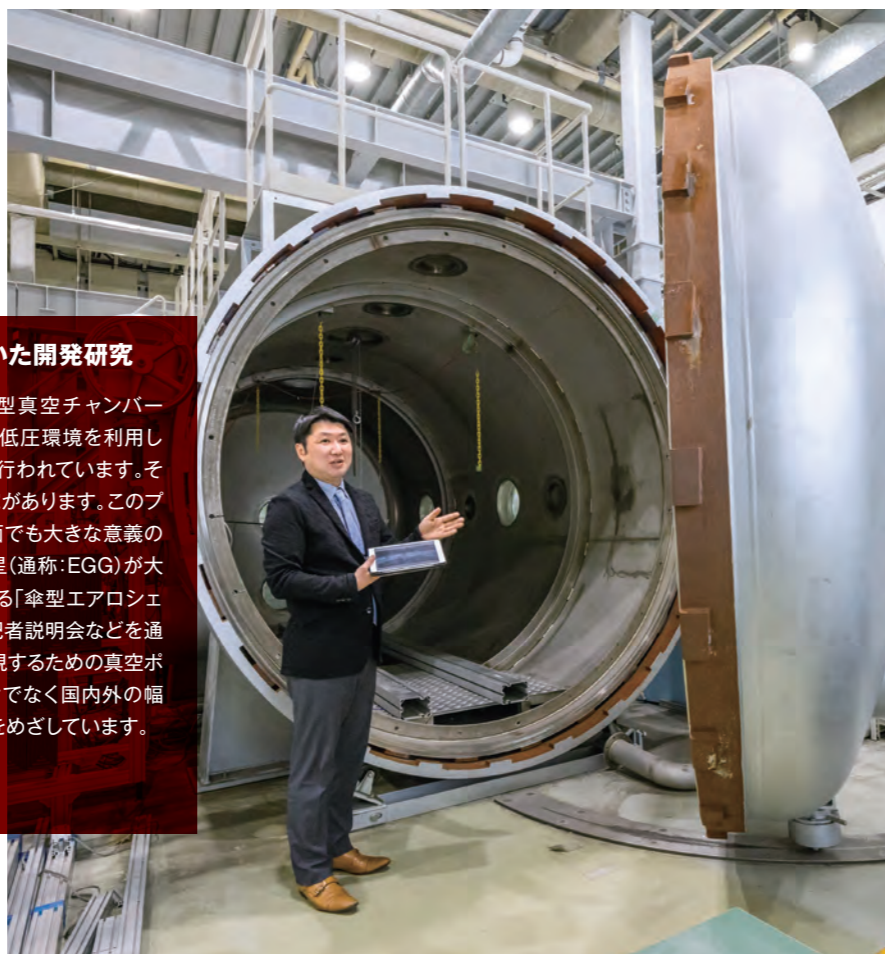
社会への貢献をめざし、 多彩な研究プロジェクトが進行中

宇宙空間の
低圧環境を再現し、
革新的技術を育む。

低圧環境研究共同システム(LINCS)を用いた開発研究

本学部の40号館には、直径約2.5m、長さ約6mの大型真空チャンバー(LINCS)が設置されています。この設備が作り出す低圧環境を利用して、高空や宇宙環境を模擬したさまざまな実験研究が行われています。その一つに中層大気圧における火炎維持装置の開発研究があります。このプロジェクトは学生主体で進められており、教育効果の面でも大きな意義のある取り組みと言えます。また、超小型大気圏突入衛星(通称:EGG)が大気圏に再突入する際に、機体を減速させるために用いる「傘型エアロシェル」の展開動作試験もこの設備で行われ、その成果は記者説明会などを通じて広く公開されました。今後は、より低圧の環境を実現するための真空ポンプの増設や、加熱・冷却設備の拡充を図り、大学だけでなく国内外の幅広い研究に利用され、科学技術の発展に貢献することをめざしています。

環境安全工学科 今村 幸 教授



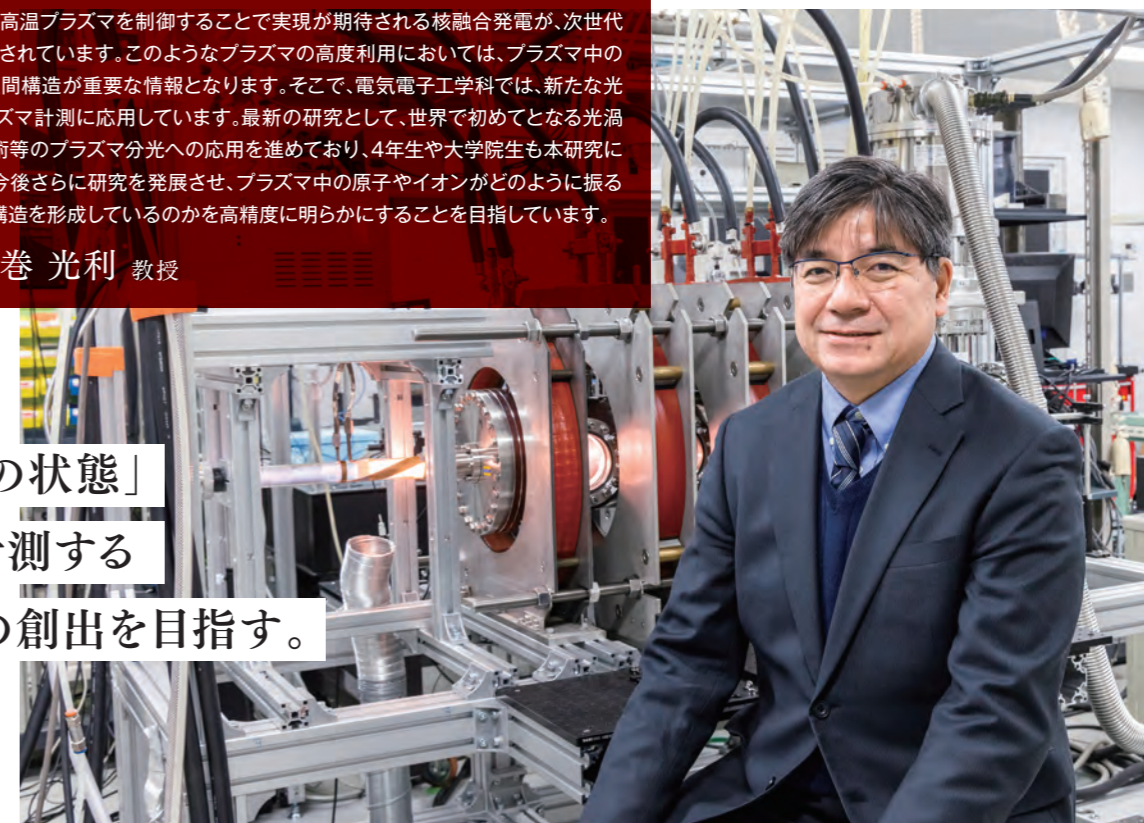
生産工学部では、現代社会のさまざまな課題の解決に挑みつつ、優れた技術者・研究者の育成を目指して多彩な研究を進めています。その中から特徴ある4つの取り組みをご紹介します。

プラズマの温度・密度の光学計測に関する研究

プラズマは、気体が部分的に電離し、自由電子とイオンを含んだ状態の物質で、固体・液体・気体に次ぐ「物質の第4の状態」とされており、半導体産業をはじめ、環境、農業、医療など幅広い分野で利用されています。近年では、超高温プラズマを制御することで実現が期待される核融合発電が、次世代のエネルギー源として注目されています。このようなプラズマの高度利用においては、プラズマ中の原子、電子、イオンの位相空間構造が重要な情報となります。そこで、電気電子工学科では、新たな光学計測技術を開発し、プラズマ計測に応用しています。最新の研究として、世界で初めてとなる光渦やゴーストイメージング技術等のプラズマ分光への応用を進めており、4年生や大学院生も本研究に積極的に参加しています。今後さらに研究を進展させ、プラズマ中の原子やイオンがどのように振る舞い、どのような位相空間構造を形成しているのかを高精度に明らかにすることを目指しています。

電気電子工学科 荒巻 光利 教授

「物質の第4の状態」
プラズマを計測する
新たな技術の創出を目指す。



エンジンを重力から
解き放ち、
燃焼の秘密に迫る。

微小重力環境を利用した噴霧燃焼現象の解明

現在、二酸化炭素と水素を合成してつくる人工的な燃料「e-fuel」や、循環型の原料で製造される航空燃料「SAF」など、「カーボンニュートラル燃料」の開発が進められています。これらの燃料を自動車や航空機のエンジンに使用すれば、CO₂排出量の削減につながるため、各方面から大きな期待を集めています。しかし、エンジンにおける燃焼現象には、未解明なことが多く残っています。そこで本学部では、学内の「落下塔」という施設を用いて、「微小重力環境」におけるエンジン内の噴霧燃焼現象を調べる実験を進めています。この施設は極短時間の微小重力環境をつくり出せますが、より長時間の観察が必要な場合はJAXAやNASAなどと協力し、小型ロケットや国際宇宙ステーションでの実験も行っています。今後、さらに実験を重ね、より環境に適合するエンジンの開発に寄与していきたいと考えています。

機械工学科 菅沼 祐介 准教授

次世代モビリティを支える強靱な
燃料容器を開発する。

燃料電池自動車用高圧水素容器の開発

エネルギー効率の高さや環境負荷の低さなどの特長を持つ燃料電池自動車の普及を目的に、学内の「次世代複合材リサーチ・センター」を拠点として、燃料電池自動車用の高圧水素容器の開発を進めています。外部機関と共同で、高圧水素容器の低コスト化、生産性向上、搭載性向上などに取り組むこのプロジェクトで本学部が担当しているのは、新規樹脂を用いた高圧水素容器のシリンダー部の製造技術の開発や、内圧成形法による高圧水素容器の開発です。本学部には、ロケットや航空機、大型風車などに使用される軽くて強い先進複合材料(FRP)の成形や評価のための設備が豊富に揃い、その充実度は国内大学トップレベルにあります。この優位性を活かして自動車メーカーや材料メーカーなどと進める共同研究では、多くの学部生・大学院生が重要な役割を担っています。

機械工学科 坂田 憲泰 教授



CAMPUS SCENE くつろぎと交流を広げる郊外型キャンパス



未来工房



39号館食堂



41号館「LINK TERRACE(リンクテラス)」



図書館



図書館内部



37号館



39号館



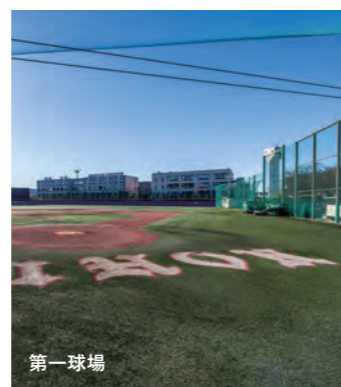
実務校舎



ゴルフ練習場



弓道場



第一球場

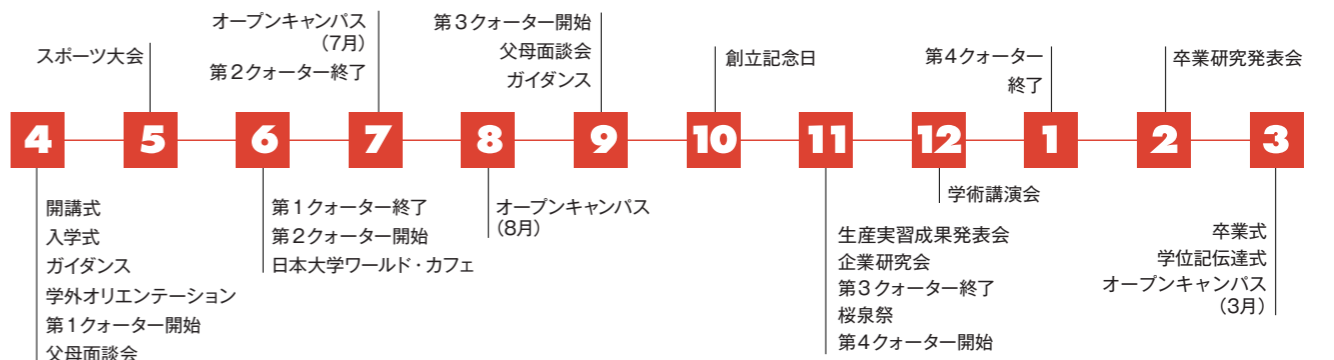


陸上競技場



第二球場

イベントカレンダー 刺激と感動に彩られた、濃密な毎日が待っている



サークル 学業との両立で、学生生活はさらに充実!

ACADEMIC 学術系サークル	CULTURE 文化系サークル	SPORTS 体育系サークル
<ul style="list-style-type: none"> 自動車生産研究会 フォーミュラJSAE 津田沼航空研究会 建築生産研究会 エレクトロニクス研究会 鉄道研究会 情報処理研究会 NIT-宇宙技術研究会 プロダクトデザインのためのサークル 	<ul style="list-style-type: none"> 写真部 軽音楽部 アメリカ民謡研究会 漫画研究会 古都研究会 大久保フォーク村 天文研究会 ボランティア研究会 現代文学研究会 ストリートダンス研究会 MILD HEAVEN 	<ul style="list-style-type: none"> da.Vinci テーブルゲーム研究会 将棋部 ポータブルゲーム研究会 陶芸研究会 生産工学部 eスポーツ研究会 落語研究会 国際交流会 VOCALOID Creative Studio
	<ul style="list-style-type: none"> 桜球ソフトボール部 日大桜工剣道部 ソフトテニス部 自動車部 柔道部 バレーボール部 サッカー部 バスケットボール部 アーチェリー部 卓球部 	<ul style="list-style-type: none"> ゴルフ部 硬式庭球部 硬式野球部 日本大学理工系 ヨット部 サーフィン部 桜エラグビー部 陸上競技部 軟式野球部 サイクリング部 弓道部 バドミントン部
		<ul style="list-style-type: none"> フランス・アルペン・スキークラブ 日本大学桜魂空手部 水泳部 ハンドボール部 日本大学生産工学部 水上スキー部 CIT サバイバルゲーム 生産工日本拳法倶楽部 ボディビルディングサークル 日本大学生産工学部 オリエンテーリングクラブ



キャンパスの中も外も、学生にやさしい。

なんと朝食が50円!

お財布にやさしい学食の名物「50円朝食」で規則正しい食生活をサポート。健康的な1日をスタートできます。



家賃もリーズナブル!

1Kの賃貸物件の家賃相場と比較すると、東京都渋谷区の場合は11万3千円程度。
※津田沼エリアなら2万円台から部屋探しが可能です。
※2025年4月1日現在 LIFULL HOME'S 調べ

学生に優しい大久保商店街

正門から京成大久保駅へとのびる商店街には、スーパーや食材店など、一人暮らしの学生にとってうれしいお店が集まっています。





だから、生産工学はおもしろい。

e Sports Studio

未来工房



微小重力実験室 (落下塔)



構造 振動実験室



イノベーションcommons



ドライビングシミュレーター



無響室



水工実験室

経営と技術 (AI等) でDXを推進し、直観力とデータに基づく新時代のリーダーを育成

マネジメント工学科

わくわくするモノやサービス、デザインはマネジメントから生まれます。マーケティング、商品開発、管理手法などのビジネスに必要な経営・管理のスキルに加え、AI (人工知能) やDX・デジタルスキルによるイノベーション、人間工学や生産管理・品質管理などの幅広い分野を学ぶことで、人や社会を大切に、直観力とデータに基づく新しい時代のリーダーを育成します。



学科Webサイト



学科Instagram

学科の特長

ビジネスに必要な経営の知識に加え、情報技術やマーケティング、商品開発、管理手法を学ぶことで、デジタル技術によってビジネスや経営の変革を担う人材を育成します。そして、戦略・事業立案を担うビジネスデザイナー、データ分析や情報システムのスペシャリスト、商品開発や生産・品質・流通のプロダクトマネージャーとして活躍できる人材を育てます。



4つのポイント

- 1 学び** **理系の技能と文系の知識を生かす 文理融合の学びを実践**

マネジメント工学は、理系の知識に加えて文系の知識も生かす学びを実践。その理論と技法は、企業経営を中心に幅広い分野に活用できます。
- 2 学び** **経営がわかるエンジニア、技術がわかる経営者を目指す**

企業の管理・運営上の問題を技術駆使して解決する方法を学修。経営と、それを支える技術の両面がわかる人材を育てます。
- 3 学び** **AI・DXを駆使し ビジネスを操る能力を修得**

大量のデータから有用なルールを見出し、製品・サービスの開発などあらゆる業務に活用するAIやDXについて学びます。
- 4 ビジネス** **製造業はもちろん販売・流通、金融、情報サービスなど多くの分野へ**

経営コンサルタント、データサイエンティスト、システム開発エンジニア、製品開発、経営管理業務、金融・食品業界など進路は多彩です。

学びの流れ

- | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 |
|---|--|--|--|
| マネジメント工学の「楽しさ」を体験しながら、基礎を身につける期間。学科専門の必修科目として、「マネジメント工学総論」や「アカウントティング」などを学ぶほか、社会人に求められる幅広い教養や科学的基礎を修得。2年次以降のより専門的な学修の基礎を固めます。 | 「経営情報論」「人的資源管理」「品質管理」「販売流通管理」などの科目を学び、マネジメント工学の知識を深めます。さらに個々の興味や目指すキャリアに応じた専門的な知識やスキルを身につけるために、3コースに分かれての学修も始まります。 | 本学科は他の多くの学科より早く、3年次の初めから研究室に所属し、専門性の高い学修・研究に取り組みます。生産実習(インターンシップ)では、自分の専門に近い分野の企業を選び、仕事と業界の実態を理解しながら貴重な経験を積むことができます。 | 4年間の集大成として、研究室の教員の指導を受けながらひとつのテーマのもと研究を進め、その成果を卒業研究にまとめます。この研究を通して、マネジメント工学の専門家に必要な理解力、分析力、応用力など多様な能力のほか、豊かな人間性も養っていきます。 |

アドミッション・ポリシー (入学者受入れ方針)

マネジメント工学科では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく能力を有し、社会に貢献できる人材を育成します。このため本学科では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に、以下に示す「求める学生像」を理解して意欲的に学修を進めていくことのできる者を求めています。

「求める学生像」
豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもってマネジメントの視点から社会(日本社会・国際社会)に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。問題発見及びその解決のために、マネジメントに関わる情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。グループやチームをとおして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、生産工学と経営・管理能力を駆使し、新しいことに果敢に挑戦する人。なお、本学科に入学を志す者は、「求める学生像」を理解して受験していると判断し、入学選抜では、学力考査等により、4年間の学修に必要な知識・技能・思考力・判断力・表現力・主体性・多様性・協働性を評価します。

企画も分析も。挑戦するたびに
夢に近づく実感がある。



INTERVIEW

経営と技術の両面から学べる点に魅力を感じてマネジメント工学科へ。商品企画やマーケティング、データ分析などを横断的に学べ、グループワークを通して多様な視点で意見を交わせる環境が魅力です。
【未来に向けて】将来の夢は文房具の商品企画・開発に携わること。豊谷研究室で企業と共同してPR企画や動画制作に取り組み、課題の深掘りから提案までを実践的に経験しています。ユーザー視点を踏まえて魅力を伝えるプロセスに、学びの手応えを感じています。

マネジメント工学科3年
坂口 真央
千葉明徳高等学校

教員および研究内容

飯沼 守彦
組織現象のモデル化とシミュレーション。
組織現象のシミュレーション
組織論 # 組織的知識創造
エージェントベースモデリング

石橋 基範
使いやすい製品開発やコト作りに向けて人間行動と感性を科学する。
人間工学・感性工学研究
人間生活 # 人間行動 # 心理
感性 # 統計分析

井上 大成
タブレット端末を用いて人の日常的な注意力を調べる。
人の特性を調べる研究
情報工学 # 人間工学 # 情報技術

大前 佑斗
機械学習を高性能化させるアルゴリズムを考案する。
機械学習のパフォーマンスを高める研究
機械学習 # サロゲート最適化
データマイニング

柿本 陽平
社会シミュレーションの高速化に関する技術を開発する。
社会シミュレーションと最適化
最適化 # 社会シミュレーション
大規模空間

権 善喜
消費者と従業員の意思決定に潜在するさまざまな要因の影響を定量的に分析する。
消費者と従業員の選択行動バイアスに関する研究
経営学 # 消費者行動 # 従業員の行動
経営戦略 # 認知バイアス

齊藤 光平
材料の寿命を予測し経済性を評価する。
材料の耐食性及び経済性の評価
材料 # 耐食性評価 # 経済性評価
寿命予測

酒井 哲也
さまざまな製品の耐久性・信頼性・耐環境性を考える。
製品の寿命の評価
製品信頼性 # 耐環境性
プラスチック

豊谷 純
AI・データサイエンスの企業経営への活用を研究。
AI・デジタルマーケティング
AI # データサイエンス # 経営
マーケティング # AI 医療

堀尾 志保
働く人々のやる気、能力を引き出す経営を行うために人の行動と心理を研究する。
組織行動、人的資源管理
リーダーシップ # モチベーション
チーム

水上 祐治
イノベーションと人を科学する。
経営工学・統計科学・ソフトウェア工学
イノベーション # チームワーク # 働き方

三友 信夫
さまざまなシステムを対象とした安全に関する研究。
リスク評価
リスク評価 # 安全 # ヒューマンエラー

村田 康一
働く人が「日々を大切に、未来を楽しくする力」を高める応援研究。
働く人と現場を楽しくする研究
人 # 現場 # 日常 # 未来 # 価値

森 雅也
データが少なくても高い信頼性を実現する手法を開発する。
少量データにおけるAIの信頼性向上に関する研究
機械学習 # 小標本データ # 特徴量選択

矢野 耕也
シンプルで高精度な正常異常判別の技術を確立する。
品質データを用いたパターン認識
品質工学 # パターン # 多変量データ

吉田 典正
情報技術を利用し、経営を含むさまざまな問題への応用を考える。
情報技術の新たな応用
情報技術 # 機械学習 # 深層学習



資格情報

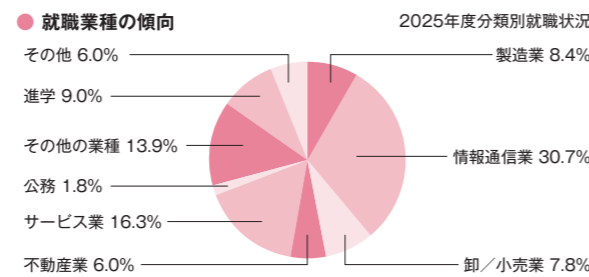
● 目指せる資格
中小企業診断士、技術士、税理士、公認会計士、米国公認会計士、弁理士 ほか

● 取得できる資格
高等学校教諭免許状【工業】（一種／教職課程を履修）、基本情報技術者、ITパスポート、修習技術者、社会保険労務士、販売士、秘書、ファイナンシャル・プランニング技能士、簿記、インテリアコーディネーター ほか

卒業後の進路

● 就職・進路の特徴
活躍の場は、あらゆる業種へ！
経営や管理を学ぶため、経営コンサルタントをはじめメーカーやIT、金融など、すべての業種で活躍しています。

● 主な就職先
SUBARU、東芝、キャノンITソリューションズ、東京電力ホールディングス、TOPPANホールディングス、トヨタ自動車、日本アイ・ピー・エム、日本電気（NEC）、パナソニック、東日本旅客鉄道、本田技研工業、三菱自動車工業、森ビル、YKK、国税庁東京国税局（国税専門官）、さいたま市、千葉市役所、特別区（東京23区）など



学生が活躍！ 実践的プロジェクトが進行中

マネジメント工学科では、実社会に飛び込んで生きた問題解決力を身につけたり、他分野との共同で広い視野・知識を養う活動を行っています。ここでは、多くの実践的な取り組みの中から、学科の学びを生かして進める2つのユニークなプロジェクトをご紹介します。

TOPIC 1

マーケティングと地域貢献活動

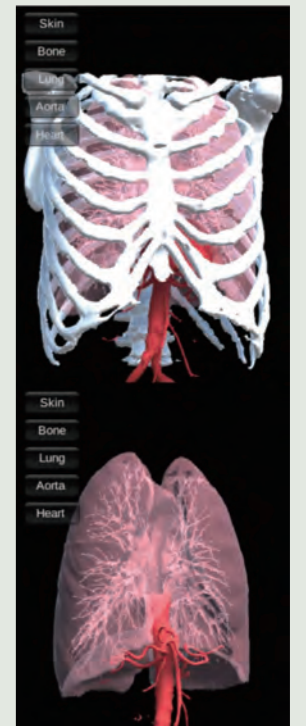
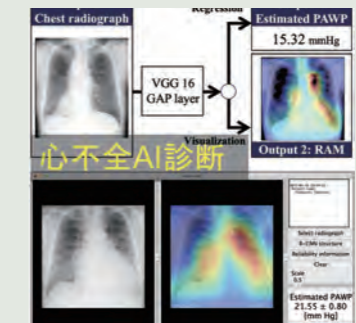
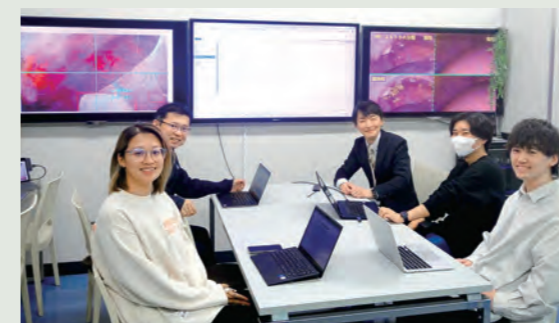
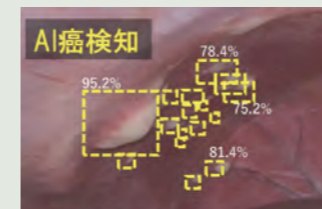
本学部の地元・習志野市のラーメン店を盛り上げようと、習志野ラーメンカーニバルにおいて学生がマーケティング活動を行い、運営をサポートしています。大学近くの商店街は近年、店舗数が減ってきており、その活性化に学生が協力できる方法を検討した結果、地元の商工会議所の方々と連携し、ITを利用して貢献していくこととしました。学生は、店舗のWebサイト作成に始まり、現在はX（旧Twitter）やInstagramのアカウント作成から運用まで実践的な活動を担当して多くの知識と経験を身につけています。活動を進めるに当たっては、実際に学生が現場を訪ねてラーメンや店舗を撮影し、コメントやハッシュタグの投稿も行っています。この取り組みは地元から高く評価され、習志野市の地域活性化に貢献した功績に対する表彰も受けています。



TOPIC 2

最先端の「医療AI」研究

日本最大の総合大学である日本大学には、医学部や理工学部、経済学部、芸術学部などの学部が揃っており、この利点を生かして各領域の研究者との共同研究ができることは非常に大きなメリットです。マネジメント工学科は技術と経営を実践的に学べる学科であり、実際にAIやデータサイエンスを活用して、本学医学部との共同研究を行っています。下の写真は、医学部の山下教授と本学科の豊谷研究室が共同で取り組む、AI利用診断の研究における教員・大学院生・学部生を交えた打合せの様子です。実際に世の中に必要な新技術を開発する研究は困難も伴いますが、めざす成果が出たときの達成感や充実感の大きさは言葉で表せません。この取り組みでは、学部生と大学院生が研究の成果を国内外の学会で発表を行うなどして大いに活躍しています。



幅広い工学分野を融合し、持続可能な社会を築く

環境安全工学科

科学技術の発展は豊かな生活を実現する一方、環境やエネルギーなどの問題を引き起こしてきました。今後必要とされるのは、現在の科学技術を持続可能なものへと転換する技術です。環境安全工学科では、持続可能な社会を実現するため、環境共生、エネルギーに関する学問を幅広く学び、獲得した知識と社会科学的な考え方を融合して、社会の諸課題を解決するための見識を有する人材を育成します。



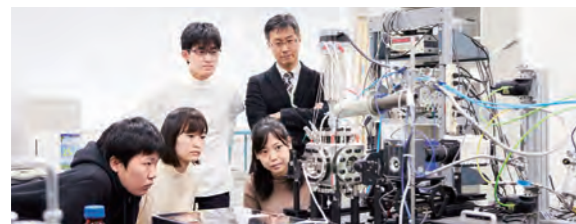
学科Webサイト



学科Instagram

学科の特長

環境安全工学科は、地球環境から生活環境まで人々の安心・安全という観点で物事の考え方を学び、環境にやさしい次世代のモノづくりを担うエキスパートを養成することを特長としています。学生は将来の目標に合わせて、2つのコースから選択できます。「環境安全コース」では、自然との共生を目的とした、環境保全型の社会や都市づくりに関する知識と技術を、「環境エネルギーコース」では、脱炭素社会の実現を目指したエネルギーの創出や管理などに関する知識と技術を学びます。



4つのポイント

1

学び



SDGsの目標を念頭に 全世界的な課題に挑戦

環境やエネルギーなど、日本だけでなく地球全体で重要となる課題の解決を目指し、そのために必要な人材の育成に取り組んでいます。

2

学び



幅広い工学分野を融合した 新しい総合工学

講義に加え、多種多様な実験や実習等を通して、文系・理系の垣根を超えた総合的な工学の知識や技術の修得を目指します。

3

学び



俯瞰性と専門性を 身につけるカリキュラム

3年次のゼミナールでは、多様な専門分野の教員によるプログラムをいくつか体験した後、学生は配属研究室を選択し、専門性を身につけることができます。

4

ビジネス



自分の目指す方向や将来設計に応じて 活躍できるフィールドも多彩

建設、プラント、自動車、鉄道・運輸、化学、官公庁など、活躍のフィールドは多彩。本学や他大学の大学院進学者も多数輩出しています。

学びの流れ

1年次

リベラルアーツを重んじた幅広い教養や、「環境安全概論」「環境エネルギー概論」などの科目を履修し、総合工学である環境安全工学を学ぶための基礎知識を身につけます。また、化学など高校時代に未修得の重要教科があれば、その復習も行います。

2年次

「ゼミナール」や「インターナショナルコミュニケーション」の授業を通じて、将来を見据えた技術者としてのキャリアを考え、国際的な視野を身につけます。また、実験や実習科目では、講義で得られた知識の定着を図ります。2年次後期にはコースの選択により、基礎的な内容から徐々に専門的な内容を学び始めます。

3年次

本学科のカリキュラムはT字型であり、2年次までがTの字の横棒(幅広い知識)を伸ばす学修なら、いよいよ縦棒(専門知識)を育てる段階です。研究室の配属により、専門分野を深く学び始めます。さらに生産実習を通じて実社会との結びつきも体感します。

4年次

4年間の集大成として、自分の選んだ専門分野を究め、卒業研究としてまとめます。また、資格取得など、大学生活でやり残したことにも取り組みます。大学院進学を志す学生は、そのための準備も進めます。

アドミッション・ポリシー (入学者受入れ方針)

環境安全工学科では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく能力を有し、地球環境問題の解決に貢献できる人材を育成します。このため本学科では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に、以下に示す「求める学生像」を理解して意欲的に学修を進めていくことのできる者を求めています。

「求める学生像」

豊かな知識・教養を身につけ、高い倫理観をもって、地球環境問題の解決に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、グローバルな視点に立ち、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。グループやチームでの協働を通して自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、地球環境を守ることを尊重した経営や生産管理ができる技術者になろうとする人。なお、本学科に入学を志す者は、「求める学生像」を理解して受験していると判断し、入学選抜では、学力考査等により、4年間の学修に必要な知識・技能・思考力・判断力・表現力・主体性・多様性・協働性を評価します。

多くの人に伝えたい。
自然豊かな「谷津」の価値を、

INTERVIEW

SDGsをきっかけに環境問題に関心を持ち、環境・安全・エネルギーを幅広く学ぶことから本学科を選びました。

【未来に向けて】卒業研究では里山の自然が残る千葉県富里市の「谷津」(谷状の地形)を対象に、市民の環境保全活動や環境意識などに関する調査・研究を行っています。地域の方々と協力してイベントをつくり上げる経験に大きなやりがいを感じており、大学院進学後も研究を深め、公務員として地域に貢献したいと考えています。

環境安全工学科4年
戸田 祐希
千葉県立長狭高等学校

教員および研究内容

今村 幸
空力加熱の小さい安心・安全な宇宙からの輸送技術を実現する。
低弾道係数飛行に関する研究
真空チャンバー # 高エンタルピー
展開型エアロシェル # 低弾道係数飛行
反応性流体

鶴澤 正美
最終処分されている資源をコンクリート混和材として蘇らせる。
コンクリート混和材
コンクリート科学 # セメント化学
リサイクル # 混和材 # 最終処分

亀井 真之介
地球環境を守るサステナブル材料を開発する。
無機材料合成研究
無機材料 # CO₂吸収システム
環境無機化学 # 海水活用
超音波照射合成 (ソノケミストリー)

小森谷 友絵
微細藻類によりバイオ燃料を生産する。
バイオ燃料生産
微細藻類 # バイオ燃料
バイオディーゼル # カーボンニュートラル
微生物利用

齋藤 郁
地球環境を守るための燃焼・排出ガス低減技術を開発する。
ゼロエミッションエネルギーシステム研究
ゼロエミッション # 燃焼 # 内燃機関
触媒 # モノづくり

高橋 栄一
プラズマや燃焼技術を基にした先進的脱炭素技術を開発する。
先進プラズマ研究
非熱プラズマ # E-fuel
プラズマアクチュエータ
ターコイズ水素 # 省エネルギー

武村 武
水圏(河川、沿岸域、湖沼)における環境把握と評価手法を開発する。
水圏環境との共生を探るための研究
UAV # 藻場 # 植生
シミュレーション # マイクロプラスチック

外山 直樹
水素生成や水質浄化に利用でき持続可能な材料を開発する。
固体材料研究
水素エネルギー # 水質浄化
触媒材料 # 持続性 # 環境負荷軽減

永村 景子
地域環境をつくる空間情報デザインや地域計画を実践的に研究する。
地域デザイン
景観まちづくり # BIM/CIM
土木遺産 # 市民参画
コミュニティデザイン

野中 崇志
人工衛星が取得した画像を解析して、自然災害時の被害軽減に寄与する。
減災のためのリモートセンシング
リモートセンシング # 減災
環境の可視化 # AI # 合成開口レーダ

古川 茂樹
バイオマスなどの技術開発を通じ、炭素循環サイクルを実現する。
二酸化炭素の分離、回収、バイオマスの有効利用技術
MOFs # CO₂回収 # 青色レーザー
バイオマス # 合成ガス

保坂 成司
効果的かつ効率的な社会インフラの維持管理手法を構築する。
下水道の維持管理
下水道管渠 # 管路内調査
統計的手法 # ストックマネジメント
アセットマネジメント

吉野 悟
反応メカニズムを解析してケミカルハザードを管理する。
反応性物質の危険性評価
反応性物質 # 危険性評価
火災・爆発 # 安全工学



資格情報

● 目指せる資格

技術士、環境計量士、一般計量士、エネルギー管理士、環境カウンセラー、環境アセスメント士、公害防止管理者、危険物取扱者、管工事施工管理技師、土木施工管理技師、建築施工管理技師、造園施工管理技師、電気工事施工管理技師、電気通信工事施工管理技師、建設機械施工管理技師、消防設備士、毒物劇物取扱責任者、労働安全コンサルタント、労働衛生コンサ

ルタント、情報処理技術者、作業環境測定士、土壤環境監理士、廃棄物処理施設技術管理者、その他各専門分野の資格

● 取得できる資格

中学校教諭免許状【理科】(一種/教職課程を履修)、高等学校教諭免許状【理科】(一種/教職課程を履修)、高等学校教諭免許状【工業】(一種/教職課程を履修)

卒業後の進路

● 就職・進路の特徴

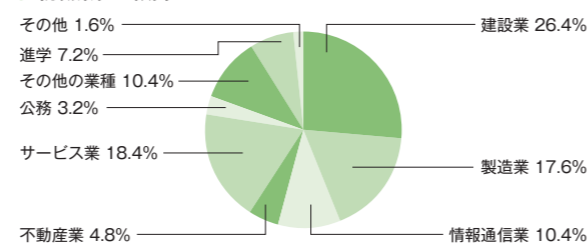
人々の安全・安心な生活に貢献!

幅広い業界に就職しているのが特色です。フィールドは異なりますが、卒業生は培った知見を社会で存分に発揮しています。

● 主な就職先

アイリスオーヤマ、エクシオグループ、大林組、京成電鉄、三建設備工業、JERA、新日本建設、新菱冷熱工業、ソフトバンク、大成建設、ダイダン、高砂熱学工業、鉄建建設、戸田建設、日本ビューム、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、東日本高速道路(NEXCO東日本)、ホーチキ、前田道路、三菱自動車工業、森ビル、文部科学省、埼玉県庁 など

● 就職業種の傾向



松澤 由歩さん
千葉県立京葉高等学校
ホーチキ株式会社

化学の研究を生かし、防災業界で新しい夢を見つけたい!

高校時代の夢は学校の先生でした。環境問題にも興味があり、指定校推薦で本学科に入学を決めました。学科では「環境安全工学実験」などの化学実験が楽しく、化学系の研究室に所属。化学物質の反応による事故の危険性を評価するための手法について研究を行っています。この研究においてはさまざまな条件で実験を繰り返す必要があり、手間はかかりますが最適な条件が見つかった時は本当に報われた気持ちになります。そうした経験や、安全に関する授業を履修していたこともあり、就職先には防災業界の企業を選び、内定をいただくことができました。今はその職場で新しい夢を見つけることができたいと考えています。



行地 佑騎さん
千葉県・八千代松陰高等学校
株式会社大林組

生産実習で体験したゼネコンに就職し、大きな仕事を目指す。

大学受験時には、将来の目標が明確には決まっていなかった。そこで、幅広い分野の学問を学べる本学科への入学を希望しました。大学の授業で最も有意義に感じたのは生産実習です。私はゼネコンのお世話になり、現場でモノづくりに関わる面白さや達成感の大きさに魅力を感じました。さらに、施工管理や測量、リスクマネジメントなど関連する授業を受ける中で、自分がゼネコンで働く姿を鮮明にイメージできるようになってきたのです。就活の結果、明るい社風が気に入った大林組に挑戦し、内定をいただくことができました。将来は施工管理技士として実力をつけ、国家プロジェクトのような大規模な現場で指揮を執り、インフラづくりで社会に貢献したいと考えています。

入学から内定まで、私たちの成長ストーリー 大学生生活ビフォーアフター

確固たる夢を持って大学に入学する人もいます。しかし、何気ないきっかけや興味から進路先を選び、在学中の経験を糧に社会へ飛翔する人も少なくありません。最初に幅広い分野の知識に触れ、徐々に専門を絞り込むことができる本学科の学びは、「やりたいことがまだ見つからない」という学生を大きく成長させる可能性を秘めています。ここでは4人の先輩が、本学科の4年間で何を学びどんな夢を見つけられたか、その変化の軌跡を語っていただきました。

手探りの研究や技術士の資格を将来の仕事に生かしたい。

生物や環境に興味があったので、その思いを大切に、環境問題について学べる本学科を志望しました。大学では環境保全に関する研究を行い、そこで得たものを将来の仕事に生かしたいと考えていたので、環境系の研究室に入りました。現在はUAV(ドローン)画像の解析によるマイクロプラスチックの研究に取り組んでいます。先行研究が少ないため、手探りで進めていく必要があるのは大変ですが、自分のアイデアで問題が解決できた時は大きな達成感が得られます。また、研究以外では技術士の資格取得も目標です。新たな知識を修得して専門性を高め、卒業後は内定をいただいた会社でも自分のアイデアを仕事に反映させることができたらと考えています。

早川 凪さん
千葉県立八千代東高等学校
株式会社 建設環境研究所



菊地 夕夏さん
埼玉県立三郷北高等学校
京成電鉄株式会社



ヒトとモノを理解し、新たなデザインで世界を変える

創生デザイン学科

社会が複雑になり、ユーザーの多様化も進む現代。社会のニーズに合わせた空間や製品を創るためには、モノのことがわかる工学的知識と、ヒトを理解するための豊かな感性の両方が求められます。創生デザイン学科では、この2つの視点からヒトとモノとの理想的な関係を構築し、価値ある未来の暮らしを実現することができるデザインエンジニアを育成します。



学科Webサイト



学科Instagram

学科の特長

創生デザイン学科には、2つのコースが用意されています。「プロダクトデザインコース」では、モノのデザインを通じて暮らしや仕事をよりよい方向に変えていくことを学び、「空間デザインコース」では、空間のデザインを通じて新たなライフスタイルを創り出すことを学びます。幅広い分野の専任教員と非常勤講師による、理論や専門的な知識を修得する座学と、得た知識を実験や演習により、よりよいモノ・コトを実際に生み出すための実技科目を効果的に配置。理論と実践からデザインを体系的に経験できるカリキュラムを提供しています。



4つのポイント



1 デザイン思考を養い
ヒトとモノとの理想的な関係を築く

工学知識や技術、人間的な感覚や感性の両方を学んで「デザイン思考」を身につけ、「ヒトのこともモノのこともわかる人材」を育てます。



2 機能性と感性を組み合わせた
デザインを修得する

色や形などの感性面だけでなく、工学的な要素を統合できる能力を獲得することで、本当に使いやすく実現性の高いデザインをつくり出す力を修得します。



3 さまざまな分野の専門家が集い
実践的な授業を展開

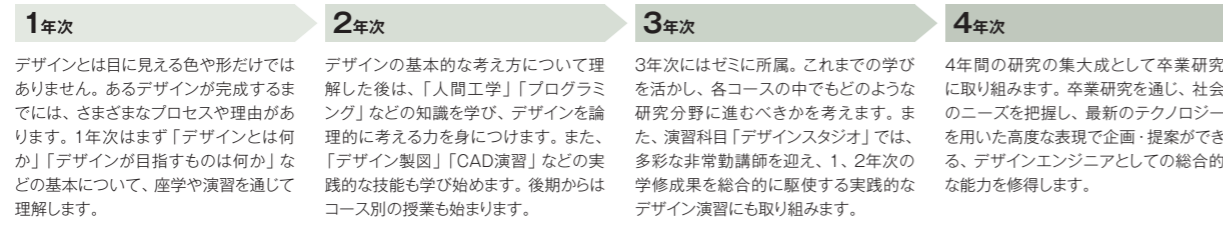
専任教員だけでなくデザイン関連諸分野から幅広く非常勤講師を招き、低学年次からの実技科目を通じて、実践的に「デザイン思考」を身につけます。



4 優れたクリエイティブ能力を活かし
多彩な分野での活躍が可能

建築やインテリア、製品・サービスのデザイン、企画・マーケティング関係や大学院進学など、クリエイティブ能力を活かす多彩な進路が広がります。

学びの流れ



アドミッション・ポリシー (入学者受入れ方針)

創生デザイン学科では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく能力を有し、社会に貢献できる人材を育成します。このため本学科では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に示された生産工学部の「求める学生像」に加え、以下に示す本学科の「求める学生像」も理解し、意欲的に学修を進めていくことのできる者を求めています。

「求める学生像」

豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。すなわち、社会や環境の動向に深い関心を持ち、工学知識や技術および技法をもってこれに貢献する意欲がある人。ニーズ発見から問題解決までに必要な情報の収集と分析を通してさまざまな領域を関連付けて考え、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、わかりやすく表現しようと努力する人。グループやチームをとおして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、「人との」「人とこと」の理想的な関係を築くことに強い関心を持ち、この問題解決に向けた新しい提案を生み出そうとする人。



発想を研ぎ澄まし、対話で磨き、かたちにする。

INTERVIEW

自分の考えたもので誰かに喜んでもらいたいという原点から、幅広くデザインを学べる本学科を志望。3年次の「デザインスタジオ」では、第一線で活躍するデザイナーの方と対話しながら制作を進め、アイデアが洗練されていく過程に大きなやりがいを感じています。
【未来に向けて】学内外のデザインコンペに挑戦し、「できること」と「足りないこと」を見つめ直しながら成長中です。モノや空間、サービスなど分野を横断し、人を笑顔にできるデザインを生み出せるようになりたいです。

創生デザイン学科3年
粟飯原 暉
千葉県立船橋東高等学校



教員および研究内容

内田 康之
福祉の未来を器具やロボットでデザインする。
ロボティクス・福祉工学
ロボット # コミュニケーション
障がい者支援

遠田 敦
人間と自然環境との関係を見直し新しいライフスタイルをデザインする。
建築計画・建築情報システム
建築計画 # 建築人間工学
バイオフィリックデザイン
建築情報システム

加藤 末佳
視覚特性を活かして光や色をデザインする。
光・視環境の工学的研究
光・視環境 # 照明計画
建築環境工学 # 環境心理学

川見 充彦
社会課題を解決するモノ・仕組みを創る。
デザイン経営・デザイン方法論
プロダクトデザイン # サービスデザイン
ソーシャルデザイン # デザインマネジメント
デザイン思考

木下 哲人
技術×素材で造形物をデザインする。
美術・工芸(鍛金)
さまざまな素材のデザインと加工
身体と装身具の関係
家具制作

田中 遵
心を豊かにするデザインを探究する。
芸術工学・造形学
インテリアデザイン
子ども視点のデザイン
造形手法と技術 # 芸術文化

鳥居塚 崇
人間の感性や行動をデザインでコントロールする。
人間工学・安全工学
人間工学 # Human Factors
安全工学 # 感性工学 # 生活工学

中川 一人
金属へのニーズや未利用材料の活用に応える。
金属材料の工学的研究
金属材料の表面処理による耐食性と意匠の向上

中澤 公伯
情報システム技術を活用して空間をデザインする。
空間情報デザインの研究
都市解析
GISとBIMを用いた環境デザイン
空間デザイン



早川 健太郎
数学・物理の手法を活用して合理的な構造物の形態をデザインする。
建築構造力学・コンピュータシミュレーション
形態創生 # 折紙工学
構造最適化

山口 穂高
天然材料ならではの魅力を製品デザインに活用する。
循環可能な材料の感性工学的研究
感性工学 # 木質材料工学
繊維工学 # 居住性研究

吉田 悠
ユーザーの体験をデザインする。
UI/UXデザインの研究
ヒューマンインタフェース
UX デザイン
レジリエンスエンジニアリング
リビングラボ

資格情報

● 目指せる資格

二級建築士、建築施工管理技士、Adobe認定プロフェッショナル、色彩検定、環境社会検定、プロダクトデザイン検定、認定人間工学専門家、CGクリエイター検定、CAD利用技術者、照明コンサルタント、福祉住環境コーディネーター、インテリアプランナー、インテリアコーディネーター、GIS上級技術者

● 取得できる資格

中学校教諭免許状【理科】(一種/教職課程を履修)、高等学校教諭免許状【理科】(一種/教職課程を履修)、高等学校教諭免許状【工業】(一種/教職課程を履修)

卒業後の進路

● 就職・進路の特徴

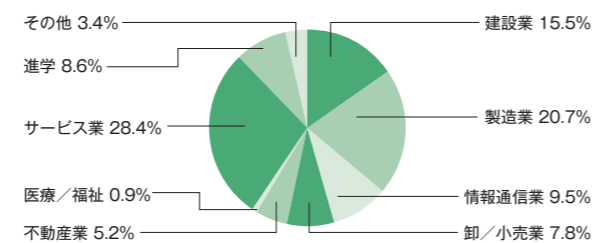
広い視点でデザインを学び、多彩な道へ!

製品設計や空間デザイン、サービス企画など多様な分野に応用できる力が身につく、製造業、建設業、情報通信業、小売業など幅広い業界で活躍する道が開かれています。

● 主な就職先

キヤノン、アイリスオーヤマ、三菱電機、東日本旅客鉄道、SUBARU、日産自動車、清水建設、一条工務店、良品計画、リヒトラブ、バンダイ、タカラトミーアーツ、イトーキ、カリモク家具、乃村工藝社、船場、プシロード、博報堂プロダクツ、杉並区役所、神奈川県教育委員会 など

● 就職業種の傾向



Graduate Design 卒業生 Gallery デザインギャラリー

「デザインのプロ」たちの仕事に学ぼう!

本学科でデザイン思考を学び、ヒトとモノについての理解を深めた卒業生たち。実社会に出てからも、その知識や感性をいかんなく発揮し、私たちの暮らしを豊かにする製品や心地よい空間づくりに挑戦。今も大きな成果を上げています。ここでは、明日のデザインエンジニアを目指すあなたへのエールとして、先輩方の力作の数々をご紹介します。

『森ビル デジタルアート ミュージアム：エブソン チームラボボーダレス』

細井 大佑さん (2020年卒業) / チームラボ

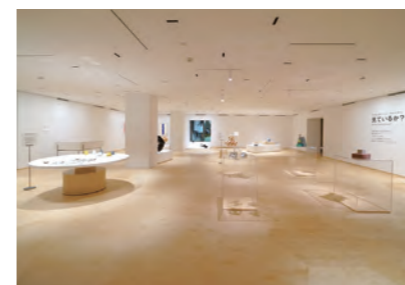
チームラボでは、作品の開発や検証、空間設計に取り組んでいます。東京・麻布台ヒルズの「チームラボボーダレス」では、アート作品《マイクロコスモス》の制作をチームメンバーと共に担当しました。



マイクロコスモス：ふるんふるんの光、環境が生む光

『五十嵐威暢アーカイブ』

田部 武蔵さん (2021年卒業) / Lumimedia lab



施主 金沢工業大学
建築設計・監理 アーキシップスタジオ 飯田 善彦 山下 祐平 塚本 安徳実
写真 Lumimedia lab

世界的な彫刻家・デザイナーの五十嵐威暢氏の作品を展示・保存するために作られた施設。私が主担当として参加し、初めて照明の賞をいただいたプロジェクトです。

『House of Photography in Metaverse』

大倉 佑介さん (2016年卒業) / 船場

富士フィルム株式会社の写真愛好家向けメタバース空間。空間づくりや設計手法のデジタル化での知見などを生かし、没入感のあるリアリスティックな空間を実現しました。



『HS Bottom Mount』

三井 進平さん (2018年卒業) / 三菱電機

オセアニア・東南アジア地域の「アッパーミドル層」をターゲットとした冷蔵庫。入社後、初めて取り組んだ製品デザインで、先輩と共に操作部のデザインを担当しました。



『myfa (ミファ) シリーズ』

鈴木 友理さん (2019年卒業) / リヒトラブ

さまざまな推しグッズの整理収納ができる「推し活応援サプライ」です。文具メーカーならではのノウハウを盛り込み、文具市場に新たなカテゴリーを提案しました。



『ウッディーアームチェア』

倉田 涼平さん (2024年卒業) / アイリスオーヤマ

お求めやすさと機能性を重視した肘付きの木製椅子。入社後初めて一から担当した商品で、在学中に学んだ家具などのモノづくりの経験を生かすことができました。



『道の駅かでな「学習展示室」リニューアル』

宮原 咲貴さん (2019年卒業 / 2021年修了) / 乃村工藝社



沖縄の嘉手納基地に隣接した「道の駅かでな」内の平和学習・地域学習スペース。展示資料の収集や見せ方などで、大学で身につけたリサーチ力・読解力などが役立ちました。

『ビジネスインクジェットプリンター GX2030 / GX1030』

吉田 香織さん (2017年卒業) / キヤノン

在宅用のビジネスインクジェットプリンター。大学の卒業研究で経験したデブスインタビューや情報整理のスキルを活用し、製品のデザインリサーチを担当しました。



モビリティ、航空機、ロボットの未来を創る

機 械 工 学 科

豊かな社会づくりや技術の革新に取り組んでいく中で、あらゆる産業や生産活動の基盤として重要な役割を担っている学問が機械工学です。本学科は、学生一人ひとりの興味や目指す将来像に合わせて選べる3コースを設置し、「実践力重視」の教育を基本に、未来の社会や産業に必要とされるさまざまな機械や乗り物を創造できる人材を育てています。



学科Webサイト



学科Instagram

学科の特長

機械工学科は、実習・実験・製図などの実技系授業を中心に、モノづくりのセンスと実践力を身につけていきます。たとえば3年次には、1年間かけてチームでモノづくりに取り組むことで、製品の企画から設計、製造、コストの管理まで一連のモノづくりのプロセスを体験的に学ぶことができます。また企業出身の教員が半数近くを占め、産業界との共同研究が盛んなことも大きな特長であり、これが毎年の優れた就職実績につながっています。



4つのポイント



1 学び デジタルモノづくり機器を用いた次世代のモノづくり教育を推進

未来のエンジニアに必須の能力を修得するために、コンピュータや多彩な「デジタルモノづくり機器」を用いた先進的教育を行っています。

2 学び 興味や志望に応じて選べる特徴ある3コースを設置

2年次後半から、「自動車コース」「航空宇宙コース」「ロボット・機械創造コース」の3コースに分かれて専門性を追究していきます。

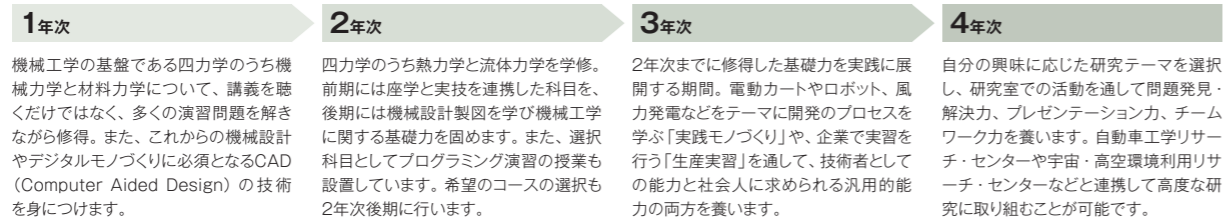
3 学び 少人数で実践的課題に取り組むPBL (Project Based Learning)

少人数グループで機械を開発する「実践モノづくり」を通じて、機械工学の知識をはじめ、マネジメントやチームビルディングも学べます。

4 ビジネス 機械工学は産業の基盤のため幅広い業界に就職が可能

機械や電気をはじめとする製造業を中心に、建設業、運輸業、サービス業、さらには情報通信や食品関連など、多様な業界を目指せます。

学びの流れ



アドミッション・ポリシー (入学者受入れ方針)

機械工学科では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく能力を有し、社会に貢献できる人材を育成します。このため本学科では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に、以下に示す「求める学生像」を理解して意欲的に学修を進めていくことのできる者を求めています。

「求める学生像」

豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会(日本社会・国際社会)に貢献することを目標とし、機械に深い興味を持ち、ものづくりに夢と情熱をそそぐ意思がある人。問題発見及びその解決のために、筋道を立てて物事を考え、その過程と結果を的確に言葉で表現する素養のある人。知的好奇心が旺盛で、チャレンジ精神に富み、グループやチームをとおして自己を高め、経営や生産管理ができる機械技術者になろうとする人。なお、本学科に入学を志す者は、「求める学生像」を理解して受験していると判断し、入学者選抜では、学力審査等により、4年間の学修に必要な知識・技能・思考力・判断力・表現力・主体性・多様性・協働性を評価します。



モノづくり、機械設計の土台固めに全力集中!

INTERVIEW

子どものころからのものづくりに興味があり、製図やCADを学びたいと思って機械工学科を選びました。「3次元グラフィックス演習」では、頭の中のイメージが形になる瞬間にワクワクしています。
【未来に向けて】機械設計に関わる仕事を指しており、その基礎となる「材料力学」の授業に力を入れています。授業で学んだ知識を自分の力として定着させ、資格取得にも挑戦しながら、進路の幅を広げていきたいです。

機械工学科1年
前田 菜々
千葉県立鎌ヶ谷高等学校



教員および研究内容

安藤 努

磁場と流体が織りなす粒子構造を科学する。
磁気・流体工学研究
固液混相流 # 磁気科学 # MR流体
数値シミュレーション

沖田 浩平

気体と液体が混ざった複雑な流れを解明する。
流体工学研究
混相流 # キャピテーション
医用超音波 # 数値流体力学

風間 恵介

自動車× AIで自動運転を普及させる。
自動運転研究
自動運転 # 運転支援システム
予防安全 # 深層学習 # 強化学習

久保田 正広

軽金属でカーボンニュートラルに貢献する。
機械材料研究
軽金属 # アルミニウム # マグネシウム
チタン # 特性 # プロセス

栗谷川 幸代

人間の特性を考慮した機械を創造する。
人間機械システム研究
ドライバモニタリング # ヒューマンマシン
インタラクション # 生体計測 # 自動運転
運転支援システム

坂田 憲泰

構造の軽量化で環境問題を解決する。
先進複合材料研究
FRP # 航空宇宙 # 自動車 # スポーツ用品

菅沼 祐介

複雑な燃焼現象を解明する。
熱エネルギー研究
自動車 # 航空機 # エンジン # 燃焼
自動車 # 航空機 # エンジン # 燃焼

鈴木 康介

生活を豊かにできるモノ作り。
塑性加工研究
成形加工 # プレス成形
成形シミュレーション # リサイクル材料

染宮 聖人

軽くて強い製品・材料を創造する。
複合材料工学研究
複合材料 # 最適構造設計
FEM解析 # 粘弾性

野村 浩司

地球温暖化を防止する技術を創出する。
エネルギー工学研究
燃焼 # 燃料電池 # 代替燃料
内燃機関 # 微小重力環境

平林 明子

新しい機能を持つ材料をつくる。
複合材料研究
機能性材料 # 軽量構造 # 成形法
高温特性

平山 紀夫

環境負荷の少ない最適な構造や材料をつくる。
先端材料研究
最適設計 # 軽量材料 # 成形法
数値シミュレーション

前田 将克

材料を溶かさずに強固に接合する。
接合工学研究
先進接合技術 # 微細配線接続
精密材料加工 # 工作機械 # 摩擦応用

松本 幸太郎

未来の宇宙推進システムを創出する。
宇宙推進工学に関する研究
固体ロケット # 液体ロケット
高エネルギー物質 # 火薬 # 圧縮性流体

丸茂 喜高

交通事故を未然に防ぐ。
交通安全研究
予防安全 # ヒヤリハット # 運転支援システム
車両運動制御 # 人間機械システム

柳澤 一機

ヘルスケアロボットで人のストレスを緩和する。
ロボット工学研究
生体計測 # ロボット # ヘルスケア
デジタルものづくり # 脳活動計測

渡辺 淳士

自動運転の実用化で社会に貢献する。
機械力学研究
予防安全 # 路面摩擦 # タイヤモデル
運転支援システム # 車両運動



資格情報

● 目指せる資格

技術士、エネルギー管理士、航空従事者技能証明（自家用飛行機操縦士）、ボイラー技士

● 取得できる資格

中学校教諭免許状【理科】（一種／教職課程を履修）、高等学校教諭免許状【理科】（一種／教職課程を履修）、高等学校教諭免許状【工業】（一種／教職課程を履修）

卒業後の進路

● 就職・進路の特徴

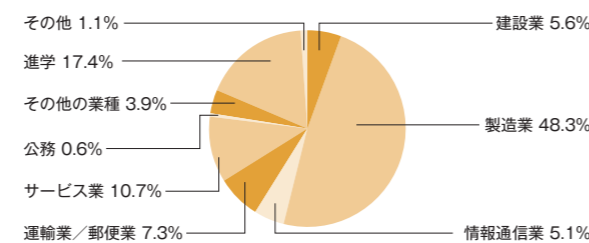
製造業を中心に、さまざまな分野で活躍可能！

自動車、航空、鉄道分野へはもちろんですが、産業の基盤を支える機械工学を学んだ学生は土木・建築、医療、食品など幅広い分野へ就職が可能です。

● 主な就職先

SUBARU、三菱自動車工業、スズキ、いすゞ自動車、UDトラックス、全日本空輸（ANA）、日本貨物航空、日本飛行機、日本航空電子工業、新明和工業、東海旅客鉄道（JR東海）、東日本旅客鉄道（JR東日本）、三井E&S造船、三菱電機、TOPPAN、東京電力ホールディングス、大成建設、日立建機、SMC、Astemo、豊田合成、トヨタ紡織 など

● 就職業種の傾向



株式会社クボタ

能勢 祐治
茨城県・土浦日本大学高等学校

クボタのCMを見て、農業という必須の産業に機械系エンジニアが貢献できる可能性を感じ、入社を志望しました。海外の工場の立ち上げに参加し、IoT技術を用いた高品質な生産ラインの構築に貢献したいと考えています。

東海旅客鉄道株式会社

小松 花夏
茨城県・水城高等学校

鉄道関係の仕事に興味があり機械工学科で学びました。東海旅客鉄道は、新幹線と超電導リニアに関われることや、多くのお客様に利用されていることが魅力です。ぜひ、リニアの開通に携わりたいですね。

トヨタ紡織株式会社

佐藤 龍征
都立八潮高等学校

トヨタ紡織が開発中の自動運転レベル4を想定したモビリティに興味を持ち、入社を希望しました。大学で学んだCADや設計製図の専門知識や、自分が得意な「人の気持ちを考えたモノづくり」の力を生かしたいと思います。

就職内定者
メッセージ

未来は、「やりたいこと」の先に！

機械工学科で夢を育み、希望に合った企業に就職を決めた先輩からメッセージが届きました。あなたが一番輝く未来は、「やりたいこと」の先に広がっていることを、きっと実感できるはずです。



トヨタ自動車株式会社

千葉 橋平
神奈川県・関東学院六浦高等学校

自動車のシャシー開発に携われることと、自動車が大好きという自分の素直な気持ちを肯定してもらえたこと。この2点がトヨタに惹かれた大きなポイントです。小さな子どもが純粋に「欲しい!」と思える自動車をつくりたいですね。

日産自動車株式会社

遠藤 優太
埼玉県立南稜高等学校

自動車メーカーの設計・開発部門で働くのは入学前からの夢でした。日産自動車を志望したのは、リーダーシップのある人材を求めている点に魅力を感じたからです。自分が設計した車が街中で走る姿を見るのが楽しみです!

全日本空輸株式会社

永島 優斗
埼玉県・城北埼玉高等学校

グライダー部に所属し、機体の整備・点検などを行って培われた安全や安心に対する意識は、航空機整備士の仕事にも通ずるものです。就職活動では、生産実習で実際の業務を経験したことが大いに役立ちました。

大成建設株式会社

山本 麻斗
秋田県・ノースアジア大学明桜高等学校

環境設備エンジニアとして入社が決まりました。機械工学科での最大の収穫は、手書きとCADの両方で製図を学べたこと。また、企業で活躍された先生から実践的な指導を受けられることも、この学科の大きな強みです。



東証プライム上場企業への就職実績多数、入学前から卒業後まで安心

電気電子工学科

電気電子工学は、照明、電気自動車、核融合発電、半導体材料、スマートフォン、人工知能、非破壊検査などの数多くの分野の基盤となり、現代の暮らしや産業を支えています。本学科では、実験・実習に力を入れた独自のカリキュラムにより、広範囲をカバーする高密度な教育を実現。システム全体を俯瞰できるスペシャリストを育成します。



学科Webサイト



学科Instagram

学科の特長

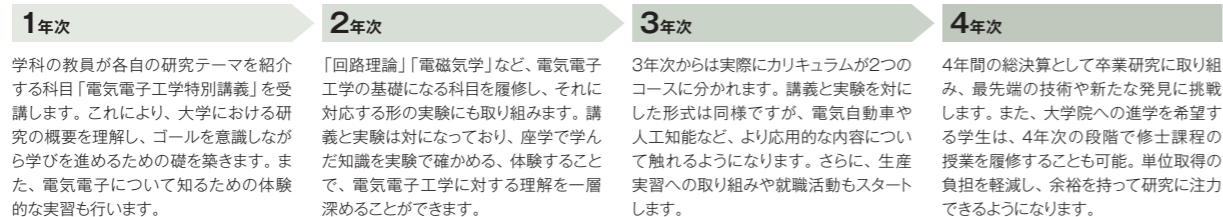
電気電子工学科は、やりたいことが未だ決まっていない学生でも安心して入学できるよう、電気や電子に関連する光・データ・プラズマ・超伝導・エネルギー等の幅広い分野を学べるカリキュラムを用意しています。そのため、時間をかけてじっくり学べる環境があり、さらに生涯年収アップが見込める大学院への進学も歓迎しています。また、日本大学ロバート・F・ケネディ奨学金や民間財団等の各種給付型奨学金への申請サポートも充実しています。



4つのポイント

- 1 学び** **現代社会の変化に合わせたトピックを教育・研究**
 現代社会で最も関心の高い、データサイエンス、ナノテクノロジー、プラズマ、ナノフォトニクス、超伝導などの教育・研究を展開しています。
- 2 学び** **「チャレンジラボ」など自由にモノづくりができる環境を用意**
 発想力や創造力を存分に発揮できる工房として、多様な機器を備えた「チャレンジラボ」を設置。学生の自由なモノづくりをサポートします。
- 3 学び** **やりたいことを見つけるための幅広い学びをカバーするカリキュラム**
 基礎知識から専門知識までを段階的かつ効果的に学ぶため、本学科では実験・実習に力を入れた独自のカリキュラムで、教育内容の充実を図っています。
- 4 ビジネス** **電力会社や電機メーカーだけでなくゼネコンへも就職実績多数**
 電気電子などの製造業や情報通信業などを中心に、多様な業界へ進路が広がっているのが特長。大学院進学で世界最先端の内容を学ぶこともできます。

学びの流れ



アドミッション・ポリシー (入学者受入れ方針)

電気電子工学科では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道を拓く能力を有し、社会に貢献できる人材を育成します。このため本学科では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に、以下に示す「求める学生像」を理解して意欲的に学修を進めていくことのできる者を求めています。

「求める学生像」
 電気電子工学科での履修に必要な基礎学力を有する人。電気電子情報通信に興味があり、ものづくりを指向し、経営・生産管理などに興味を持ち、将来、電気電子情報通信の技術者として社会に貢献することを目指す人。具体的な目標をたて、その目標達成に向けて自ら考え、自ら道を拓く能力を有する人。他者と協働して問題解決に当たり、リーダーシップを発揮し、自らをも高める努力をする人。高い倫理観と道徳観を持ち、社会性と協調性を有する人。なお、本学科に入学を志す者は、「求める学生像」を理解して受験していると判断し、入学者選抜では、学力審査等により、4年間の学修に必要な知識・技能・思考力・判断力・表現力・主体性・多様性・協働性を評価します。

座学と実技のサイクルを通じ、
学びが深化する。

INTERVIEW

電気回路を座学で学び、実験で素子の特徴を確かめるなど、理論と実技を往復しながら理解を深められる点に魅力を感じています。授業では班で考えた機器を実際に製作する機会もあり、学んだ知識が形になる面白さを実感しています。

【未来に向けて】現在はレーザーをテーマに研究を進め、試行錯誤を重ねています。複雑な課題に向き合い、最適解を探す姿勢は、将来インフラを支えるシステムエンジニアとして働くうえでも大切な力になると感じています。

電気電子工学科4年
 岡部 希菜
 埼玉県立不動岡高等学校



教員および研究内容

荒巻 光利
光科学技術をプラズマ研究に応用する研究。
強結合プラズマの物性に関する研究・トポロジカル光によるプラズマ計測
プラズマ分光 # レーザー分光
レーザー冷却 # トポロジカル光
構造化照明

石澤 淳
光エレクトロニクスの技術を駆使した高速無線通信の研究。
超高速光エレクトロニクス
レーザー # 6G通信

飯田 和昌
物質科学に立脚した薄膜機能性材料の研究。
超伝導・熱電・機能性酸化物
レーザー # エピタキシー

内田 暁
快適で豊かな生活を送るための照明環境を実現する。
照明設計
照明 # 色彩 # 視覚 # 心理
省エネルギー

小川 修一
ナノの世界を操って高性能な半導体材料を創り出す。
ナノ材料プロセス工学
ナノ炭素材料 # 次世代半導体デバイス
表面分析 # 絶縁膜技術
プラズマCVD

加藤 修平
電気自動車や水素燃料電池自動車の弱点を克服する研究。
電気自動車と自動運転
電気自動車 # 水素燃料電池自動車
太陽光発電 # 仮想発電所
カーボンニュートラル

工藤 祐輔
光触媒や電池などの環境問題に役立つ技術を開発する。
静電気応用と電池電極開発
光触媒 # 燃料電池 # レドックスフロー電池
静電気応用 # 静電噴霧

黒岩 孝
知覚情報処理の技術を活用した自律システムの実現に関する研究。
知能ロボティクス
コンピュータビジョン # 環境認識・自己位置推定
イベント駆動型制御 # 機械学習・AI

呉 一帆
ドローン映像から車両を追跡し、複雑な交通環境における認識性能向上。
フラクタル画像解析を用いた車両追跡技術の高度化に関する研究
フラクタル画像解析 # 物体検出
車両追跡

小山 潔
電磁誘導を利用した非破壊検査技術および評価技術を開発する。
非破壊検査工学
安全な社会生活 # ヘルスマonitoring
非破壊検査 # 渦電流探傷試験
炭素繊維複合材料

佐々木 真
先進的データ解析技術や数値モデリングに基づく複雑現象の研究。
データ駆動科学による複雑現象の研究
データ駆動科学 # 機械学習
人工知能 # 核融合プラズマ
気象現象

野邑 寿仁亜
Society 5.0の実現に貢献する量子光エレクトロニクスの研究。
量子光エレクトロニクスの制御と応用
高出力レーザー # 光位相・周波数制御
精密計測 # 高分解能分光
光センシング

皆川 裕貴
波面・偏光の制御技術で流れるプラズマを研究する。
光の高次モードの応用
光渦 # 高次モード # ドップラー分光法
波面制御 # 回折伝播

南 康夫
1兆分の1秒の電場を使って物質の性質を見る・操る。
超高速光工学
テラヘルツ科学 # フェムト秒レーザー
超高速現象 # 光・電子物性
高強度テラヘルツ波

矢澤 翔大
電子部品に用いられる高性能・高寿命な磁性材料を開発する。
軟磁性材料研究
磁性材料 # 電気部品 # 電気自動車
省エネルギー # 信頼性試験



先輩からのメッセージ

夢を叶えた先輩たち

電気電子工学はモノづくりに必須の技術。製造業や建設業をはじめとする部上場の大企業や国家公務員など、日本経済を支える分野で多くの先輩が活躍しています。そんな本学科の就職内定者の、就職活動の苦労や未来に向けた抱負など、先輩へ向けたメッセージです。



シャープはスピード感のある会社で、若手の頃から新しいことに挑戦し、活躍する機会の得やすい社風に魅力を感じました。将来はAQUOSのようなディスプレイの研究開発に携わり、自分の育てた製品を店頭に並べるのが夢です。

シャープ株式会社
塩見 勇樹
東京都・保善高等学校



クルマの開発・設計・生産など、幅広い仕事に携わることができる完成車メーカーを志望しました。今後は、学科の授業「電気電子設計製図」で学んだ3D CADなどの技術や知識も生かし、仕事に取り組んでいきたいと思っています。

トヨタ自動車東日本株式会社
橋川 昌弘
愛知県立西春高等学校



この学科の授業には実験などの共同作業も多く、就職活動でグループワークなどがあっても戸惑う心配はないでしょう。内定先はOB訪問の際に丁寧に対応していただいたことや、責任ある仕事を任せていただけるという点にとっても魅力を感じました。

日本電気株式会社
竹内 悠人
静岡県立浜松工業高等学校



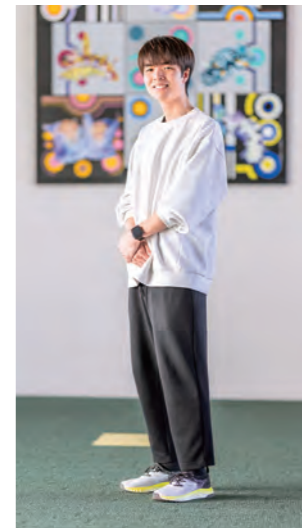
就職活動ではパワーポイントでプレゼン資料を作成する機会があり、授業のために発表資料をつくっていた経験が役に立ちました。将来は災害から社会を守る、通信システムやITプラットフォームなどの開発に携わることが夢です。

三菱電機株式会社
古木 琢巳
熊本県・熊本学園大学付属高等学校



東日本大震災の後に輪番停電を経験したことで、電気の大切さを痛感し、電力供給に携わる仕事に就きたいという夢を持ちました。生産実習でも電力に関係する企業のお世話になり、その時の経験は就職活動でも大変役に立ったと思います。

東京電力ホールディングス株式会社
川口 日菜子
静岡県・日本大学三島高等学校



NECの優れた生体認証技術に興味があり、ぜひ働いてみたいと思っていました。将来は生体認証をはじめ、AI、IoTなど新しい技術を活用したプロダクトやシステム開発に取り組むことができると考えています。

NECプラットフォームズ株式会社
久保 将皓
栃木県・佐野日本大学高等学校



インターンシップで社員の方々からお話をうかがい、人間中心のクルマづくりや責任感を持って仕事に取り組む姿勢に感銘を受けました。希望する配属先は生産管理などで、社員それぞれが快適に働けるような環境づくりに貢献したいです。

マツダ株式会社
石本 晋太郎
広島県・広島城北高等学校

資格情報

● 目指せる資格

電気主任技術者(認定校)、電気通信主任技術者(認定校)、第一級陸上無線技術士(認定校)、電気工事士、基本情報技術者、ITパスポート、特殊無線技士、エネルギー管理士、建築設備士、工事担任者(アナログ、デジタル)、教育職員免許(理科・工業)

● 取得できる資格

中学校教諭免許状【理科】(一種/教職課程を履修)、高等学校教諭免許状【理科】(一種/教職課程を履修)、高等学校教諭免許状【工業】(一種/教職課程を履修)

卒業後の進路

● 就職・進路の特徴

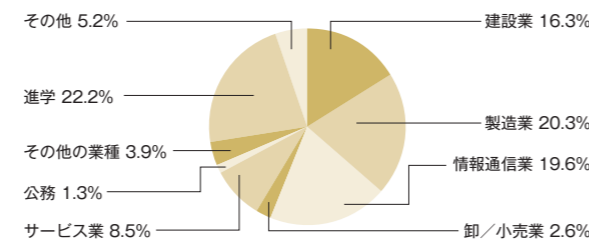
電気電子の人材は引く手あまた!

現代社会では何をすることも電気や電子の知識が必須です。本学科の卒業生も電機メーカーや電力会社だけでなく自動車、鉄道、ゼネコンや公務員など、実に多彩な業種で活躍しています。

● 主な就職先

東京電力パワーグリッド、三菱電機、三菱自動車工業、東日本旅客鉄道(JR東日本)、東京地下鉄(東京メトロ)、日立パワーソリューションズ、東芝インフラシステムズ、ダイキンエアテクノ、NTTデータアイ、NECプラットフォームズ など

● 就職業種の傾向



人々の安全で快適な暮らし、未来の都市機能を創造する

土木工学科

土木工学とは、人々が安全かつ快適に、豊かに生活し、社会活動を円滑に行うために不可欠な社会基盤施設を整備する、暮らしに密着した工学です。対象となる施設は道路、鉄道、空港、港湾、河川、ライフライン、情報通信施設など多岐にわたり、本学科ではまちづくり、環境、防災の観点から、それらの計画、設計、施工、維持管理の全体を独自の「履修モデル」に基づいて実践的に学ぶことができます。



学科Webサイト



学科Instagram

学科の特長

土木工学科では、学生一人ひとりが自由に将来像を描き、その実現に向けて主体的に学びを深めることができるよう、所属により履修制限が生じる従来の「コース制」を撤廃し、個別最適にオーダーメイドが可能な「履修モデル制」を導入しました。そのため、すべての入学に対してJABEE（日本技術者教育認定機構）より全項目で「S」評価を受けた質の高い学習プログラムを提供するとともに、学科横断型のプログラムを通じて、情報、環境、デザイン、マネジメントなどを強みとした次世代のエンジニアを育成します。



4つのポイント

1

学び



多様な先端技術に触れ、総合工学としての土木を学ぶ

土木工学はITやAI、さらに人工衛星からバクテリアまで、あらゆる先端技術を駆使する総合工学。履修モデルならではの自由な学びが、創造性豊かなエンジニアを育成します。

2

学び



“実学の質”にもこだわり、すべての経験を学びに変える

産学連携チームティーチングによる実験・演習をはじめ、国内外における長期インターンシップ、チーム学習を活性化させる独自の学習施設など、本学科は“実学の質”にも徹底的にこだわります。

3

学び



第三者評価を活用し、学びの質を維持・向上する仕組み

本学科における質へのこだわりは、単に継続的な自己点検だけでなく、JABEEによる第三者評価により保証され、維持・向上する仕組みがあります。

4

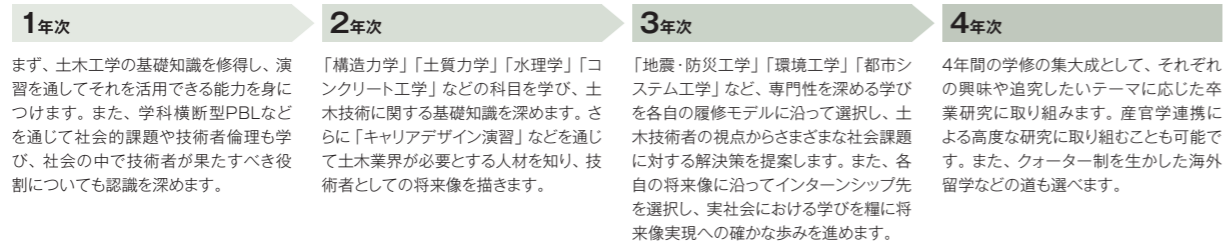
ビジネス



“就職の質”にもこだわり、一人ひとりの将来展望を実現する

土木の仕事は公共性が高く、公務員やインフラ系企業をはじめ、大手企業への就職が開かれています。就職内定率100%はもちろん、第一志望内定率は90%前後を維持しています。

学びの流れ



アドミッション・ポリシー（入学受入れ方針）

土木工学科では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく能力を有し、社会に貢献できる人材を4年間の学習と教育により育成します。このため本学科では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に、以下に示す「求める学生像」を理解して意欲的に学修することのできる者を求めています。

「求める学生像」
 豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって、土木工学により社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。グループやチームでの活動を通して自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる技術者になろうとする人。なお、本学科に入学を志す者は、「求める学生像」を理解して受験していると判断し、入学選抜では、学力考査等により、4年間の学修に必要な知識・技能・思考力・判断力・表現力・主体性・多様性・協働性を評価します。

それは、何よりも、やりがいのある仕事。
豊かな暮らしを叶えるまちづくり、

INTERVIEW

学生のうちに就業体験ができる「生産実習」や、大きな構造物が形づくられていく過程に惹かれて進学しました。
 【未来に向けて】環境負荷の少ないコンクリートに関する研究に取り組み、海外でも技術者として活躍できるよう、TOEIC®の勉強にも力を入れています。建設やまちづくりを通して人々の快適な暮らしを支え、いくつになっても「楽しい」と思える仕事を続けることが私の目標です。

土木工学科 4年
 杉浦 未紗樹
 東京都・東洋大学附属京北高等学校

教員および研究内容

青山 定敬
悪天候や夜間でも地上を観測できる「レーダー衛星による被災状況の把握」の研究。
人工衛星で自然災害の被災状況を把握する
自然災害 # リモートセンシング
人工衛星 # レーダー # 被害

秋葉 正一
空洞による道路陥没を未然に防ぐための危険性評価技術を開発する。
路面下空洞の危険性評価
空洞 # 地中レーダー # 空洞探査
航空材料 # FWD試験

朝香 智仁
上空から得られる空間情報を使って地球環境の変化を解析する。
地球観測衛星を利用した国土変遷に関する研究
衛星画像 # 地理空間情報
測量学 # UAV # AI

加納 陽輔
ICTとバイオマスを駆使して持続可能な交通インフラを構築する。
道路ネットワークの維持再生
再生可能資源 # 情報通信技術
カーボンニュートラル
維持管理 # グリーンインフラ

佐藤 克己
下水道管に流入してはいけない雨水の浸入場所と量をAI技術で特定する。
AI技術を使った雨天時浸入水の特定手法
AI技術 # 雨天時浸入水 # 不明水対策
維持管理 # 下水道経営

澤野 利章
コンクリートの「損傷」を調査・補修・補強する実験研究。
コンクリートの調査・補修・補強方法を構築する
コンクリート # 補修・補強
補修調査 # 地震波 # 新材料

杉橋 直行
月面でコンクリートは使えるか？宇宙開発用建設材料の研究。
ルナコンクリートの研究
建設材料 # 過酷環境下 # 耐久性
施工性 # ルナコンクリート

鷲見 浩一
海の波の砕ける現象や海岸の砂の量を想定し、海岸の環境保全を図る。
砕波に伴う漂砂移動に関する研究
海岸保全 # 砕波 # 漂砂

高橋 岩仁
馴致培養により高濃度塩分排水の安定処理可能な微生物を育てる。
高濃度塩分排水の生物処理
活性汚泥 # 下水処理 # 高濃度塩分
馴致培養 # 菌叢分析

中村 倫明
海洋の汚染状況を現地調査や数値モデルを用いて明らかにする。
海洋環境保全
マイクロプラスチック # 海洋生物
干潟 # 海の豊かさ # 放射性物質

野口 博之
土木構造物を長期間活用するための維持管理および修繕技術。
土木構造物の維持管理・修繕技術に関する研究
道路橋床版 # 鋼構造
コンクリート構造 # 補修・補強 # 維持管理

水口 和彦
橋梁に関わる部材の開発や維持管理に関する実験的研究。
橋梁補修・補強技術
橋梁 # 維持管理 # コンクリート構造
部材性能評価

南山 瑞彦
下水道等のインフラの管理技術、資源循環等への活用技術。
資源循環技術、水環境浄化技術
資源循環 # カーボンニュートラル
水環境 # 下水道 # 国際展開

山口 晋
カーボンニュートラル実現に向けたコンクリートの挑戦。
低炭素型コンクリートの研究
コンクリート # カーボンニュートラル
LCCO2 # 高強度

楊 晨輝
ICTやAIを活用した道路の新たな健全度評価と高効率な予防保全技術を実現する。
交通インフラの長寿命化に向けた研究
非破壊 # 舗装点検 # AI診断
LCC # 構造診断



資格情報

● 目指せる資格

技術士、測量士、土木施工管理技士、宅地建物取引士、土地家屋調査士、土地区画整理士、コンクリート主任技士、管工事施工管理技士、造園施工管理技士、下水道処理施設管理士、建設機械施工技士、砕石業務管理者、地質調査技士、火薬類取扱保安責任者、公害防止管理者、土木学会認定土木技術者資格、RCCM（シビル コンサルティング マネージャー）、コンクリート診断士

● 取得できる資格

技術士補、測量士補、測量士、中学校教諭免許状【理科】（一種／教職課程を履修）、高等学校教諭免許状【理科】（一種／教職課程を履修）、高等学校教諭免許状【工業】（一種／教職課程を履修）

卒業後の進路

● 就職・進路の特徴

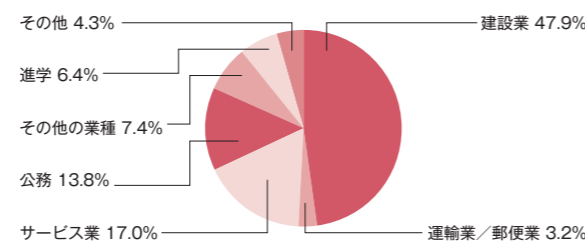
まちづくりを支える就職も充実！

建設業に次ぎ、公務員やコンサルタント（サービス業）など、まちづくりの計画や調査・設計を担う就職も4割を占めています。

● 主な就職先

清水建設、大成建設、鹿島建設、西松建設、五洋建設、京成建設、前田道路、奥村組、戸田建設、三井住友建設、東急電鉄、東海旅客鉄道、長谷工コーポレーション、公益財団法人福島県下水道公社、日本工営、オオバ、日本インシーク、三井共同建設コンサルタント、東日本旅客鉄道、渋谷区、江東区、東京都、千葉県、埼玉県、静岡県、船橋市、草加市、熊谷市、甲府市 など

● 就職業種の傾向

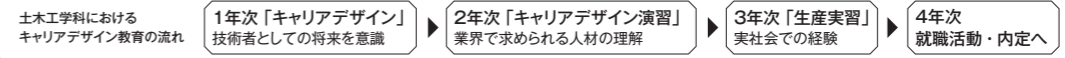


SPECIAL TOPICS



実録「キャリアデザイン演習」～仕事について学ぼう～

2年生のうちから卒業後の働き方について学ぶ「キャリアデザイン演習」。全国のインフラ整備に携わる本学科の先輩方をお招きし、数日間にわたって仕事や就職に関するお話をうかがう授業です。最前線で活躍するプロの言葉はリアリティ抜群。講演後のフリートークでは講師への質問も殺到するなど、学生たちも真剣な様子で聞き入っていました。



ドボクを目指すあなたへのメッセージ

登壇した先輩方を直撃！
授業の終了後、トークの熱気も冷めやらぬ講師陣を直撃！本学科を志望する皆さんに熱いメッセージをいただきました。土木の学びの面白さ、仕事の豊かな可能性などぜひ感じ取ってください。

<p>株式会社関電工 牛久 敦さん（1987年卒業） 栃木県立佐野高等学校</p> <p>土木の仕事は性格が出る！ 几帳面な人の仕事はキレイで、自分の仕事も見分けがつく。だから達成感があるんです。</p>	<p>ワールド開発工業株式会社 藤永 知弘さん（2001年卒業） 千葉県・日本大学習志野高等学校</p> <p>土木は日本も海外も面白い！ 日本では蓄積されたノウハウで、海外では自分なりの工夫で仕事に取り組んでいます。</p>	<p>東日本旅客鉄道株式会社 佐藤 浩弥さん（2014年卒業） 岩手県立黒沢尻工業高等学校</p> <p>就活リベンジで希望の職場に！ 大学院進学で自分を見つめ直し、就活に再挑戦。希望の仕事に就けました。</p>	<p>千葉県・市川市役所 横井 孝明さん（2019年卒業） 千葉県立市川高等学校</p> <p>市民の声に助けられている！ 生活に直結する下水道の仕事をしています。市民からの感謝の声が励みです。</p>
<p>松原建設株式会社 佐川 克豊さん（1988年卒業） 新潟県立小千谷高等学校</p> <p>土木の魅力に気づいてほしい！ 土木業界は仕事を通じて世の中に貢献できます。面白い会社もたくさんありますよ。</p>	<p>鹿島建設株式会社 林 亮佑さん（2001年卒業） 千葉県・千葉日本大学第一高等学校</p> <p>大学では真剣に学び、真剣に遊ぼう！ タラダラではなく真剣に遊ぶということは、仕事の能力に通じる部分もあります。</p>	<p>東亜建設工業株式会社 唐澤 俊樹さん（2017年卒業） 長野県・上田西高等学校</p> <p>大学は人生の大事な夏休み！ 大学は好きな学問を学び、経験を積む人生の夏休み。有意義に過ごしてください。</p>	<p>千葉県・柏市役所 一戸 哲郎さん（2019年卒業） 東京都・二松学園大学附属高等学校</p> <p>人を救い、感謝される仕事です。 能登地震では応急給水に出動。「遠くからありがとう」という声には感激しました。</p>
<p>大成ロテック株式会社 加納 孝志さん（1994年卒業） 埼玉県立草加高等学校</p> <p>国民生活を支えています！ 道路の会社なので災害復旧時は全社で対応。文字通り国民生活を支えています。</p>	<p>東京都庁 松井 希予さん（2010年卒業） 静岡県・加藤学園暁秀高等学校</p> <p>土木とは、とても幸福な職業です。 公務員土木職は人の役に立てる幸せな職業。もっと女性にも目指してほしいです。</p>	<p>東芝インフラシステムズ株式会社 永山 優樹さん（2018年卒業） 東京都・多摩大学目黒高等学校</p> <p>本当に楽しいと思える仕事を探そう！ 土木を通じて考える力を養い、いちばん楽しいと思える仕事に挑戦してください。</p>	

C H E C K

先輩方のもと詳しいお話は、土木工学科のWebサイトから



「やわらかな」学びで、新しい建築をひらく

建築工学科

家具や住宅から都市にいたるまで、人間の生活環境を創造するために必要となる知識や技術の体系が建築工学です。本学科ではそれらに加え、建築物に関連するさまざまな領域について横断的に考えるマネジメント力、専門家たちをまとめ上げるオーガナイザーとしての力など、建築技術者として柔軟で実践的な能力も併せて修得していきます。



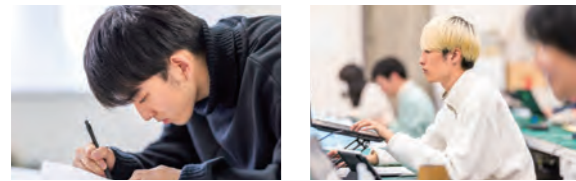
学科Webサイト



学科Instagram

学科の特長

建築工学科のテーマは「やわらかい建築」。人と空間の関わりを自由に考え、合理的な構造や美しいデザインを追い求めるだけでなく、建物を作るしくみ自体も作り変える。そのために、建築の基礎から環境デザイン、インテリア、まちづくり、プロジェクトマネジメントまで、幅広く学べる「スタジオ制(演習)」を取り入れました。一人ひとりの興味に合わせた「やわらかな」学びが、将来の建築業界を支える独創的な技術者を育成します。



4つのポイント

1



学び

多彩な教員との対話を通じて専門分野を横断的に学べる「スタジオ制」

カリキュラムの軸は、少人数ユニットの「スタジオ制(演習)」。

2



学び

JABEE認定プログラムで世界に通用する技術者を育成

本学科は2024年度にJABEEの認定を取得。学士4年+大学院2年の6年一貫教育プログラムが国際基準を満たし、世界水準の教育として認められました。

3



学び

基礎力を醸成して発展的な学びへ

1、2年次は建築の基礎を固め、3年次以降はより発展的に。適性に応じて、希望する進路に向かって学びのフローをカスタマイズできます。

4

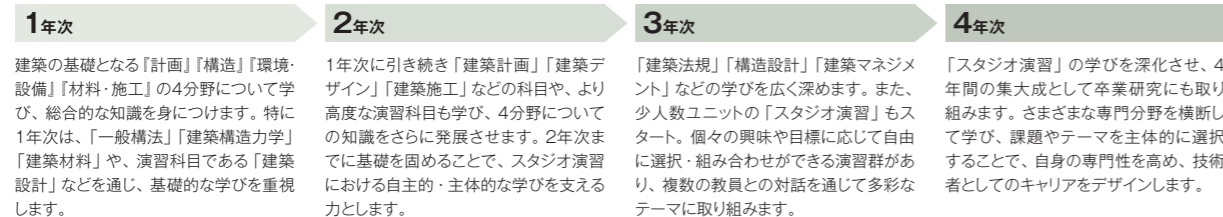


ビジネス

技術者、建築家、研究職など多彩な職種、分野で活躍

本学科は建築業界を牽引してきた先駆者を多く輩出。その伝統は後輩たちに引き継がれ、建築関連の幅広い領域へ、確かな就職実績を残しています。

学びの流れ



アドミッション・ポリシー (入学者受入れ方針)

建築工学科では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく能力を有し、社会に貢献できる人材を育成します。このため本学科では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に、以下に示す「求める学生像」を理解して意欲的に学修を進めていくことのできる者を求めています。

「求める学生像」

住居・建築・都市・地域環境に深い興味を持ち、社会に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に取り組むことができる人。観察力・表現力・対話力・創造力を有し、問題解決能力・応用能力の基盤となる知識や技術を修得し、自ら表現しようと努力する人。社会性・協調性を有し、ボランティア・コミュニティ活動、各種コンクールなどに積極的に挑戦する意欲がある人。グループやチームをとおして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、建築における経営や生産管理ができる技術者になるとうとする人。なお、本学科に入学を志す者は、「求める学生像」を理解して受験していると判断し、入学者選抜では、学力審査等により、4年間の学修に必要な知識・技能・思考力・判断力・表現力・主体性・多様性・協働性を評価します。

学ぶほどに広がる建築の世界が、自分の興味を導いてくれる。

INTERVIEW

未来工房や実験棟など、手を動かしながら学べる環境に惹かれました。基礎を幅広く学ぶカリキュラムで多様な分野に触れて、さらに「スタジオ制」での少人数で丁寧な指導のおかげで、自分の考えをじっくり育てることができています。【未来に向けて】今はインテリア分野への関心が高まり、建築と空間のつながりを意識しながら学びを深めています。これまでに得た知識や経験をもとに、自分らしい視点を作品として表現できる力を磨いていきたいと考えています。

建築工学科3年
岡村 李都
日本大学豊山女子高等学校

教員および研究内容

- 岩田 伸一郎**
データマイニングで暮らしに豊かさをもたらす。
建築や環境の計画・評価の方法論
データマイニング # 建築空間 # 都市環境 # 建築ストック
- 鎌田 貴久**
住宅からビルまで木で建てることを探究する。
木材の構造利用の研究
木材 # 木造ビル # CLT構法 # 非破壊検査
- 亀井 靖子**
日本の近現代建築の価値を次世代に継承する。
建築の維持保存・継承
近現代建築 # 和室 # 住宅団地 # 街並み
- 北野 幸樹**
円環的・創発的なまちづくりを考える。
地域主体のまちづくりの可能性
コミュニティ # サステナブル # 余暇 # 地域
- 塩川 博義**
音環境をサウンドスケープで評価する。
サウンドスケープ・建築音響の研究
サウンドスケープ # 音響 # 音楽 # うなり
- 篠崎 健一**
住まうことと建てることという建築空間の存在について考える。
建築意匠設計などの研究
建築 # 設計 # 空間 # ランドスケープ

- 下村 修一**
地盤基礎の設計施工技術を究める。
地盤基礎分野の研究
地盤 # 地下 # 基礎 # 液状化
- チェ ホンボク**
性能を組み合わせた、新しい高性能鉄筋の有効活用。
鉄筋コンクリートの材料・構造評価
構造性能 # 防食性能 # 中性子技術利用 # 溶融亜鉛めっき鉄筋 # あと施工アンカー
- 永井 香織**
仕上材料設計と施工方法を開発する。
建築物の材料・工法調査
超高層 # 大規模修繕 # 歴史的建造物 # 外壁
- 福村 任生**
地域の歴史遺産の再発見からまちづくりへ。
近代建築史・都市形成史
建築史 # 文化的景観 # 街並み # 歴史的空間
- 藤本 利昭**
建築物の構造性能や耐震性能を評価する。
建物の構造性能・耐震性能
建築物 # 構造 # 安全性 # 耐震
- 久保 隆太郎**
健康で快適性の高い空間を作る。
省エネ・ウェルネスに関する研究
省エネ # エネルギーマネジメント # CFD

- 古田 莉香子**
アジアの都市を通じて持続可能な住まいづくりを考える。
インフォーマル居住地の研究
インドネシア # 都市村落 # 住居環境整備 # 都市の持続可能性 # コミュニティ
- 師橋 憲貴**
鉄筋コンクリート構造を進化させる。
再生骨材コンクリートの研究
コンクリート # 再生 # 構造設計 # 施工管理
- 山岸 輝樹**
郊外コミュニティや地域施設を再生・再編する。
郊外コミュニティの研究
郊外 # 住宅地 # コミュニティ # 地域施設
- 湯浅 昇**
構造物の品質を守り維持・保全に取り組む。
構造物の維持・保全に関する研究
コンクリート # 煉瓦 # 石造 # 解体
- 渡邊 康**
関係性をデザインし街や集落を再生する。
建築の要素や人・感覚の関係の研究
空間 # インテリア # 関係性 # 集落再生

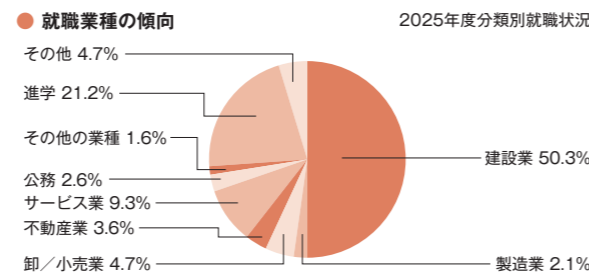


資格情報

- 目指せる資格**
一級建築士、二級建築士、木造建築士、構造設計一級建築士、設備設計一級建築士、技術士・技術士補、建築施工管理技士、インテリアプランナー、エクステリアプランナー、コンクリート主任技士、建築設備士、管工事施工管理技士、建築積算士、再開発プランナー、宅地建物取引士、土地家屋調査士、福祉住環境コーディネーター
- 取得できる資格**
中学校教諭免許状【理科】(一種/教職課程を履修)、高等学校教諭免許状【理科】(一種/教職課程を履修)、高等学校教諭免許状【工業】(一種/教職課程を履修)

卒業後の進路

- 就職・進路の特徴**
設計・施工など幅広い分野に就職!
スーパーゼネコンから地元密着型の中小企業まで、設計事務所や不動産業界を含む幅広い分野の企業に就職し活躍しています。
- 主な就職先**
大林組、大成建設、生和コーポレーション、スターツCAM、清水建設、熊谷組、新日本建設、住友林業、大和ハウス工業、グリーンランド、オープンハウス・ディベロップメント、長谷工コーポレーション、協和日成、三和建設、東急Re・デザイン、三菱地所ホーム、総合設備計画、KAMITOPEN一級建築士事務所、エスケーホーム、トヨタホーム東京、洞口、大和ハウス工業、特別区(東京23区)、宮崎県庁 など



私たちの夢は やわらかい。

スタジオ演習で、あなたの「したい」「なりたい」を実現しよう!
建築工学科を卒業したら、あなたは何をしたいですか?最近は何物をつくるだけでなく、領域横断的な課題に取り組みたい、専門性の高い仕事に挑戦したいなど、柔軟な発想で建築の枠を超えた活躍を目指す学生も増えているようです。「やわらかい建築」をテーマに掲げる本学科では、さまざまな専門分野を横断的に学べる「スタジオ演習」を教育の核に据え、学生の「したい」「なりたい」を本気でサポートする体制を整えました。希望に応じて選択できる6つのスタジオで、未来の夢につながる学びをトコトン追究してください。



大丈夫! スタジオ演習が、叶えてくれます!

スタジオ演習とは3年生から履修する科目で、学生は希望のスタジオを選択。教わる先生も自由に選べて、専門分野を横断的に学ぶことで、将来の夢をサポートします。



- 働く建築 (スタジオ1)**
基本的な設計手法を学び、未来の働き方を考えます。
●都市型ワークプレイス(中高層) ●郊外型ワークプレイス(低中層) ●シェアオフィス など
- 住まう建築 (スタジオ2)**
基本的な設計手法を学び、多様な住まい方をデザインします。
●集合住宅(高層型・中層・低層) など
- 建築の設計計画 (スタジオ3)**
各建築分野に特化した設計計画について学びます。
●RC造の構造設計 ●木造平屋建築 ●音響ホールの計画 ●ラウンジセンターの計画 ●力の伝達と構造材料を体感するなど
- 建築の専門分野 (スタジオ4)**
各教員の研究内容に近い専門分野について学びます。
●基礎構造実験 ●鉄筋コンクリート ●鉄骨 ●音響 ●仕上げ材料 ●木質 ●劇場 ●インテリア ●都市環境調査 など
- 建築の未来 (スタジオ5)**
応用編として持続可能な建築の未来を追究します。
●ニューストラクチャー ●環境保全・改修デザイン ●環境・サステナブルデザイン ●つくることのデザイン(BIM・施工計画・積算) など
- 豊かな建築表現 (スタジオ6)**
応用編としてさまざまな建築表現について学びます。
●映像アプローチ ●テリトリー(物理的・概念的な領域や空間的な表現方法) ●デジタルデザイン ●ディテール(建築の細部や建具など) ●コンセプト(建築の背後にある意味やテーマを重視) など

新たな物質をつくり、未来の生活・産業・環境に貢献する

応用分子化学科

化学技術は、医薬品、化粧品、電化製品、自動車など身近な製品や材料の製造に密接に関わる基盤技術であり、エレクトロニクス、新素材、ライフサイエンス、新エネルギー、ファインケミカルといった先端分野の発展にも大きく寄与しています。応用分子化学科は、変化する社会と化学技術を俯瞰的に捉え、未来が求める新たな価値を創造できる人材を育てていきます。



学科Webサイト



学科Instagram

学科の特長

応用分子化学科の学びは、生活に密着した「化学工学」を主軸にしています。カリキュラムは、幅広い基礎化学分野に加え、環境負荷に配慮したグリーン・ケミストリーの素養を身につけ、化学工学に生かす構成になっています。2つのコースを設置しており、「応用化学システムコース」は、総合的な化学の知識・技術とモノづくりのマネジメント能力を修得し、「国際化学技術者コース」は、JABEE（日本技術者教育認定機構）の基準に基づく学びで、世界水準の技術者を目指せます。



4つのポイント



1 学び 化学の基礎をモノづくりに活かす「化学工学」を柱とする学び

2022年に導入した新カリキュラムでは、「化学工学」を学びの柱に、モノづくりの過程に化学の知識・技術を生かす能力を身につけます。



2 学び 知識（理論）と経験（実践）を繰り返して学ぶ、画期的な実習科目

2～3年次に、講義と実験を有機的に関連づけた「分析化学実習」「物性化学実習」「創造化学実習」を履修し、主体的な姿勢や探究心を養います。



3 学び 「エンジニアリング・デザイン」を志向した卒業研究

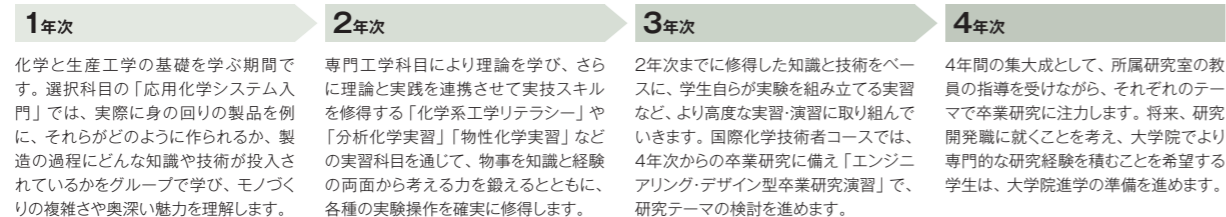
国際化学技術者コースでは、学生自らが抽出した社会課題の解決方法を提案・評価する「エンジニアリング・デザイン」の手法で卒業研究を行います。



4 ビジネス 化学を専門とする技術者はあらゆる産業分野に就職可能

化学の専門技術者は、あらゆる産業で求められるため、卒業後は製造業から社会インフラ関連のサービス業まで幅広い分野で活躍できます。

学びの流れ



アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

応用分子化学科では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく能力を有し、社会に貢献できる人材を育成します。このため本学科では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に、以下に示す「求める学生像」を理解して意欲的に学修を進めていくことのできる者を求めています。

「求める学生像」

豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって社会（日本社会・国際社会）に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。応用分子化学科での履修に必要な基礎学力を有し、問題発見及びその解決のために、必要な情報を収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。グループやチームをとおして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる化学技術者になろうとする人。なお、本学科に入学を志す者は、「求める学生像」を理解して受験していると判断し、入学者選抜では、学力審査等により、4年間の学修に必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を評価します。

化学実験の醍醐味を
1年次からたっぷり堪能できる。

INTERVIEW

高校での化学の授業が楽しくて、大学ではもっと本格的に化学実験に挑戦したいと考えていた私に、この環境はまさに求めていたもの。「分析化学実習」では、限られた時間の中で結果をまとめる経験を通して、要約力や時間管理能力も鍛えられました。
【未来に向けて】友人と教え合い、先生に気軽に相談できる雰囲気も心強く、今後はより専門的な化学の知識と技術を身につけていきたいです。

応用分子化学科2年
葦澤 望夢
千葉県立千葉工業高等学校

教員および研究内容

池下 雅広
らせん状の光を発するキラルな有機化合物を開発する。
有機発光材料の開発研究
有機発光材料 # 円偏光発光 # キラル

市川 隼人
有機合成を基盤としたモノづくりを通して社会に貢献する。
複素環式化合物の合成と反応開発
環境問題 # エネルギー問題 # 複素環式化合物

岡田 昌樹
持続可能な社会の構築を志向し、物質循環を実現する固体触媒の開発。
固体触媒の調製と特性評価
固体触媒 # バイオマス資源 # ケミカルリサイクル

柏田 歩
細胞レベルでの医薬品や美容成分の送達を可能とする系を構築する。
新規薬物送達担体の設計と評価
薬物送達系 # リポソーム # ソフトマテリアル

木村 悠二
新規高分子材料の開発とプラスチック汚染の環境動態調査。
環境配慮型高分子材料の開発
高分子材料 # 高分子物性 # 環境動態

齊藤 和憲
化学現象を高度利用した新規化学分析システムを創出する。
新規化学分析システムの創出
分析化学 # 溶液内反応 # 電気化学

佐藤 敏幸
単位操作を駆使した環境に調和した新しい化学プロセスの創出。
省エネルギーな分離プロセス設計・開発
化学工学 # プロセス # 平衡物性

高橋 大輔
環境有害物質を選択的分離回収できる分子インプリントポリマーを開発する。
分子インプリントポリマーの開発
高分子物性 # 分子インプリントポリマー # 尿毒素関連物質

田中 智
無機材料と化学を使って社会に貢献する。規格を満たさないコンクリート用骨材の新しい判定法の開発
無機材料化学 # 多孔質物質 # カルシウム

津野 孝
光学活性化合物の開発とそれらが有する物理化学特性の応用。
光学活性化合物の創出
有機金属化学 # 錯体化学 # キラル

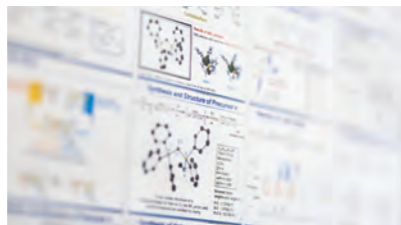
中金 達朗
環境・安全・健康負荷に配慮した抽出・分離・検出法を開発する。
環境調和型分析法の開発
マイクロプラズマ # 原子発光 # 液滴抽出

藤井 孝宜
有機典型元素化合物が織りなす未来材料の創出。
元素を活用した未来材料の開発
有機典型元素化合物 # 金属クラスター # 発光材料

保科 貴亮
流体が持つ未知の特性を探求し、最適な化学プロセスを提案する。
液化ガスを含む流体の基礎物性測定
溶液物理化学 # 二酸化炭素回収貯留技術 # 冷媒

山根 庸平
機能性無機材料の効率利用に向けた生産技術の開発。
無機材料の薄膜化プロセス開発
固体電解質 # 二次電池 # フロー合成

吉宗 一晃
生物機能の可能性を広げ、医療診断、食品加工、バイオマス利用分野に貢献する。
生体分子の新規検出法の開発
旨味増強酵素 # アルツハイマー病 # 耐塩性酵素



資格情報

● 目指せる資格

技術士、Fundamentals of Engineering (FE)、公害防止管理者、環境計量士、一般計量士、甲種危険物取扱者(※所定の単位を修得することで受験資格が得られます)、エネルギー管理士

● 取得できる資格

修習技術者(技術士補) ※JABEE 認定の国際化学技術者コースを修了、毒物劇物取扱責任者、中学校教諭免許状【理科】(一種/教職課程を履修)、高等学校教諭免許状【理科】(一種/教職課程を履修)、高等学校教諭免許状【工業】(一種/教職課程を履修)

卒業後の進路

● 就職・進路の特徴

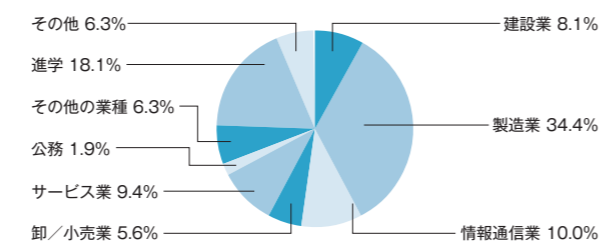
納得のいく企業・業界を目指す!

幅広い業界において化学の知識は必要とされるため、自分の納得いく就職先を選択できます。

● 主な就職先

日揮、アルプス技研、東芝プラントシステム、アズマ、エスケー化研、千代田エクスワンエンジニアリング、JFEエンジニアリング、良品計画、第一三共、キッセイ薬品工業、DNT大日本塗料、イチネンケミカルズ、一般財団法人千葉県薬剤師会検査センター、三井化学、東京冷機工業、パーカーコーポレーション、三井金属エンジニアリング、荒川区、千葉県教育委員会、東京都教育委員会 など

● 就職業種の傾向



C R O S S

T
A
L
K



応用分子化学科3年
荒木 梨緒 千葉県・敬愛大学八日市場高等学校



応用分子化学科
齊藤 和憲 准教授・博士(理学)

「早期卒業制度」を生かして大学院へ そして、その先の夢へ

応用分子化学科は、生産工学部唯一の制度として、成績優秀者が3年次終了で学部を卒業して大学院に進める「早期卒業制度」を設けています。この利用者である荒木梨緒さんと、研究室で指導にあたる齊藤和憲先生による対談の様子をお届けします。

目標を立てることが、未来への前進につながる

齊藤 荒木さんは、早期卒業制度で大学院に進むことが決まりましたね。3年間で学部卒業までのカリキュラムをこなしたうえで卒業研究まで進めるのは大変だったはずですが、持ち前の明るさを失わず、楽しそうに物事に取り組んでいて感心しました。

荒木 ありがとうございます。いち早く専門的な研究に取り組めることや、修士課程修了者として社会人生活を早く始められること、それに1年分の学費を節約できることなどに魅力を感じて早期卒業制度を希望しました。

それに、私は不登校の経験があったのですが、大きな目標を作ることでいろいろなことを切り替えて、明るい未来に進みたいと思ったのもきっかけでした。

齊藤 学業だけでなくサークル活動などを通じて、さまざまな分野の人たちとの関係や人脈を広げてきたようですね。きっとその原点には、幅広いことに興味を持って、やってみようという姿勢があるからだと思います。今、私の研究室でも意欲的に活動していますが、研究は楽しいですか。

荒木 はい。「新規電気化学測定法」に関する研究ですが、今まであまり検討されてこなかった領域に踏み込むことで、未知を探る研究の面白さを感じています。新しい知識を切りひらき、理解を深められることは、研究活動の大きな喜びですね。

大学院で能力を磨き、社会に貢献したい

齊藤 授業などで身につけた知識を研究につなげることはなかなか難しいのですが、荒木さんは自然にできています。おそらく学んだ内容を単に覚えるのではなく、自分なりに咀嚼し、使える知識に変えているからでしょう。結果を出すために必要な「計画性と遂行力」も優れていますね。

荒木 齊藤先生には、研究に関することだけでなく、定期的に面談を設けてくれ、周囲の環境やメンタル面にも配慮していただき、心から感謝しています。そのおかげで研究活動と講義を両立させて、充実した毎日を過ごせています。先生との会話は楽しく、視野や知識も広がるのでとても勉強になります。

齊藤 それはうれしいですね。大学院でも、ぜひ今まで以上にやりたいことをどんどん提案し、それを遂行する方法を考案・実行してもらいたいですね。その先の社会に出てからは、自分が興味のあることを社会のニーズに合うよう、カスタマイズしてカタチにできるような化学者、技術者になってもらいたいです。

荒木 はい。将来は、日用品などのモノづくりを行う企業の開発部門や品質管理部門に進み、大学院で磨いた能力をフル活用して人々の生活に貢献できるようになりたいと考えています。この夢に近づぐために、もうしばらくお世話になりますので、よろしくお願ひします!



情報化社会の中心で輝く人材へ

数理情報工学科

数理情報工学とは、数理工学、情報工学、メディアデザイン工学といったさまざまな「情報」を扱う学問です。急速に進化する情報化社会では、その中核を担う技術者の重要性は高まる一方です。こうしたニーズを見つめて数理情報工学科では、各種の情報処理技術を理論と実務から学び、モノづくりやサービスの提供、教育まで、幅広い分野で活躍する人材を育てています。



学科Webサイト



学科Instagram

学科の特長

数理情報工学科では、情報処理技術に関する基礎力と実践的な問題解決力を身につける3コースを設置しています。「シミュレーション・データサイエンスコース」は、数理モデル化やデータ解析、シミュレーション技術、AIなどを幅広く学修できます。「メディアデザインコース」は、情報を魅力的に表現する技術を修得できます。「コンピュータサイエンスコース」は、JABEE（日本技術者教育認定機構）の認定コースで、少人数教育により国際水準の情報処理技術者を目指せます。



4つのポイント

1
学び



データサイエンスやAIの基本技術や使い方が学べる

数学、統計学、機械学習などを駆使して有益な知見を得るデータサイエンスや、急速に普及が広がるAIについての基本技術や活用法を学べます。

2
学び



産業界で用いられる手法に基づいた実践的なソフトウェア開発を学べる

PCやスマホなど、各種デバイス向けのソフトウェアを、実際の開発現場と同様の手法・言語を用いてチームで開発し、実践的能力を養います。

3
学び



魅力的な表現で情報を提供するメディアデザイン技術を学べる

Web、CG、ゲーム、動画などを通じて、さまざまな情報を魅力的に表現・伝達するために必要なメディアデザインの知識・技術を学べます。

4
ビジネス



大手メーカーの情報部門からIT系やメディア系企業、教育まで幅広い分野へ

自動車・機械など大手メーカーの情報部門、IT系企業のシステムエンジニアなど進路は多彩。数学・情報の両方の教員を目指す点も特徴です。

学びの流れ

1年次

数理情報工学の入り口として、プログラミング、コンピュータの仕組みを中心に学修。プログラミング初心者も安心して学べるカリキュラムを用意しています。なお、「コンピュータサイエンスコース」の希望者は、1年次の初めに面談の上、コース決定します。

2年次

2年次から「シミュレーション・データサイエンスコース」と「メディアデザインコース」に分かれ、それぞれの専門科目と両コース共通の科目を並行して履修します。「コンピュータサイエンスコース」は、コース独自のJABEE認定カリキュラムで学びます。

3年次

3年次の初めに研究室での活動がスタート。ゼミナールでより専門的な内容の知識を深めていきます。生産実習は、IT系、ネットワーク系、教育コンテンツ系、Web系など、学科の学びに関連の深い分野の企業を主な実習先として行います。

4年次

4年間の学修の集大成として、それぞれの興味や追究したいテーマに応じた卒業研究に打ち込みます。大学院への進学希望者は、所属研究室の教員の指導やアドバイスを受けながら、進学の準備を進めます。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

数理情報工学科では、日本大学教育憲章に則り、自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく能力を有し、社会に貢献できる人材を育成します。このため本学科では、高等学校課程までに修得した知識・教養・倫理観を基に、以下に示す「求める学生像」を理解して意欲的に学修を進めていくことのできる者を求めています。

「求める学生像」

豊かな知識・教養を身につけて高い倫理観をもって情報化社会に貢献することを目標とし、その目標に向かって自ら継続的に学修する意欲をもつ人。問題発見及びその解決のために、必要な情報を数理工学、情報工学、メディアデザイン工学を活用し、収集・分析し、自らの思考力をもって、自らの考えをまとめ、表現しようと努力する人。グループやチームをとおして自己を高め、さらに挑戦することや振り返ることの必要性を理解した上で、経営や生産管理ができる情報処理技術者になろうとする人。なお、本学科に入学を志す者は、「求める学生像」を理解して受験していると判断し、入学者選抜では、学力審査等により、4年間の学修に必要な知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を評価します。

集積回路の可能性を見つめ、
世界に視野を広げる。

INTERVIEW

パソコンやソフトの仕組みを深く知りたいという思いから情報系の道を選択。大学ではJABEE認定プログラムのもと、世界基準の教育を受けながら、仲間と協力してプログラムを作り上げる演習など、実践的な学びを積み重ねています。

【未来に向けて】現在は研究テーマのもと、故障検出率を高め、半導体の品質を支える技術に向き合う日々を過ごしています。大学院ではこの研究を磨き、海外の学会での発表にも挑戦したいと考えています。

数理情報工学科4年
仲本 千騎
千葉県・銚子市立銚子高等学校

教員および研究内容

新井 雅之
壊れないコンピュータ・ネットワークをつくる。
ディベンダブルコンピューティング研究
高信頼設計 # ネットワーク高信頼化 # IoT

伊東 拓
コンピュータや各種デバイスをフル活用して社会貢献する。
可視化・数値解析研究
高性能計算 # データサイエンス # バーチャルリアリティ

浦上 大輔
生物や人間、社会における情報処理をヒントに既存のAIを一新する。
複雑知能システム研究
データサイエンス # シミュレーション # 内部観測

岡 哲資
CG・XR と空間コンピューティングなどで新しい体験・世界・メタバースを作り出す。
VR、MRと空間コンピューティング研究
メタバース # 仮想現実体験 # コンピュータグラフィックス

財津 康輔
ゲームデザインを社会に実装するコンテンツ開発、調査研究に取り組む。
ゲームデザインおよびゲームプレイと学びに関する研究
ゲームデザイン # シリアスゲーム # ゲームフィケーション

関 亜紀子
人とコンピュータのコミュニケーションを支援する。
人に寄り添うメディアのデザイン
インタラクションデザイン # コンテンツ流通・管理 # 自然言語処理

高橋 亜佑美
生活に必要な不可欠なモノづくりを最適化する。
数理モデル研究
数理モデル # 振動・騒音解析 # バイオメカニクス

谷口 茂
数理とコンピュータを駆使して複雑な流れ現象を解明し工学応用する。
数理流体工学
数理工学 # シミュレーション # データサイエンス

栢 孝也
デジタルデータの安全かつ効率的な送信の限界に挑む。
情報理論・情報セキュリティ研究
暗号理論 # 符号化 # データ圧縮

中村 喜宏
人とコンピュータの関わり方をデザインする。
ヒューマンコンピュータインタラクション研究
ヒューマンコンピュータインタラクション # 入出力デバイス # ウェアラブル機器

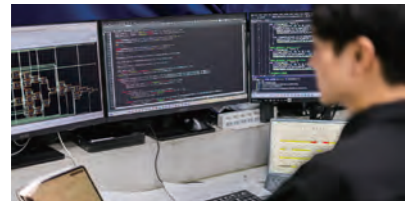
野々村 真規子
細胞の形づくりと機能発現を数理の力で解き明かす。
細胞生物学の数理研究
数理モデル # シミュレーション # 生物の発生

藤田 宜久
電磁波の伝わりを再現して見える化する。
計算電磁気学研究
シミュレーション # 可視化 # 高性能計算

細川 利典
コンピュータの設計とテストのためのCADアルゴリズムを研究する。
コンピュータ援用設計アルゴリズム研究
アルゴリズム # 論理設計 # シミュレーション

目黒 光彦
画像・視覚の情報処理で社会を支える。
画像情報処理、視覚色覚モデリング
画像処理 # デジタル信号処理 # 視覚色覚モデリング

山内 ゆかり
脳や生物の学習アルゴリズムをプログラムで実現しAIを創る。
Computational Intelligence
AI # Deep Learning # Evolutionary Computing



資格情報

● 目指せる資格

教職員免許(情報・数学)、情報処理技術者(ITパスポート・基本情報技術者・応用情報技術者)、CGエンジニア検定、CGクリエイター検定、Webデザイナー検定、画像処理エンジニア検定、計算力学技術者、統計検定(2級)、人工知能検定(G検定・E資格)

● 取得できる資格

中学校教諭免許状【数学】(一種/教職課程を履修)、高等学校教諭免許状【数学】(一種/教職課程を履修)、高等学校教諭免許状【情報】(一種/教職課程を履修)、修習技術者(技術士補)※JABEE認定のコンピュータサイエンスコースを修了

卒業後の進路

● 就職・進路の特徴

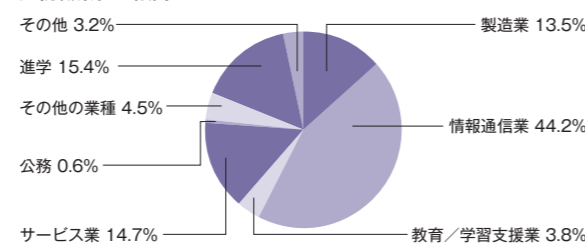
学科推薦企業が多数!

IT業界を中心に学科推薦企業が多数あります。また、各種就職関連イベントも開催し、就職活動をバックアップしています。

● 主な就職先

東芝情報システム、NECプラットフォームズ、NSW、NTTデータアイ、キャノンITソリューションズ、コア、JR東日本情報システム、シャープ、本田技研工業、TDCソフト、TOPPAN、日本電気(NEC)、富士ソフト、船井総研ホールディングス、日立ソリューションズ・クリエイト、丸紅情報システムズ、三菱電機、東京ガスiネット、千葉県教育委員会、山形県教育委員会 など

● 就職業種の傾向



デジタル社会の未来を展望し、注目のテーマを探究!

数理情報工学科では、現代社会で大きな注目を集めているさまざまなテーマの研究に取り組むことができます。ここでは「仮想現実」「音響解析」「テスト設計」を対象に、「知の冒険」に挑む3人の学生の声をご紹介します。

VIRTUAL REALITY

仮想現実



山口 璃子

数理情報工学科4年
メディアデザインコース
埼玉県立川口北高等学校
内定先:株式会社トブコン

VR水泳システムの開発に挑戦

VR(仮想現実)技術は、ゲームだけでなく医療や運転シミュレーション、製造業などさまざまな場面で活用が進んでいます。実物のモノや環境がなくても現実に近い体験ができることこそVRの価値であり、その可能性は大きく広がっています。この技術を利用して私は、平泳ぎの腕の動きを用いたVR水泳システムの試作に取り組みました。これはヘッドマウントディスプレイのみでVR空間を泳ぐリアルな感覚を体験できるもので、研究のベースとして、数理情報工学科の授業で学んだプログラミング、3DCG、アニメーションなどに関する幅広い知識が大きな支えになっています。今後はソフトウェアのエンジニアとして、研究活動を通じて得たプログラミングのスキルやプロジェクトを計画的に進める力などを役立てていきたいと考えています。



鈴木 應介

数理情報工学科4年
シミュレーション・データサイエンスコース
静岡県立浜松工業高等学校
内定先:スズキ株式会社

ACOUSTIC ANALYSIS

音響解析

音のふるまいを可視化し、快適な車内空間を設計する

自動車の車室内音響を対象に、構造や遮音材が音環境に与える影響をシミュレーションで評価する研究に取り組んでいます。ガラスやフロアカーペットなどの部材を変えたとき、車内の音圧レベルがどのように変化するかを比較し、快適な車内空間づくりにつながる知見を得ることが目的です。目に見えない「音」をデータとして捉え、モデルを調整しながら精度を高めていく過程には大きな面白さがあります。振動工学を基盤に、材料の寄与や周波数帯ごとの応答特性、音の伝播経路を解析することで理解が深まり、設計に必要な要素が立体的に見えてきます。シミュレーション条件を自ら最適化し、解析精度を向上させていく積み重ねが、エンジニアとしての視野を確実に広げてくれています。

TEST DESIGN

テスト設計



旭 ゆま

数理情報工学科4年
コンピュータサイエンスコース
千葉県・和洋国府台女子高等学校
内定先:日鉄ソリューションズ東日本株式会社

低消費電力化と高精度検出を両立するテスト生成に挑む

大規模回路を対象に、消費電力を抑えながら効率的に故障を検出する「低消費電力テスト生成」が卒業研究のテーマです。シミュレーション結果から各FFR(信号が分岐しない領域)の信号線遷移数を解析し、テストパターンに与える重みを計算することで、より少ない電力で高い検出率を実現する手法の検討を進めています。ATPG(自動テストパターン生成)に自作のプログラムを組み込み、従来の手法より高速にパターンを生成できたときは大きな達成感がありました。データ処理やC言語による実装を通して論理回路の理解が深まり、問題解決力が鍛えられていく実感があります。研究を重ねるほど、テスト設計の奥深さと面白さを強く感じています。

教養基盤科目

生産工学部は、これからのモノづくりを行うために必要な、多角的な見方や考え方、豊かな発想力、しなやかな知性などを養う教養基盤科目をカリキュラムに設けています。

幅広い分野をカバーする

【教養科目】

総合的な物の見方を養うために、科学、人間学、社会科学、健康科学の学問領域に大別される科目が用意されています。また、学問領域を超えた総合的な科目もあります。

<具体的な科目例> 芸術と文学、歴史学、社会学、政治経済論、科学基礎論、心理学、法学、比較文化論、国際関係論、体育 ほか

多様な文化と価値観を知る

【国際コミュニケーション科目】

英語能力の向上とともに、グローバルな視点から世界を考える国際感覚や思考力を養成します。

<具体的な科目例> 英語、イングリッシュスキル、初習外国語(中国語・ドイツ語・フランス語) ほか

専門への発展の土台を築く

【基盤科目】

科学技術の基礎となる数学、物理学、化学を中心に、専門知識を修得する上で基幹となる知識と実技を修得します。

<具体的な科目例> 微積分学、線形代数、物理学、化学、情報リテラシー、科学基礎実験、工学基盤実験 ほか

基礎から専門への橋渡しとなる

【横断科目】

高度かつ多岐にわたる専門分野に適応するための基盤を養います。特に、モノづくりの土台となる工学基礎、先端工学、環境学などに関連する知識を使いこなす技術を、実践的に身につけます。

<具体的な科目例> 生産工学とSDGs、エンジニアリングスキル、工学基盤演習 ほか

学びサポート

学修に対する不安や悩みの解消など、学生のニーズに応える細やかなサポート体制を構築し、一人ひとりの成長を支援します。

【初年次教育プログラム】

入学後の学修に対する不安や悩みの解消のためのプログラムを用意しています。※プログラムの内容は年度によって異なります。

■アカデミックアドバイザー

「勉強の仕方がわからない」などの学修関連の悩みに細やかに対応します。

■オフィスアワー

授業でわからなかったことなどを、教員に気軽に質問することができます。

■プレースメントテスト

入学者全員を対象に、数学のテストを行い、学修目標の設定などに役立てます。

【その他のサポートプログラム】

■**相互履修制度**:他学部の授業を卒業単位として算入できる制度です。

■**保健室・健康管理**:全学生の定期健康診断や健康面の相談などを行っています。

■**学生支援室**:学生生活で生じたさまざまな問題を、気軽に相談することができます。

■**クラス担任**:全学年で、さまざまな相談が行えるクラス担任制を実施しています。

■**セミナーハウス**:ゼミナールなどの合宿に利用できるセミナーハウスが全国に2か所あります。

【自己啓発プログラム】

■英語学習支援

文献の調査や学会での発表などに必須の英語力を向上させるために、「English Cafe」などで支援します。

■国際交流

ケント州立大学や中国科技大学への留学、ミシシッピ州立大学への語学研修を実施しています。単位認定や奨学金支給の制度もあります。

■TOEIC®IPテスト

就職活動や卒業後の仕事で大きな強みになるTOEIC®のIPテストを、年3回実施しています。

充実したサポートがあることも生産工学部の魅力のひとつです。

入学前は、誰でも何らかの不安や心配があると思いますが、ここには安心して大学生活を送れる環境があります。一人暮らしを検討している方にとってうれしいのは、大久保周辺には大学と提携を結んだ紹介物件が多数あり、安い物件では2万円台から探せることです。都内と比較すると緑があり、のどかな大学周辺施設の中でのびのびと暮らせる点は生産工学部の魅力の一つです。学生生活では、学年ごとにクラス担任制を実施していますので、困ったことや気になることがあれば、気軽に相談することができます。相互履修制度では、本学部キャンパスに隣接する東邦大学や、本学部以外に日本大学が擁する13学部の授業も履修できるなど、立地とスケールメリットを活かすことで、幅広く勉強したい学生を応援してくれる環境が整っています。



機械工学科4年
高山 友輝
山梨県・日本大学明誠高等学校

大学院

生産工学研究科は、博士前期課程2年と博士後期課程3年で構成されています。学部における教育を基盤としながら応用的な科目を学び、専門分野における応用力や研究力を高めます。

大学院生 VOICE

鈴木建設株式会社 (内定) 大出 菜々美さん

マネジメント工学科 2023年3月卒業 / マネジメント工学専攻 2025年3月修了
茨城県・岩瀬日本大学高等学校

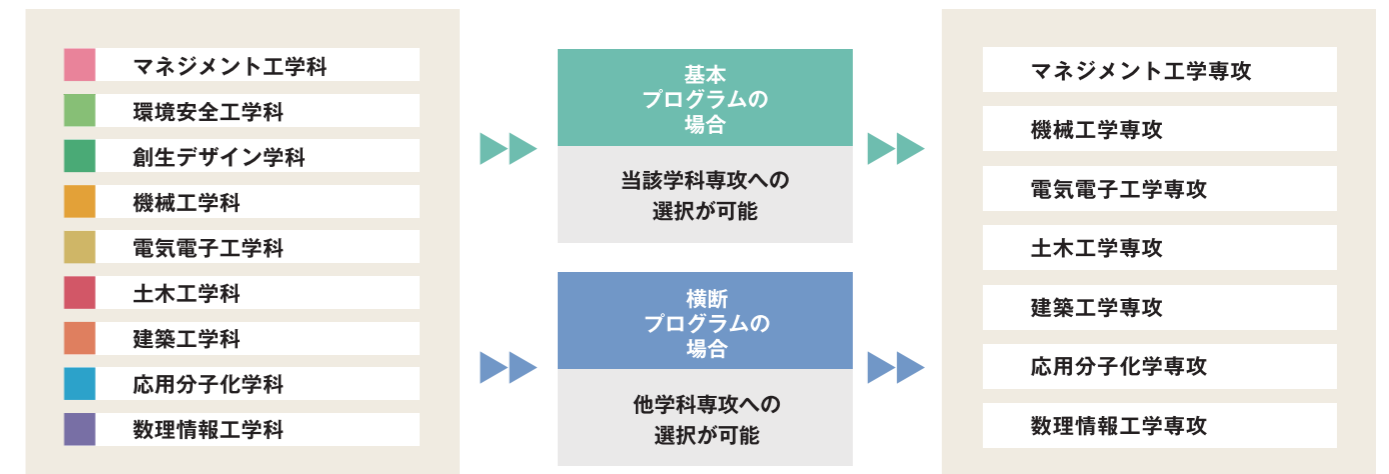


納得いくまで がんばれるのが魅力!

学生のうちに「納得いくまでがんばった!」という経験をしたと思い、大学院への進学を決めました。私の研究テーマは、「新規企画立ち上げプロセスの記録に関する研究」というもので、大学生向けのインターンシップを題材に、その企画の立ち上げから実施までを記録して、どのようなことが理解できるかを調査・検討しました。大学院の魅力は、自分の興味を時間が許す限り深掘りできることです。これまでの研究を通じて、目標としていた3回の学会発表を経験し、現在は修士論文の完成をめざして奮闘しています。新しいことを探ることが楽しいと感じたり、本気で何かに打ち込んでみたいと思ったら、ぜひ大学院という道を検討してください。

大学院生産工学研究科には、専門性の高い7つの専攻があります。

現代社会が直面するさまざまな問題の解決に取り組んでいくために、大学院生産工学研究科では81もの研究室を拠点に先進的な研究を進めています。学部で4年間、技術者としてのベースを養ったのち、基本プログラムを選択する場合は当該学科の専攻へ、また、横断プログラムを選択する場合は、他学科専攻を選択することが可能です。



学部長メッセージ

日本で唯一の「生産工学部」は新しい時代に必要な知識を獲得する場です。



日本大学生産工学部長
澤野 利章

日本で唯一の生産工学部、その独自性の追求。

「生産工学部」という学部は、日本にただ一つしかありません。いま日本や世界では、AIの活用やDX(デジタル技術による仕事の変化)、グローバル化が一気に進み、これまでになかった仕事や働き方が生まれています。生産工学部は、こうした変化の中で活躍できる人を育てるため、「生産工学部だからこそこできる教育・研究」をさらに強化していきます。理系が得意な人はもちろん、高校で文系を選択していた人も、「文理融合の学び」を通じて、自分の可能性を大きく広げている場でありたいと考えています。

生産工学部で身につく力 文系・理系をこえた「経営のわかる技術者」へ

生産工学部は、「経営のわかる技術者」の育成を目指しています。ここでいう「経営のわかる技術者」とは、機能や性能だけでなく、「見た目や使いやすさといったデザイン」、「効率のよい製造方法」、「費用をおさえられる材料の選び方」、「全体のコスト」や「どのように売っていくか」という販路の考え方」の視点をあわせ持ち、広い知識と視野で“モノづくり”を考えられる技術者です。そのために本学部では、他大学や他学部にはない科目を数多く用意しています。中でも、実践的な職場体験を中心とした「生産実習」は、生産工学部を代表する科目です。これは、単なる見学会の短期インターンシップではなく、「事前学修(目標を立てる)・実習(実際の職場で働く)・事後学修(振り返り)・成果発表」という流れで進む、約1年間のプログラムです。さらに、海外で行う生産実習や、より長い期間にわたる長期生産実習を選ぶこともできます。

分野の枠にとらわれない学科横断型・特別プログラム 経営&工学、アート&工学をつなぐ学び

これからの新しい仕事や職業、働き方に対応していくためには、従来の「工学の分野」だけにとらわれない学びが必要です。生産工学部では、その一つの答えとして、専門分野をこえた「学科横断型・特別プログラム」を設けています。グローバル人材育成プログラム「Glo-BE(グロービー)」、事業承継者・企業家を育成する「Entre-to-Be(アントレトゥービー)」、ロボットエンジニアを育てる「Robo-BE(ロボビー)」、アートの視点を取り入れた創造的なモノづくりを学ぶ「STEAMto-BE(スティームトゥービー)」などです。これらのプログラムは、所属する学科に関係なく、希望すれば参加することができます。教室での勉強だけでなく、プロジェクトや実習などを通して、社会のニーズに応えられる実践力を身につけていきます。さらに、生産工学部には、大学・学部・学科の枠をこえて学べる仕組みも整っています。工学・経営・アートといったさまざまな領域を行き来しながら、興味や将来のイメージに合わせて学び方を組み立て、自分だけのキャリアを描いていくことができます。

多様な感性が活きる「開かれた工学部」 自己を高めて、チームで現場を動かす実践力を磨く

皆さんが「経営のわかる技術者」を目指すとき、まずは自分の専門分野の基礎をしっかりと身につけることが大切です。そのうえで、「なぜ学ぶのか」「どんな未来につなげたいのか」を自分で考えながら、日々の学びに向き合ってほしいと思います。同時に、社会のしくみが変化の中で、モノづくりの現場では「一人で完結する力」だけでなく、「多様な人とチームで働く力」がより強く求められています。本学部では、その力を育てるために、チームで課題解決に取り組むPBL(Project-Based Learning / 課題解決型学習)を多く取り入れています。実際の現場に近い形で学ぶことで、協働力や実践力を養っていきます。また、現代の課題解決においては、文系出身の学生や女性の感性も大きな役割を果たしています。そうした多様な感性と専門性を活かし、多くの卒業生がモノづくりの現場で活躍しています。生産工学部は、理系・文系、男女を問わず、多様な背景を持つ学生が出会い、互いに学び合う「開かれた工学部」でありたいと考えています。

意欲ある学生の成長のために

教職員は、学生一人ひとりの成長を第一に考えながら、学びの環境づくりに力を注いでいます。学生の目線に立ち、その意欲や不安に向き合うことも、生産工学部の大きな特徴です。自然が豊かなキャンパスは、落ち着いた学べる環境であると同時に、教職員との距離が近く、気軽に相談しやすい雰囲気があります。多くの学生が、「何かあればすぐに相談できる環境だ」と感じてくれています。社会で働くということは、正解のない問いや、予想していなかった出来事に向き合うことでもあります。そのとき、自分の目で見、自分の耳で聞き、「これはどういうことだろう」と問い続ける姿勢が、「自ら学ぶ力」と「自ら道をひらく力」につながっていきます。生産工学部の4年間は、皆さんの人生の土台をつくる大切な時間です。文理の垣根をこえ、工学・経営・アートをつなぐ学びを通して“未来を創る技術者”として大きく成長して欲しいと願っています。私たちは、その意欲を持つ学生を、全力で後押しします。

日本大学生産工学部の歩み

生産工学部の前身学科新設
生産工学部の前身・工学部工業経営学科を
東京・神田駿河台の地に新設

第一工学部を設置し、津田沼校舎にて開講(理工学部経営工学科募集停止)

環境安全工学科
創生デザイン学科を新設

生産工学部創設
70周年を迎える

1952 1958 1965 1966 2009 2022 2023

工学部から理工学部へ名称変更。3年後には工業経営学科を経営工学科と改称

生産工学部誕生
第一工学部を生産工学部と改称。同時に電気、統計の2学科を増設し、機械、電気、土木、建築、工業化学、管理、統計の7学科となり充実した独立学部となる

未来へ
EXPERIENCE(実体験)とLIBERAL ARTS(真の教養)をキーワードに掲げ、功利主義の詰め込み型教育から脱し、能動的に考え実践できる技術者を育てていく

日本大学 目的及び使命

日本大学は 日本精神にもとづき
道統をたつとび 憲章にしたがい
自主創造の気風をやしなひ
文化の進展をはかり
世界の平和と人類の福祉とに
寄与することを目的とする
日本大学は 広く知識を世界にもとめて
深遠な学術を研究し
心身ともに健全な文化人を
育成することを使命とする

日本大学 生産工学部教育目標

幅広い教養と経営能力を持ち
学生個々の個性・能力を生かして
人類の幸福と安全を実現するために考え行動し
社会に貢献できる技術者を養成する
このために技術の進歩に対応できる
基礎学力と応用能力及び技術の社会と
自然に及ぼす効果と影響について
多面的に考える能力を培う。

卒業の認定に関する方針

生産工学部は、日本大学教育憲章、生産工学部の教育目標並びに各学科の教育研究上の目的に基づいた教育課程により、以下の項目を修得している者に学士(工学)の学位を授与する。

教育課程の編成及び実施に関する方針

生産工学部(学士(工学))では、日本大学教育憲章(以下、「憲章」という)に基づく卒業の認定に関する方針として示された下表の8つの能力(コンピテンシー)を養成するために、「全学共通教育科目」、「教養基盤科目」、「専門教育科目」、「生産工学系科目」からなる教育課程を編成し実施する。
【全学共通教育科目】学びをはじめの新生入生に対し、日本大学の学生として共通して身につけるべき学修姿勢や修得すべきスタディ・スキルの涵養と、実社会との関連から教養を学ぶ意義の理解や自身の専門分野を学ぶ意識の向上をねらいとする科目として「自主創造の基礎」及び「日本を考える」を設置する。【教養基盤科目】統合的な視野で物事を正しく理解・認識するための能力を養うと共に、幅広い教養を身につけ、豊かな人間性や知性を育成するための「教養科目」、「国際コミュニケーション科目」、「基盤科目」と、俯瞰的かつ多面的な視点を育成するための「横断科目」によって編成する。【専門教育科目】各学科の専門分野を体系的に理解するための専門工学科目と、体験的学習を通じて専門知識をより深く理解し応用をつけるための実技科目によって編成する。
【生産工学系科目】理論と実践の融合によって経営がわかる技術者を育成するためのキャリアデザイン教育とエンジニアリングデザイン教育で構成される科目群を体系的に編成する。

上記を構成する授業科目は、各能力に即して体系化するとともに、講義・演習・実験・実習等の授業形態を組み入れ、さらに、PBL や反転授業などによるアクティブラーニングの手法を授業形態に合わせて適切に取り入れた効果的で多様な学修方法によって実施する。
なお、「憲章」に示される日本大学マインド及び自主創造の8つの能力(汎用的能力)の達成度は、体系的に編成された教育課程に基づく授業科目の単位修得状況と卒業研究の到達度及び学生自身による振り返り等をもとに段階的かつ総合的に判定する。具体的には、各学科の教育課程に則った評価方法(評価基準)に基づいて学修成果を評価する。そして、能力の土台となる専門的な知識・技能及び態度の達成度は、各授業科目のシラバスに明示される達成目標の達成度として、授業形態や授業手法に即した多面的な評価方法によって学修成果を評価する。

日本大学教育憲章「自主創造」の構成要素及びその能力		生産工学部(学士(工学))卒業の認定に関する方針		生産工学部(学士(工学)) 教育課程の編成及び実施に関する方針
構成要素(コンピテンス)	能力(コンピテンシー)	構成要素(コンピテンス)	能力(コンピテンシー)	
豊かな教養・知識に基づく高い倫理観	豊かな知識・教養を基に倫理観を高めることができる。	豊かな教養・知識に基づく高い倫理観	(DP1) 豊かな教養と自然科学・社会科学に関する基礎知識に基づき、倫理観を高めることができる。	(CP1) 教養・知識・社会性を培い、倫理的に判断する能力を育成するために、教養基盤科目・生産工学系科目等を編成する。
世界の現状を理解し、説明する力	世界情勢を理解し、国際社会が直面している問題を説明することができる。	世界の現状を理解し、説明する力	(DP2) 国際的視点から、必要な情報を収集・分析し、自らの考えを説明することができる。	(CP2) 国際的視点から必要な情報を収集・分析し、自らの考えを効果的に説明する能力を育成するために、教養基盤科目・生産工学系科目等を編成する。
論理的・批判的思考力	得られる情報を基に論理的な思考、批判的な思考をすることができる。	論理的・批判的思考力	(DP3) 専門分野を体系的に理解して得られる情報に基づき、論理的な思考・批判的な思考をすることができる。	(CP3) 専門知識に基づき、論理的かつ批判的に思考する能力を育成するために、専門教育科目等を体系的に編成する。
問題発見・解決力	事象を注意深く観察して問題を発見し、解決策を提案することができる。	問題発見・解決力	(DP4) 生産工学に関する視点から、新たな問題を発見し、解決策をデザインすることができる。	(CP4) 新たな問題を発見し、解決策をデザインする能力を育成するために、全学共通教育科目・教養基盤科目・生産工学系科目・実技科目等を編成する。
挑戦力	あきらめない気持ちで新しいことに果敢に挑戦することができる。	挑戦力	(DP5) 生産工学の視点から、適切な目標と手段を見定め、新たなことにも挑戦し、やり抜くことができる。	(CP5) 生産工学の基礎知識と経営管理を含む管理能力に基づき、新しいことに果敢に挑戦する力を育成するために、生産実習を中核に据えた生産工学系科目等を編成する。
コミュニケーション力	他者の意見を聴いて理解し、自分の考えを伝えることができる。	コミュニケーション力	(DP6) 多様な考えを受け入れ、適切な手段で自らの考えを伝えて相互に理解することができる。	(CP6) 多様な考えを受け入れ、違いを明確にしたうえで議論し、自らの考えを伝える能力を育成するために、コミュニケーション能力を要する全学共通教育科目・教養基盤科目・実技科目等を編成する。
リーダーシップ・協働力	集団のなかで連携しながら、協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。	リーダーシップ・協働力	(DP7) チームの一員として目的・目標を他者と共有し、達成に向けて働きかけながら、協働することができる。	(CP7) 新たな課題を解決するために自ら学び、自らの意思と役割を持って他者と協働する能力を育成するために、教養基盤科目・実技科目等を編成する。
省察力	謙虚に自己を見つめ、振り返りを通じて自己を高めることができる。	省察力	(DP8) 経験を主観的・客観的に高め力を学ぶに変えて継続的に自己を高めることができる。	(CP8) 自己を知り、振り返ることで継続的に自己を高め力を育成するために、全学共通教育科目及び生産工学系科目のキャリア教育に関する科目等を編成する。

日本大学は、以下の情報管理宣言を定めて情報管理の徹底に努めています。関係の皆様におかれましては、本大学の取組についてご理解賜りますとともに本大学の情報管理の徹底にご協力くださいますようお願い申し上げます。

日本大学情報管理宣言 | 日本大学は、教育理念を実現し、社会責任を全うし、本学の誇りを守るため、次の三つを宣言します。

■ 日本大学は、業務・教学情報の外部持ち出しを許しません ■ 日本大学は、情報を大学の重要な財産と考え、厳格に管理します ■ 日本大学は、構成員に対し情報管理教育を徹底します
日本大学の構成員は、自らに関わる情報が、大学の誇りと構成員・校友の尊厳に関わるものであることを常に自覚し、良識を持って情報に接することを誓います。
※この冊子は2025年度までに収集した情報を元に作成しております。学生及び卒業生の一部掲載情報については、取材当時のものになるため、現在とは異なる場合がございます。

2027年度 入学者選抜カレンダー

募集要項・
出願書類の
入手方法

学部ホームページで確認してください。掲載開始時期は下記の通りです。

- 総合型選抜第1期：7月上旬
- 総合型選抜第2期：10月中旬
- 学校推薦型選抜指定校制：在籍する高校で確認してください。
- 学校推薦型選抜公募制：7月上旬
- 一般選抜：10月

- 校友枠選抜：7月上旬
- 編入学試験：7月上旬
- 帰国生選抜、外国人留学生選抜：日本大学本部学務部入学課 (03-5275-8311) へお問い合わせいただくか、日本大学HP (<https://www.nihon-u.ac.jp>) で確認してください。

		2026年					2027年									
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
イベントインフォメーション			オープンキャンパス 7/12 (日)	オープンキャンパス 8/2 (日)	夏のオープンキャンパスでは総合型選抜第1期(課題型)のフォローアップを実施します。						オープンキャンパス 3/20 (土)					
総合型選抜 第1期 [課題型]	P.67		課題公開期間	フォローアップ期間	9/24 9/30 出願期間	選考日 10/10	11/2 合格発表	11/17 手続締切								
総合型選抜 第1期 [探究型]	P.68			9/1 ~ 9/7 出願期間	9/29 1次選考(書類審査) 結果発表	2次選考日 10/10 (面接審査)	11/2 合格発表	12/7 手続締切								
総合型選抜 第2期 [授業型]	P.69						11/16 ~ 11/24 出願期間	12/5 選考日 12/5	12/14 合格発表	1/22 第1回手続締切	2/26 第2回手続締切					
学校推薦型選抜 指定校制	P.70						11/2 ~ 11/9 出願期間	11/21 選考日 11/21	12/1 合格発表	12/14 手続締切						
学校推薦型選抜 公募制	P.70						11/16 ~ 11/24 出願期間	12/5 選考日 12/5	12/14 合格発表	12/22 手続締切						
一般選抜 N全学統一方式 第1期	P.71	2027年度入学者選抜 主な変更点 <総合型選抜> ・第1期(課題型/探究型)・第2期(授業型)の募集人員の変更 ・第1期(探究型)の最終合否判定方法を、一次・二次結果の総合判定から二次結果での最終判定に変更 ・書類審査点(出身学校調査書等)の内訳変更 <学校推薦型選抜> ・指定校制(専門学科・総合学科)の推薦要件に、「ジュニアマイスター顕彰制度」による推薦を追加 ・指定校制の選考方法のうち「小論文」を事前課題(出願時提出)に変更 ・指定校制(普通科)の募集人員の変更 ・公募制の書類審査点の内訳変更 <一般選抜> ・N全学統一方式で外部の英語資格・検定試験を利用可能とする ・A個別方式の外部の英語資格・検定試験利用のスコア換算基準の一部変更 <校友枠選抜> ・試験日を12月に変更 ・募集人員の変更 ・書類審査点の内訳変更 <外国人留学生選抜・帰国生選抜> ・外国人留学生選抜第1期を「本校試験」から「日本留学試験を利用した試験」に変更。また面接試験日を11月に変更 ・帰国生選抜の試験日を12月に変更 <編入学試験> ・試験日を11月に変更						1/5 ~ 1/22 出願期間	2/1 試験	2/15 合格発表	2/22 第1回手続締切	3/11 第2回手続締切				
一般選抜 N全学統一方式 第2期	P.71							1/5 ~ 2/25 出願期間	3/4 試験	3/12 合格発表	3/18 手続締切					
一般選抜 A個別方式 第1期	P.72							1/5 ~ 1/22 出願期間	2/2 試験	2/15 合格発表	2/22 第1回手続締切				3/11 第2回手続締切	
一般選抜 A個別方式 第2期	P.72							1/5 ~ 1/29 出願期間	2/9 試験	2/19 合格発表	2/26 第1回手続締切				3/11 第2回手続締切	
一般選抜 C共通テスト利用方式 第1期	P.73							1/5 ~ 1/15 出願期間	1/16~17 試験	2/15 合格発表	2/22 第1回手続締切				3/11 第2回手続締切	
一般選抜 C共通テスト利用方式 第2期	P.73							1/5 ~ 2/25 出願期間	1/16~17 試験	3/17 合格発表	3/25 手続締切					
帰国生選抜	P.74											11/9 出願締切日	12/5 選考日	12/14 合格発表	1/15 第1回手続締切	3/11 第2回手続締切
校友枠選抜	P.74											11/10 確認書締切日	11/16 ~ 11/24 出願期間	12/5 選考日	12/14 合格発表	12/22 手続締切
編入学試験 [一般、2・3年次]	P.75				10/21 ~ 10/27 出願期間		11/7 試験	11/17 合格発表	12/1 第1回手続締切		3/11 第2回手続締切					
外国人留学生選抜 第1期	P.76				10/6 出願締切日		11/7 選考日	11/17 合格発表	12/1 第1回手続締切		3/11 第2回手続締切					
外国人留学生選抜 第2期	P.76								1/22 出願締切日	2/19 選考日	3/1 合格発表	3/11 手続締切				

入試情報

総合型選抜 第1期(課題型) 専願タイプ

入試のポイント	●事前に提示された専門分野に関する課題を提出 ●面接は課題の口頭試問と、考え方・表現力を評価 ●第一志望であることが必須
向いている人	自分の考えを言語化するのが得意/課題にじっくり取り組むのが好き/日本大学生産工学部で学びたい

■ 日程・試験場

出願期間	9月24日(木)~9月30日(水)
選考日	10月10日(土)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
合格発表日	11月2日(月)
入学手続締切日	11月17日(火)

■ 選考方法

●書類審査(出身学校調査書等の評価)【配点100点】

※提出書類の各項目について総合的に評価

●課題(課題に対する口頭試問含む)【配点100点】

●面接【配点100点】

※面接の試験時間帯で、課題に対する口頭試問も実施。

※可否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。

※合格基準に達しない場合には、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

■ 募集人員

マネジメント工学科	17	土木工学科	25
環境安全工学科	15	建築工学科	26
創生デザイン学科	15	応用分子化学科	17
機械工学科	23	数理情報工学科	17
電気電子工学科	20		

■ 出願資格

P.69でご確認ください。

■ 出願要件

次の要件をすべて満たす者

- ① 本学部(学科)を第一志望とし、合格した場合は本学部(学科)に入学することを確約できる者
- ② 志望学科のアドミッション・ポリシーについて、オープンキャンパス等に参加して説明を受けるか、募集要項やホームページの当該情報を閲覧し、これを理解した上で出願書類を提出できる者

総合型選抜第1期(課題型) 選考日までの流れ

01	課題公開 7月10日(金)~9月30日(水)	学部ホームページから募集要項及び課題の入手方法をダウンロードし、課題を確認してください。
02	オープンキャンパス 7月12日(日)、8月2日(日) (参加は任意)	オープンキャンパスにて志望学科のアドミッション・ポリシーの説明を受けたり、学科の学びへの理解を深めたりすることができます。 また8月2日のオープンキャンパスでは、総合型選抜第1期(課題型)において出題する課題のフォローアップ企画を行います。 ※フォローアップ企画への参加は任意です。またフォローアップへの参加有無が、出願要件や可否判定に関わることは一切ありません。 ※フォローアップ企画の内容は、課題と共に公開します。
03	願書郵送 出願期間 9月24日(木)~9月30日(水) 必着	総合型選抜の出願に際しては、学科のアドミッション・ポリシー(各学科ページを参照)を理解した上で出願書類を提出することが必要です。なお、高等学校長の推薦書は必要ありません。 【提出書類】 ◎出願確認票 ◎出身学校調査書 ◎志望理由書 ◎資格・受賞歴等一覧表(資格・受賞歴等がある場合のみ) ※証明書類の添付が必要 ◎課題

総合型選抜 第1期(探究型) 併願タイプ

入試のポイント	●高校での探究活動(授業・課題研究・部活動・委員会など)を評価 ●第一次(書類+探究活動報告書)→第二次(口頭試問+面接)の二段階方式
向いている人	高校での活動に、前向きに取り組んできた/自分のテーマを語れる/「探究を大学でさらに深めたい」と思っている

■ 日程・試験場

出願期間	9月1日(火)~9月7日(月)
選考日	10月10日(土) (第二次選考(面接))
試験場	本校(津田沼キャンパス)
合格発表日	11月2日(月)
入学手続締切日	12月7日(月)

■ 選考方法

●第一次選考(書類審査)

以下の内容により、第二次選考対象者を選考します。

- ① 書類(出身学校調査書等)(100点)
※提出書類の各項目について総合的に評価
- ② 探究活動報告書(書面)(100点)
※選考は総合点によるものではなく、「書類」及び「探究活動報告書(書面)」の各項目に基準を設けて行います。

○第一次選考結果発表日 9月29日(火)

●第二次選考(面接審査) 10月10日(土)

以下の内容により、第二次選考を行い、「探究活動報告書(口頭試問)」及び「面接」の各項目に基準を設けて判定し、合格者を決定します。

- ・探究活動報告書に対する口頭試問(100点)
- ・面接(100点)

※可否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。

※合格基準に達しない場合には、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

総合型選抜 Q&A

Q 「専願タイプ」と「併願タイプ」の違いは?

A 総合型選抜では「専願タイプ」と「併願タイプ」の2種類があり、「専願タイプ」は本学部(学科)を第一志望として、合格した場合は必ず入学することを確約できる方が受験できます。また、「併願タイプ」は他大学や他学部との併願が可能です。

Q 一括手続きと2段階手続きの違いは?

A 入学の手続きは、入学時納入金(98万5千円)の納入が必要となりますが、2段階手続きが可能な方式の場合、一括で納入するか、入学金(26万円)と入学金以外(授業料・施設設備資金等の合計72万5千円)の2段階で納入するかを選択することができます。

Q 総合型第1期(探究型)の第一次選考(書類審査)は、来校する必要がありますか?

A 書類選考のため、来校の必要はありません。第一次選考を通過した方は、第二次選考において生産工学部津田沼キャンパスへ来校いただきます。

総合型選抜 第2期(授業型) 併願タイプ

入試のポイント	●大学教員による模擬授業を受け、その場で課題等に取り組む ●授業内課題は高校までの基礎的な内容・知識が問われることもある／●書類+模擬授業+面接の各項目で評価
向いている人	大学の授業スタイルが合うか確かめたい／その場で考えるのが得意／学科の学びに強い興味がある

■ 日程・試験場

出願期間	11月16日(月)～11月24日(火)
選考日	12月5日(土)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
合格発表日	12月14日(月)
入学手続締切日	二段階1回目:1月22日(金) 二段階2回目:2月26日(金)

■ 選考方法

●書類審査(出身学校調査書等の評価)【配点100点】

※提出書類の各項目について総合的に評価

●模擬授業及び授業内課題【配点100点】

●面接【配点100点】
※模擬授業では、大学教員による授業を受験者が受講し、受講姿勢や、授業内容に関する課題・演習・小テスト等、様々な観点から評価を行います。(実施内容や評価方法は、学科により異なります。)

※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※合格基準に達しない場合には、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

■ 募集人員

マネジメント工学科……………6	土木工学科……………9
環境安全工学科……………7	建築工学科……………9
創生デザイン学科……………7	応用分子化学科……………7
機械工学科……………7	数理情報工学科……………6
電気電子工学科……………6	

■ 出願資格

下記「出願資格」でご確認ください。

■ 出願要件

本学部(学科)への入学を強く志望し、志望学科のアドミッション・ポリシーを理解した上で出願書類を提出できる者。

出願資格 次の①～③のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2027年3月卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(高等専門学校第3年次修了者等)及び2027年3月修了見込みの者。
- ③ 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法施行規則第150条)。
 - (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - (3) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣の定める日以後に修了した者。
 - (4) 文部科学大臣の指定した者。
 - ・外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEALレベル(GCEALレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象)、国際ALレベル(国際ALレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象)、欧州バカロレア資格を保有する者。
 - ・国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者。
 - ・その他
 - (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(廃止前の大学入学資格検定期程による大学入学資格検定に合格した者を含む)で、2027年3月31日までに18歳に達する者。
 - (6) 18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者。

指定校制(普通科/専門学科・総合学科) 専願タイプ

入試のポイント	在学している高校が指定校になっているかどうか、まずは高校の進路指導の先生に相談してください。指定校の場合、推薦基準(各学科によって異なる)をもとに、高校からの推薦により出願できます。
---------	---

■ 日程・試験場

出願期間	11月2日(月)～11月9日(月)
選考日	11月21日(土)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
合格発表日	12月1日(火)
入学手続締切日	12月14日(月)

■ 選考方法

●書類審査(出身学校調査書の評価)【配点100点】

※「全体の学習成績の状況」の値で評価します。

●小論文(事前課題)【配点100点】

●面接【配点100点】

※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。

■ 推薦基準

- 共通要件:本学部(学科)を第一志望とし、合格した場合は本学部(学科)に入学することを確約できる者
- 普通科:出身学校調査書の「全体の学習成績の状況」の値による推薦(基準は志望学科により異なる)
- 専門学科・総合学科:以下の①②のいずれか
 - ①出身学校調査書の「全体の学習成績の状況」の値による推薦(基準は志望学科により異なる)

■ 募集人員

普通科	
マネジメント工学科……………15	土木工学科……………22
環境安全工学科……………13	建築工学科……………22
創生デザイン学科……………13	応用分子化学科……………18
機械工学科……………22	数理情報工学科……………14
電気電子工学科……………19	
専門学科・総合学科	
マネジメント工学科……………3	土木工学科……………6
環境安全工学科……………3	建築工学科……………6
創生デザイン学科……………3	応用分子化学科……………5
機械工学科……………7	数理情報工学科……………4
電気電子工学科……………6	

- ②「ジュニアマイスター顕彰制度」の認定による推薦
 - ・環境安全工学科、土木工学科、応用分子化学科:「ブロンズ」以上の認定
 - ・マネジメント工学科、創生デザイン学科、機械工学科、電気電子工学科、数理情報工学科:「シルバー」以上の認定
 - ・建築工学科:次の(1)(2)を両方満たす者
 - (1)「ジュニアマイスター顕彰制度」において「シルバー」以上の認定
 - (2)「日本大学全国高等学校・建築設計競技」において入賞した者(賞の区分は問わない)
- ※「ジュニアマイスター」は公益社団法人全国工業高等学校長協会の登録商標です。

公募制 専願タイプ

入試のポイント	本学部の志望学科での学業を強く希望する方や、将来、企業経営の道を志す強い意志のある方で、合格した場合には本学部への入学を確約できる方が受験できます。高等学校等の指定や、「学習成績の状況」の値の基準はありません。
---------	---

■ 日程・試験場

出願締切日	11月16日(月)～11月24日(火)
選考日	12月5日(土)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
合格発表日	12月14日(月)
入学手続締切日	12月22日(火)

■ 選考方法

●書類審査(出身学校調査書等の評価)【配点100点】

※提出書類の各項目について総合的に評価

●小論文(600字以内で記述)【試験時間60分/配点100点】

●面接【配点100点】

※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※合格基準に達しない場合は、学科によっては合格者がいない場合があります。

■ 募集人員

マネジメント工学科……………5	土木工学科……………7
環境安全工学科……………5	建築工学科……………6
創生デザイン学科……………4	応用分子化学科……………6
機械工学科……………6	数理情報工学科……………5
電気電子工学科……………5	

■ 推薦基準

- 次の①②いずれかの要件を満たし、かつ本学部(学科)を第一志望とし、合格した場合は本学部(学科)に入学することを確約できる者。(2026年3月卒業生も可)
- ①本学部の志望学科での学業を強く希望する者
- ②親族等が営む企業(生産工部部の専門領域に関連する産業を営む企業を対象とする)の経営者を目指す者、もしくは、将来、企業経営の道を志す強い意志のある者

一般選抜

- N全学統一方式
- A個別方式
- C共通テスト利用方式

N全学統一方式 入試のポイント

●同一試験日、同一問題で複数の学部(学科)を併願できます。／●N全学統一方式とA個別方式において、同一学部同一学科を同時に併願した場合、A個別方式の入学検定料35,000円のみで最大3つの試験方式に併願することができます。／●全国20会場(第1期)・4会場(第2期)で試験を実施します。

N全学統一方式 第1期

■ 日程・試験場

出願期間	1月5日(火)～1月22日(金)
試験日	2月1日(月)
試験場(予定)	【全国20会場】札幌、仙台、郡山、つくば、佐野、高崎、千葉、東京、東京(八王子)、横浜、湘南、新潟、長野、三島、名古屋、大阪、広島、福岡、長崎、宮崎
合格発表日	2月15日(月)
入学手続締切日	二段階1回目:2月22日(月) 二段階2回目:3月11日(木)

■ 募集人員

マネジメント工学科	13	土木工学科	15
環境安全工学科	10	建築工学科	15
創生デザイン学科	10	応用分子化学科	15
機械工学科	18	数理情報工学科	13
電気電子工学科	16		

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。
※出願資格については、「2027年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

N全学統一方式 第2期

■ 日程・試験場

出願期間	1月5日(火)～2月25日(木)
試験日	3月4日(木)
試験場(予定)	【全国4会場】郡山、千葉、東京、湘南
合格発表日	3月12日(金)
入学手続締切日	3月18日(木)

■ 募集人員

マネジメント工学科	3	土木工学科	3
環境安全工学科	2	建築工学科	3
創生デザイン学科	2	応用分子化学科	3
機械工学科	4	数理情報工学科	3
電気電子工学科	3		

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。
※出願資格については、「2027年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

■ 試験科目(第1期・第2期同一)

全学科

教科	科目	配点
数学① 数学②	「数学I,数学II,数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)」,「数学I,数学II,数学III,数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)」のうちから1科目選択	100点
国語科	「現代の国語,言語文化(漢文を除く)」,「物理基礎,物理」,「化学基礎,化学」,「生物基礎,生物」のうちから1科目選択	100点
外国語	「英語コミュニケーションI,英語コミュニケーションII,英語コミュニケーションIII,論理・表現I,論理・表現II,論理・表現III」または、右図の英語外部試験の得点を換算して利用する	100点

※国語と数学②の組み合わせは、同じ時間帯での試験のため選択できません。
※各学科ともに合計300点満点とします。
※全科目標準化得点に換算し合否判定に使用します。
※上記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。
ただし、医学部を併願していて、「理科」を合否判定に使用する場合は、第1解答科目のみを合否判定に使用します。
※第1期・第2期において、外部の英語資格・検定試験のスコアを右の換算基準により外国語の得点として利用することができます。スコアを提出した場合はN全学統一方式の外国語の試験を受験する必要はありませんが、N全学統一方式の外国語の試験を受験した場合は、高得点の方を合否判定に使用します。

英語外部試験 換算基準

英語資格・検定試験	得点換算			
	90点	80点	70点	
実用英語技能検定CSEスコア(CSE2.0)	2,304以上	2,142以上	1,980以上	
TEAP(R/L + W/S)	309以上	267以上	225以上	
GTEC	1,180以上	1,055以上	930以上	
IELTS™	5.5以上	5.0以上	4.5以上	
TOEFL iBT®	2026年1月20日以前に実施した試験	72以上	57以上	42以上
	2026年1月21日以降に実施した試験	4以上	3.5以上	3以上

・外部の英語試験・検定試験のスコアを換算した得点とN全学統一方式の外国語試験の得点のうち高得点の方を外国語の得点として標準化得点に換算し合否判定に使用します。
・いずれも4技能合計のスコア。異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算は行いません。
・実用英語技能検定については2級以上を受験し、4技能のすべてのスコアを取得していること。(合格・不合格は問いません。)
・IELTS™はAcademic Moduleのオーバーオール・バンド・スコアを用います。
・TOEFL® PBTおよびTOEFL ITP®のスコアは利用することができません。
・各資格・検定試験のスコアの有効期限については、「2027年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

A個別方式 入試のポイント

●第1期は3教科の合計点で、第2期は高得点の2教科で合否を判定します。／●同一試験日で複数学科の出願が可能で、最大で全学科を同時に併願でき、入学検定料が割引されます。／●本校(津田沼キャンパス)をはじめ、札幌から福岡を含む全国15会場で行います。

A個別方式 第1期

■ 日程・試験場

出願期間	1月5日(火)～1月22日(金)
試験日	2月2日(火)
試験場	【全国15会場】札幌、仙台、水戸、高崎、大宮、津田沼(本校)、東京、横浜、新潟、長野、静岡、名古屋、大阪、広島、福岡
合格発表日	2月15日(月)
入学手続締切日	二段階1回目:2月22日(月) 二段階2回目:3月11日(木)

■ 募集人員

マネジメント工学科	25	土木工学科	28
環境安全工学科	13	建築工学科	27
創生デザイン学科	19	応用分子化学科	26
機械工学科	29	数理情報工学科	25
電気電子工学科	28		

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。
※出願資格については、「2027年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

A個別方式 第2期

■ 日程・試験場

出願期間	1月5日(火)～1月29日(金)
試験日	2月9日(火)
試験場	【全国15会場】札幌、仙台、水戸、高崎、大宮、津田沼(本校)、東京、横浜、新潟、長野、静岡、名古屋、大阪、広島、福岡
合格発表日	2月19日(金)
入学手続締切日	二段階1回目:2月26日(金) 二段階2回目:3月11日(木)

■ 募集人員

マネジメント工学科	10	土木工学科	14
環境安全工学科	10	建築工学科	14
創生デザイン学科	10	応用分子化学科	15
機械工学科	16	数理情報工学科	12
電気電子工学科	14		

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。
※出願資格については、「2027年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

■ 試験科目(第1期・第2期同一)

全学科

教科	科目	配点	試験時間
数学	「数学I,数学II,数学A,数学B(数列)、数学C(ベクトル)」,「数学I,数学II,数学III,数学A,数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)」のうちから1科目選択	100点	60分
国語科	「現代の国語,言語文化(古文・漢文を除く)」,「物理基礎,物理」,「化学基礎,化学」,「生物基礎,生物」のうちから1科目選択	100点	60分
外国語	「英語コミュニケーションI,英語コミュニケーションII,英語コミュニケーションIII,論理・表現I,論理・表現II,論理・表現III」または、右図の英語外部試験の得点を換算して利用する	100点	60分

※第1期は各学科ともに合計300点満点とします。
※第1期で選択科目間において平均点に15点以上の差が生じた場合は、標準化得点を使用します。ただし、受験者数が100人未満の科目は標準化の対象としません。
※第1期・第2期において、外部の英語資格・検定試験のスコアを右の換算基準により外国語の得点として利用することができます。スコアを提出した場合は本学部の外国語の試験を受験する必要はありませんが、本学部の外国語の試験を受験した場合は、高得点の方を合否判定に使用します。
※第2期は、3教科を必ず受験し、そのうち高得点の2教科を合否判定に使用します。(合計200点満点)未受験の教科・科目がある場合、合否判定の対象としません。
※第2期では得点の標準化は行わず、素点で評価します。

英語外部試験 換算基準

英語資格・検定試験	得点換算			
	100点	95点	90点	
実用英語技能検定CSEスコア(CSE2.0)	2,304以上	2,142以上	1,980以上	
TEAP(R/L + W/S)	309以上	267以上	225以上	
GTEC	1,180以上	1,055以上	930以上	
IELTS™	5.5以上	5.0以上	4.5以上	
TOEFL iBT®	2026年1月20日以前に実施した試験	72以上	57以上	42以上
	2026年1月21日以降に実施した試験	4以上	3.5以上	3以上

・いずれも4技能合計のスコア。異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできません。複数回受験した場合でも各技能の最高点の合算は行いません。
・実用英語技能検定については2級以上を受験し、4技能すべてのスコアを取得していること。(合格・不合格は問いません。)
・IELTS™はAcademic Moduleのオーバーオール・バンド・スコアを用います。
・TOEFL® PBTおよびTOEFL ITP®のスコアは利用することができません。
・各資格・検定試験のスコアの有効期限については、「2027年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

C共通テスト利用方式 入試のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ●判定に使用できる選択科目を、大学入学共通テストで複数受験している場合、高得点を獲得できた科目を合否判定に使用します。 ●大学入学共通テストの得点をそのまま合否判定に使用するため、個別の試験を受験する必要はありません。 ●第2期は、2月下旬まで出願が可能。最後まで大学進学をあきらめたくない方におすすめの選抜方式です。
-----------------------	---

C共通テスト利用方式 第1期

■ 日程・試験場

出願期間	1月5日(火)～1月15日(金)
試験日	1月16日(土)・1月17日(日)
試験場	大学入試センターが指定する試験場
合格発表日	2月15日(月)
入学手続締切日	二段階1回目：2月22日(月) 二段階2回目：3月11日(木)

■ 募集人員

マネジメント工学科……………15	土木工学科……………15
環境安全工学科……………8	建築工学科……………16
創生デザイン学科……………10	応用分子化学科……………16
機械工学科……………18	数理情報工学科……………13
電気電子工学科……………16	

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。
※出願資格については、「2027年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

C共通テスト利用方式 第2期

■ 日程・試験場

出願期間	1月5日(火)～2月25日(木)
試験日	1月16日(土)・1月17日(日)
試験場	大学入試センターが指定する試験場
合格発表日	3月17日(水)
入学手続締切日	3月25日(木)

■ 募集人員

マネジメント工学科……………2	土木工学科……………2
環境安全工学科……………2	建築工学科……………2
創生デザイン学科……………2	応用分子化学科……………2
機械工学科……………2	数理情報工学科……………2
電気電子工学科……………2	

※合格者数が募集人員に満たない場合があります。
※出願資格については、「2027年度日本大学一般選抜募集要項」をご覧ください。

■ 試験科目(第1期・第2期同一)

教 科	科 目	配 点
数 学	「数学I」、「数学I.数学A」、「数学II.数学B.数学C」のうちから1科目選択	100点
国 語 地理歴史 公 民 理 科 情 報	「国語(近代以降の文章)」、「歴史総合.日本史探究」、「歴史総合.世界史探究」、「地理総合.地理探究」、「公共.倫理」、「公共.政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共(いずれか2出題範囲を選択解答)」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎(いずれか2出題範囲を選択解答)」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」のうちから1科目選択	100点
外 国 語	「英語」	100点

※ 左記の選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。ただし、「地理歴史.公民」「理科」を合否判定に使用する場合で2科目受験した場合は、それぞれの第1解答科目を合否判定に使用します。
※「英語」については、大学入学共通テストの配点をリーディング80点、リスニング20点に換算します。
※「国語(近代以降の文章)」については、大学入学共通テストの配点を100点に換算します。

帰国生選抜

■ 日程・試験場

出願締切日	11月9日(月)
選考日	12月5日(土)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
合格発表日	12月14日(月)
入学手続締切日	二段階1回目：1月15日(金) 二段階2回目：3月11日(木)

■ 募集人員

若干名

■ 選考方法

- 小論文(600字以内(日本語による記述))【試験時間60分/配点100点】
- 口頭試問および面接【配点100点】

※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※合格基準に達しない場合には、学科によっては合格者がいない場合があります。

<p>出願資格 日本国籍を有する者のほか、日本における在留資格「永住者」を有する者又は特別永住者で、次のいずれかに該当するもの。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 外国において、学校教育における12年の課程のうち、当該外国の学校教育制度において位置付けられた高等学校に対応する学校の課程に、最終学年を含めて2年以上継続して在籍し、2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者。 ② 外国において指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程(文部科学省サイト参照)に、最終学年を含めて2年以上継続して在籍し、2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者。 ③ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程に、最終学年を含めて2年以上継続して在籍し、2026年4月1日から2027年3月31日までに卒業又は卒業見込みの者。 	<p>みの者。</p> <ol style="list-style-type: none"> ④ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル(GCEAレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象)、国際Aレベル(国際Aレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象)、欧州バカロレア資格を保有する者で、それらの認定証明書を取得できる日本国外にある学校に最終学年を含めて2年以上継続して在籍し、資格取得後の経過年数が出願時までに1年未満である者。
--	--

※上記のほか、詳細については、学務部入学課(03-5275-8311)へお問い合わせください。
※出願にあたっては日本大学HPの帰国生選抜情報ページより「募集要項」をダウンロードのうえ、必ずご確認ください。

校友枠選抜

■ 日程・試験場

出願資格確認書締切日	11月10日(火)
出願期間	11月16日(月)～11月24日(火)
選考日	12月5日(土)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
合格発表日	12月14日(月)
入学手続締切日	12月22日(火)

■ 募集人員

若干名

■ 選考方法

- 書類審査(出身学校調査書等の評価)【配点100点】
※提出書類の各項目について総合的に評価
- 小論文(600字以内で記述)【試験時間60分/配点100点】
- 面接【配点100点】

※高等学校長の推薦書は必要ありません。
※合格基準に達しない場合には、合格者が募集人員に満たない場合があります。
※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。

<p>出願資格確認書とは 出願資格を確認するため、校友会本部事務局へ送り、証明を受ける書類です。締切日が出願の前ですのでご注意ください。</p>	<p>「法定血族を含む2親等内直系血族」とは 受験生の祖父母、父母のことを指します。兄弟・姉妹・おじ(伯父・叔父)・おば(伯母・叔母)、いとこ(従兄・従弟・従姉・従妹)などは含まれません。</p>
---	---

出願資格 次の①及び②をすべて満たす者。

- ① 大学入学資格を有し、本学への入学を第一希望とする者で、次の(ア)～(エ)のいずれかに該当する校友の子又は孫(法定血族を含む2親等内直系血族)である者。ただし、法定血族の場合は、大学入学年度の3年前の4月1日以前に養子縁組をしていること。
(ア) 右欄に示す、学校法人日本大学寄附行為施行規則第11条第6項に規定する「学校法人日本大学が設置する学校」を卒業または修了した者。
(イ) 学校法人日本大学が設置する学校に勤務を有する専任教職員または専任教職員であった者。
(ウ) 学校法人日本大学の役員または役員であった者。

- (エ) 学校法人日本大学の特別付属・準付属校を設置する法人に勤務を有する専任教職員または専任教職員であった者。ただし、特別付属・準付属校を設置する法人は、2026年4月1日現在のものとする。
- ② 本学部(学科)を第一志望とし、合格した場合は本学部(学科)に入学することを確約できる者。

<p>学校法人日本大学が設置する学校 ●日本法律学校 ●高等工学校及び工業専門学校 ●東洋歯科医学校及び歯科医学校 ●東京獣医学校 ●専門学校令による専門学校、専門部、高等師範部、高等専攻科及び師範専修科 ●東京高等獣医学校及び東京獣医畜産専門学校 ●専門学校令による大学 ●大学令による大学及び予科、大学院及び選科 ●学校教育法(新学制)による大学、大学院及び短期大学</p>
--

編入学試験 [一般、2・3年次]

■ 日程・試験場

編入学後の 単位認定に関する 事前確認締切	9月10日(木)
Web登録期間	9月30日(水)～10月27日(火)
出願期間 (出願書類提出期間)	10月21日(水)～10月27日(火)
試験日	11月7日(土)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
合格発表日	11月17日(火)
入学手続締切日	二段階1回目:12月1日(火) 二段階2回目:3月11日(木)

■ 募集人員

若干名
※在籍者数の状況により、学科・編入学年次によっては編入学試験を実施しない場合があります。

■ 選考方法

- 学力試験(英語・数学)
【試験時間:合わせて120分/配点各100点 合計200点】
- 口頭試問及び面接【配点100点】

※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※合格基準に達しない場合には、学科によっては合格者がいない場合があります。

出願資格

- ① 大学卒業者(2027年3月卒業見込者を含む)
- ② 2年次に編入を希望する者は大学に1年以上在学した者(退学者及び2027年3月、1年次修了見込者を含む)
- ③ 3年次に編入を希望する者は大学に2年以上在学した者(退学者及び2027年3月、2年次修了見込者を含む)
- ④ 短期大学卒業者(2027年3月卒業見込者を含む)
- ⑤ 高等専門学校卒業者(2027年3月卒業見込者を含む)
- ⑥ 専修学校専門課程の修了者で次の条件を満たす者
a: 修業年限2年以上
b: 総授業時間数1,700時間以上(2027年3月修了見込者を含む)
※在学年数に休学期間は含みません。

外国人留学生選抜 第1期

■ 日程・試験場

出願締切日	10月6日(火)
選考日	11月7日(土)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
合格発表日	11月17日(火)
入学手続締切日	二段階1回目:12月1日(火) 二段階2回目:3月11日(木)

■ 募集人員

第1期・第2期ともに若干名

■ 選考方法(第1期・第2期同一)

- マネジメント工学科、環境安全工学科、創生デザイン学科、数理情報工学科
- 日本留学試験
(日本語450点、数学(コース2)200点、理科(2科目自由選択)200点)
 - 面接【A・B・C・D 評価】

機械工学科、電気電子工学科、土木工学科、建築工学科

- 日本留学試験
(日本語450点、数学(コース2)200点、理科(物理、ほか1科目自由選択)200点)
- 面接【A・B・C・D 評価】

応用分子化学科

- 日本留学試験
(日本語450点、数学(コース2)200点、理科(化学、ほか1科目自由選択)200点)
- 面接【A・B・C・D 評価】

※日本留学試験利用可能回
第1期:2025年11月、2026年6月のいずれか1回(全学科)
第2期:2026年6月、2026年11月のいずれか1回(全学科)
※合否判定は総合点によるものではなく、各項目に基準を設けて行います。
※合格基準に達しない場合には、学科によっては合格者がいない場合があります。

外国人留学生選抜 第2期

■ 日程・試験場

出願締切日	1月22日(金)
選考日	2月19日(金)
試験場	本校(津田沼キャンパス)
合格発表日	3月1日(月)
入学手続締切日	3月11日(木)

編入学試験 Q&A

Q 編入学でJABEE認定コースを希望できますか?

A 電気電子工学科のクリエイティブエンジニアプログラム(JABEE認定プログラム・3年次編入のみ)、土木工学科(JABEE認定学科)、建築工学科(JABEE認定学科)、応用分子化学科の国際化学技術者コース(JABEE認定コース)、数理情報工学科のコンピュータサイエンスコース(JABEE認定コース)に編入学を希望される方は、出願の前に必ず入試センターにお問い合わせください。

Q 編入学する際、コースは選べますか?

A 学科・編入学年次等により希望に沿えない場合があります。出願の前に必ず入試センターにお問い合わせください。

Q 編入学前に取得した単位はどの程度認定されますか?

A 生産工学部で開講している授業科目に相当する科目の範囲内で単位を認定します。
※卒業するためには、3年次に編入学した者は、修業年限は最低2年とし、在学年数は6年を超えることができません。2年次に編入学した者は、修業年限は最低3年とし、在学年数は7年を超えることができません。また、在籍する学年よりも上級学年に設置されている授業科目を履修することはできません。

Q 試験に向けて、どのような対策をしたらよいですか?

A 編入学を志す人はめざす分野への理解を深めるとともに、一定時間内に解答する練習を行っておくといいたいでしょう。また口頭試問及び面接では、筆記試験では審査できない本人の意欲や人柄についての質問をします。専門分野に関する質問や編入学してから学びたいことなどを聞くことが多いようです。

出願資格 外国籍を有する者で、次の①～⑦のいずれかに該当する者。

- ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。なお、12年間の学校教育の課程に日本の教育制度に基づく学校での在籍期間が含まれる場合は、中学校・高等学校あわせて通算3年以内の者の出願を認める。また、日本の小学校での在籍については年数を問わない。
- ② 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程(文部科学省サイト参照)を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。なお、11年間の学校教育の課程に日本の教育制度に基づく学校での在籍期間が含まれる場合は、中学校・高等学校あわせて通算3年以内の者の出願を認める。また、日本の小学校での在籍については年数は問わない。
- ③ 外国において、学校教育における12年未満の課程を修了し、さらに文部科学大臣が指定する準備教育課程又は研修施設の課程等を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。
- ④ 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者で2027年3月31日までに18歳に達するもの。
- ⑤ 外国における、12年未満の課程修了相当の学力認定試験に合格し、さらに文部科学大臣が指定する準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者で18歳に達したものと及び2027年3月31日までに修了見込みの者で18歳に達するもの。
- ⑥ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEALレベル(GCEALレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象)、国際ALレベル(国際ALレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象)、欧州バカロレア資格を保有する者で、それらの認定書を取得できる日本国外にある教育施設の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑦ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者。

※上記のほか、詳細については、学務部入課課(03-5275-8311)へお問い合わせください。
※出願にあたっては日本大学HPの外国人留学生選抜情報ページより「募集要項」をダウンロードのうえ、必ずご確認ください。

奨学金制度・入学者納入金

日本大学や生産工学部独自の奨学金のほか、日本学生支援機構や地方公共団体、企業や民間の制度も利用できます。
給付型奨学金は原則返還義務がない一方で、貸与型奨学金は返還義務があります。

日本大学独自（給付）

日本大学生産工学部奨学金 生産工学部独自の奨学金制度で 右の4種類があります。	第1種奨学金	学業成績、人物ともに優秀な学生に対し、年額50万円を給付します。
	第2種奨学金	優秀な資質を持ちながら経済的理由により学業の継続が困難になった学生に対し、前期または後期に30万円を給付します。
	第3種奨学金	外国人留学生で学業成績、人物ともに優秀な学生に対し、年額50万円を給付します。
	校友会奨学金	経済的理由により修学が困難な学生に対し、学業の継続を目的として前期または後期に30万円、20万円、10万円と経済的困窮度に応じて給付します。
日本大学特待生※ 学業成績、人物ともに優秀な学生に対し、奨学金を給付する特待生制度があります。選考は2年生以上を対象とし、特に優秀な学生に給付する甲種と、優秀な学生に給付する乙種があります。	甲種特待生	授業料1年分相当額の半額と図書費12万円を給付します。
	乙種特待生	授業料1年分相当額の半額を給付します。
日本大学古田奨学金	大学院に在学中で学業成績、人物ともに優秀な学生に、年額20万円を給付します。	
日本大学ロバート・F・ケネディ奨学金	大学院に在学中で学業成績、人物ともに優秀な学生に、年額20万円を給付します。	
日本大学創立100周年記念外国人留学生奨学金	外国人留学生で学業成績、人物ともに優秀な学生に対し、授業料1年分相当額の半額を給付します。	
日本大学オリジナル設計奨学金	生産工学部、理工学部、工学部の学生のうち、国家公務員採用総合職試験受験志望者を対象とし、年額20万円を給付します。	
日本大学創立130周年記念奨学金	第2種奨学金	学部在学中で経済的支援を必要とし、修学意思が堅固で学業成績及び人物ともに優良な学生に対し、年額30万円を学費に充当します。

日本学生支援機構奨学金（貸与）

第一種奨学金（無利子）	学部生	自宅通学者月額：2万円、3万円、4万円または5万4千円 自宅外通学者月額：2万円、3万円、4万円、5万円または6万4千円 ※家計支持者の年収が一定額以上の方は、最高月額以外の月額から選択
	大学院生	博士前期課程月額：5万円または8万8千円 博士後期課程月額：8万円または12万2千円
第二種奨学金（有利子）	学部生	2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12万円の11種類から、本人の希望する月額を選択できます。
	大学院生	5・8・10・13・15万円の5種類から、本人の希望する月額を選択できます。

日本学生支援機構奨学金（給付）

対象：学部生	・住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の学生が対象です。 ・日本学生支援機構の審査により【第Ⅰ～Ⅳ区分】(多子世帯を含む)等が決定されます。 ・給付型奨学金の採用者は、貸与型奨学金第一種の貸与月額の上限が制限されます。
給付額	自宅通学者 月額：【第Ⅰ区分】38,300円、【第Ⅱ区分】25,600円、【第Ⅲ区分】12,800円、【第Ⅳ区分(多子世帯)】9,600円 自宅外通学者 月額：【第Ⅰ区分】75,800円、【第Ⅱ区分】50,600円、【第Ⅲ区分】25,300円、【第Ⅳ区分(多子世帯)】19,000円

その他の奨学金

地方公共団体(各都道府県、市町村)や企業、その他の民間育英団体の奨学金など数多くあります。募集に当たっては、奨学金団体が直接行うものと大学の学生課を通じて行うものがあります。募集は、入学後、ポータルシステム、掲示板にて行いますので、学生課のお知らせを確認してください。

※日本大学特待生 2025年度の表彰者数(実績)

学年	甲種	乙種	計
2年生	0名	6名	6名
3年生	0名	8名	8名
4年生	5名	10名	15名
計	5名	24名	29名

2027年度入学者納入金

		入学金	授業料	実験実習料	施設設備資金	後援会費	校友会費(準会員)	合計
1年次	前期*	260,000	550,000	40,000	110,000	15,000	10,000	985,000
	後期	-	550,000	40,000	110,000	15,000	-	715,000
2年次	前期	-	550,000	45,000	110,000	15,000	10,000	730,000
	後期	-	550,000	45,000	110,000	15,000	-	720,000
3・4年次	前期	-	550,000	50,000	110,000	15,000	10,000	735,000
	後期	-	550,000	50,000	110,000	15,000	-	725,000
合計		260,000	4,400,000	370,000	880,000	120,000	40,000	6,070,000

*入学手続き時に納入

※上記の他に卒業年度の後期に校友会費(正会員)初年度分1万円の納入をお願いしております。

Information

▶ 生産工学部入試情報ページのご案内

生産工学部ホームページ内の入試情報ページでは、本冊子の情報以外にも以下の情報も公開しています。

● アドミッション・ポリシー

生産工学部及び学科別のアドミッション・ポリシー(入学者の受入れに関する方針)を掲載しています。

● 過去の試験問題

一般選抜A個別方式の試験問題のほか、総合型選抜第1期(課題型)の課題、総合型選抜第2期(授業型)の授業テーマ、学校推薦型選抜の小論文/作文テーマ等を掲載しています。

● 2026年度入試データ

- 一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜の志願者数・受験者数・合格者数等
- 志願者・合格者の出身都道府県
- 入学者の学科別女子比率等

● 入学者選抜に関するよくあるご質問

試験の出願、受験方法、合格後の手続き等に関するよくある質問と回答をまとめています。

生産工学部入試情報ページ ▶
<https://www.cit.nihon-u.ac.jp/admission/>



▶ 入学検定料の割引制度について

日本大学の一般選抜において、以下の入学検定料の割引制度があります。

※詳細は、「2027年度一般選抜募集要項」でご確認ください。

<A方式・N方式同時出願割>

A個別方式とN全学統一方式において、同一学部同一学科を同時出願した場合、A個別方式の入学検定料のみで出願することができます。(N全学統一方式第1期・第2期両方)

<A方式学科併願割>

生産工学部では同一試験日で複数学科に同時出願した場合、入学検定料が1学科目は35,000円、2学科目は10,000円、3学科目以降は1学科につき5,000円となります。

例えばA個別方式第1期の複数学科とN全学統一方式第1期・第2期を同時に申し込んだ場合、以下の金額で出願できます。

A個別方式 第1期	機械工学科 35,000円	+	電気電子工学科 10,000円	+	土木工学科 5,000円	+	建築工学科 5,000円	= 55,000円
A個別方式は2学科目15,000円 3学科目以降1学科5,000円で併願できます								
N全学統一方式 第1期・第2期	機械工学科 18,000円 → 0円	+	電気電子工学科 18,000円 → 0円	+	土木工学科 18,000円 → 0円	+	建築工学科 18,000円 → 0円	= 0円
A個別方式とN全学統一方式第1期・第2期に同時出願した場合、N全学統一方式は0円で出願できます								